∀ GUNDAM ART WORKS

∀ガンダム・アートワークス

背景美術に注目！
いままでのガンダム本とはひと味違う、
∀ガンダム設定資料集

画像の美しさに定評がある∀ガンダムの
アートボードを大量に掲載（60点以上）。
初掲載資料を多数含む
詳細な設定資料を一挙公開。

富野由悠季・総監督 インタビュー

∀ GUNDAM ART WORKS

∀ガンダム・アートワークス

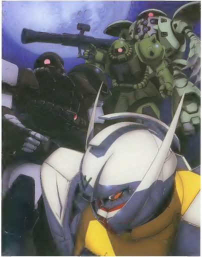
V GUNDAM ART WORKS

∀ GUNDAM ART WORKS

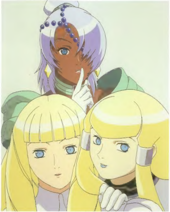
∀ガンダム・アートワークス

初出：「アニメージュ」2000年3月号（徳間書店）
イラスト：[illegible]

初出：「AX2000年1月号」（ソニーマガジンズ）
イラスト：後藤雅巳

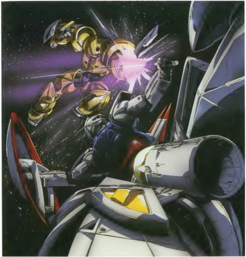


初出：「アニメージュ1999年8月号」（徳間書店）
イラスト：津野田勝敏

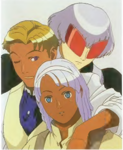


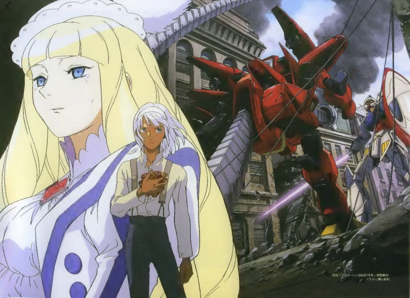
初出：「アニメージュ2000年4月号」付録「究極極美ブック」表紙（徳間書店）
イラスト：戸部敦夫

初出：「アニメージュ1999年12月号」（徳間書店）
イラスト：後藤雅巳



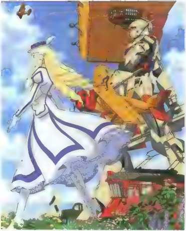
初出：「アニメージュ2000年4月号」（徳間書店）
イラスト：戸部敦夫



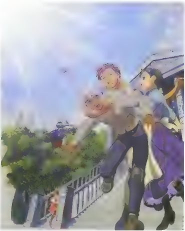


初出：「アニメージュ1999年7月号」（徳間書店）
イラスト：横山彰利

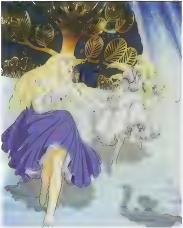
掲出：「アニメージュ2000年1月号」（徳間書店）
イラスト：中田栄治

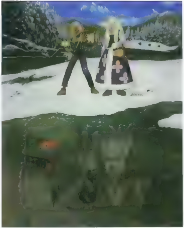


[illegible]



[illegible]





CONTENTS

011 物語の章

[illegible] ∀GUNDAM CHARACTER Color Version

064 ∀GUNDAM MOBILE SUIT Color Version

[illegible] 地球の章

[illegible] MAP [illegible]

068 INGRESSA CHARACTER

090 INGRESSA MECHANICS

108 LOLISIANA CHARACTER

112 LOLISIANA MECHANICS

[illegible] MAP [illegible]

120 KINGSLEY KARAMOTO CHARACTER

[illegible] KINGSLEY KARAMOTO MECHANICS

128 MAP アメリア大陸 ロストマウンテン〜ヒュ [illegible]

[illegible] ADESKA CHARACTER

ADESKA MECHANICS

[illegible] MEMORY OF ∀ 01 美術監督 池田繁美

[illegible] MEMORY OF ∀ 02 キャラクター原案 安田朗

[illegible] MEMORY OF ∀ 03 メカニカルデザイン 重田敦司

[illegible] MEMORY OF ∀ 04 メカニカルデザイン 沙倉拓実

137 月の章

138 MAP 月 [illegible] 月面都市ゲンガナム〜宇宙港

140 DIANA COUNTER CHARACTER

156 DIANA COUNTER MECHANICS

176 GHINGNHAM FORCES CHARACTER

18[illegible] GHINGNHAM FORCES MECHANICS

194 AGRIPPA GROUP CHARACTER

198 MOON RACE CHARACTER

199 MOON RACE MECHANICS

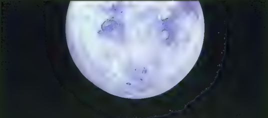
[illegible] 総監督 富野由悠季インタビュー

204 ∀GUNDAM CAST & STAFF LIST

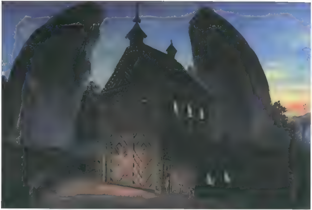
■本書の略語と型式番号について

【略語の意味】
OC＝ [illegible] MS＝モビルスーツ [illegible]

【[illegible]】
[illegible]

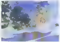


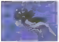
[illegible]

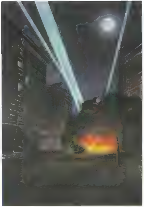


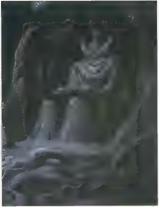
●第1話　**月に吠える**

野原に降下するMSフラット。これに乗る月の民ムーンレィスの少年ロランとキース、少女フランの役目は、やがて地球へ帰還する同胞のために地上生活を先行体験すること。降下直後、ロランは川で溺れたところをハイム家の令嬢キエルとソシエに救われる。この縁から同家で働くことになるロラン。彼は地球のすばらしさを実感する。







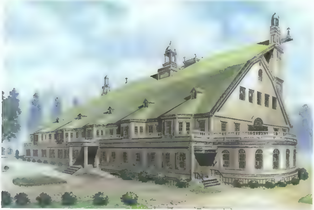


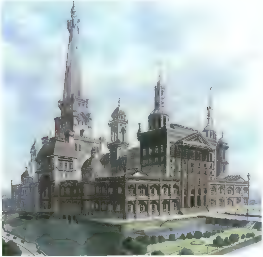
●第2話　**成人式**

ロランが地球へ来て2年、彼はソシエと連れ[illegible]の成人式に参加する。その夜、地球との交渉に飽きた月の民が、移民を開始。先発の市民軍ディアナ・カウンター（DC）が侵攻する。イングレッサの首都ノックスが砲撃されるころ、マウンテンサイクルの神像ホワイトドールが瓦解、中から白いヒゲのMS∀ガンダムが出現した。

●第3話　祭の後

∀は、DC軍ポゥ少尉の乗るMSウォドムをビームライフルで撃ったのちに停止する。ロランとソシエが、∀を[illegible]ントと助手のジョゼフ[illegible]預けて帰宅すると、[illegible]領主ライ[illegible]家の[illegible]DCとの交渉を画策[illegible]と考えた[illegible]∀を[illegible]稼働させようと言い出す

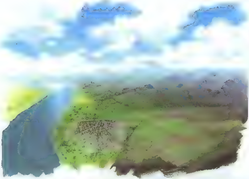


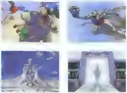


●第14話

ふるさとの軍人

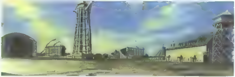
市民軍と[illegible]が月地球の対策を練る一方、月の女王ディアナの親衛隊長ハリーが地球に到着。ロランは情報を小出しに同胞と接触した。また、グエンのボストニア城では月と地球の会見が開かれたが、地球側の暴走でアンが殺された。そのころ、謎多き「黒歴史」の遺跡マウンテンサイクルでは、新たな機械人形が発掘され

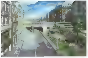


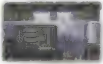


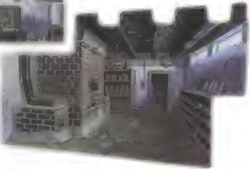
●第5話　ディアナ降臨

[illegible]の[illegible]"軍警たちが月の民間人居留地を襲撃。ソシエの親友メシェーが捕まり、DCのフィル[illegible]尋問されるが、その危機を∀が救った。ミリシャのミハエル大尉達は、近く到着するディアナの拉致を計画。ソシエも機械人形カプルで父の仇を討つ気だ。キエルは妹を心配する。そしてついに、ディアナが旗艦ソレイユで地球に降臨した



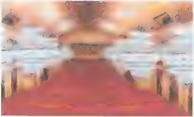


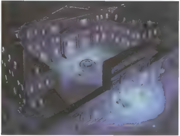




●第6話　忘れられた過去

ディアナ艦隊は、ハリーのMSスモーと女王を敬愛するロランの∀が阻止した。その後ロランはパン職人となったキースのパンを味わう。再開した交渉の場で、月側はアメリア大陸のサンベルト地区を要求するが、地球側はそれを拒む。一方、ポゥとフィルは休戦のはずが攻撃を始め、ロランの∀は廃墟地下から発見したハンマーでそれを撃退する



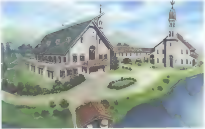


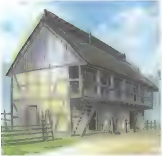
●第7話 貴婦人修行

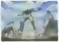
ミ[illegible] 挑戦者を続々と発掘 そんな騒擾の中 ティアナは月と地球政府の提督[illegible]を密寄[illegible]を提起する架空の美人兵士ロ[illegible]ラ。密輸、[illegible]ティ[illegible]参加するロラン[illegible]開発された特殊ケーキの下、ティアナを狙う暗殺者が潜んでいた。ロラン[illegible]ティアナを守り[illegible]

●第8話 **ローラの牛**

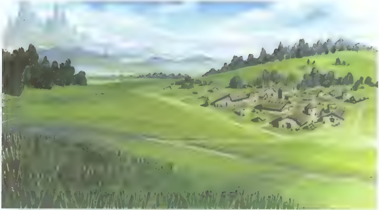
[illegible]





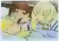


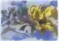
NOC CHRONICLE



●第11話 **コレン、ガンダムと叫ぶ**

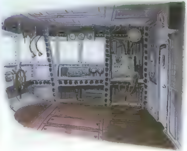
ロランの素性を知って悩むソシエ。[illegible]月の帰還民は各観測所から集めた怪人コレン・ナンダー軍曹が地球へ出り込し、部下ブル[illegible]とヤコップを率い、月と地球の休戦状態を無視して暴れるコレン。やがて最後のMSイーゲルで∀と対峙したコレンは∀を見て「ガンダム」と叫んだ。ひとまずコレンを撃退したロランだが

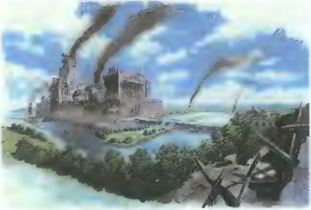




●第10話　墓参り

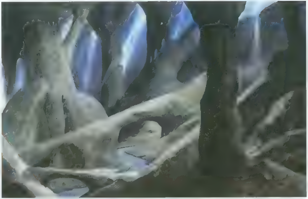
グエンの秘密を探るキエルは、容姿がそっくりなディアナと2人だけになる。そこで、いたずら心が生じたディアナは、キエルと入れ替わり周囲を欺く。やがて、一同はハイム家へ向かう。キエルに化けたディアナは、ディアナは両家の被害を実感する。そこでディアナは、ハイム夫人とソシエへの思いから涙!?

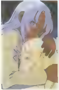




●第1話　ノックス崩壊

ティファ は 地球の自然、[illegible] ア となる [illegible] イス攻略を図る中 [illegible] の [illegible] 攻撃を[illegible]、[illegible] サイクルを [illegible] は [illegible] を呼び出さんと [illegible] クスを破壊し始める。サンベルトに向けて発進する [illegible] の地下道へ逃げ [illegible]



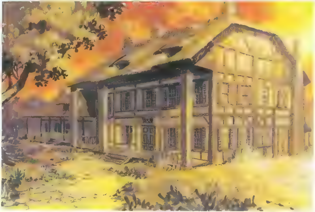


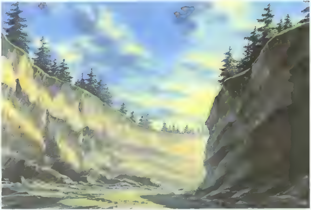
●第14話　地下回廊

[illegible]地下[illegible]関連する[illegible]ティアナを[illegible]ウスを[illegible]「[illegible]」[illegible]の継続を[illegible]。やがて[illegible]レンが地下で[illegible]を発見[illegible]ティアナの[illegible]の下[illegible]の末[illegible]イーゲルを打倒。[illegible]レンは生死不明となった。

●第13話 年上のひと

ソレイユはアメリアへ移動。その準備中、DCの執政官ミランは独自の思惑を抱く。一方、[illegible]の谷に出たロランとキエルとディアナは、宇宙船を発掘する青年ウィルと連れの女性テテスに出会う。先祖の伝説を信じ月行きを夢見るウィル。彼こそ、はるか昔ディアナが恋した若者ウィル・ゲイムの末裔だった。





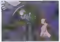
●第14話

別離、再び

ロランと[illegible]は宇宙船が修理可能と聞かされ[illegible]は月に行くなとDC。接近[illegible]遭遇、[illegible]なる[illegible]はルジャーナの友軍と合流。そこで[illegible]機械人形[illegible]のスエサイト部隊が結成され[illegible]キャンプス[illegible]の谷でDCとスエサイト部隊は交戦。その中ウィルは発掘したMSを[illegible]てDCへ合流する。

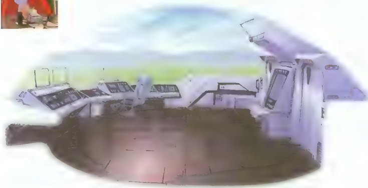
●第[illegible]話　思い出は消えて

砂漠の中の[illegible]と[illegible]夢の[illegible]スは　発熱する[illegible]を抱えた[illegible]の[illegible]を訪ねる。[illegible]は[illegible]を[illegible]イス[illegible]ウィルは[illegible]から[illegible]の[illegible]をもらい、[illegible]の発掘を誓う[illegible]たちを[illegible]案内するウィル[illegible]サイト[illegible]が出現。[illegible]ウィルは自分が発掘[illegible]MS[illegible]で[illegible]。

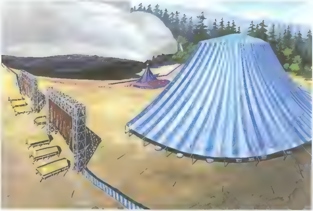


●第17話　建国のダストブロー

月の脱出者を亡命させ　宇宙船を発進させるウェンの計画。協力する [illegible] の別号。[illegible] ウエンの元　DC建国式典の招待状が届いた。DCは　サンベルト地方を領地にするつもりだ。Nティアナは確認に向か [illegible] ナルトたちを使ってティアナ暗殺を図る [illegible] その計画は [illegible] て阻止された。



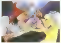
[illegible]

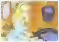


●第18話

キエルとディアナ

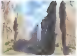
Dキエル自身が危険と[illegible]Kディアナは[illegible]替わりを指揮
Dキエルの戦命を補く、近づく建国式典を前、Dキエルは何をすべきか悩み、ミリシャとマッスもそれぞれ思惑を持って[illegible]、式典は邪魔が入ったものの、Dキエルは堂々と月も地球も共存できると宣言
DCの建国を宣言した。その感動にKディアナは深く打たれる

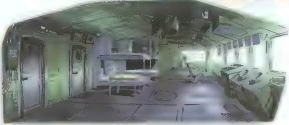


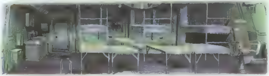


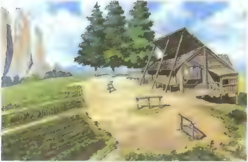
●第19話　ソシエの戦争

宇宙船は [illegible] ちなみウィルゲムと命名 月の亡命者 [illegible] ほか技術陣が修復を進める さらに [illegible] 発掘 同艦キャロ [illegible] ブの艦長は ロランとなる [illegible] ロランの帰還 不満なソシエは [illegible] カプルで突撃 父の仇を討とうとするが それが戦闘発生の原因になる そして それを [illegible] 反省する



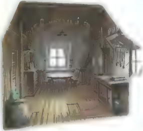






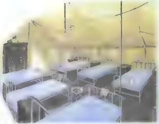
●第29話　アニス・パワー

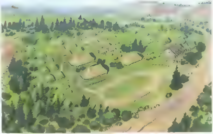
[illegible]

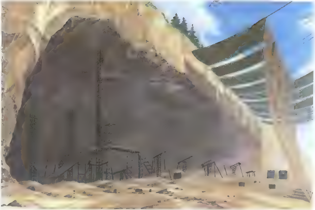


●第21話 **ディアナ奮戦**

ロランとソシエは、先の戦いで負傷したメシェーと野戦病院で再会する。なんとなくディアナが目障りなソシエは、野戦病院での看護ボランティアの話を持ちかけ、苦労させようとする。しかし、人の上に立つ者として人に尽くしたいディアナはそれを喜んだ。慣れない苦労をしながらも、ロランに応援されたディアナは、そこでの仕事をやり遂げる

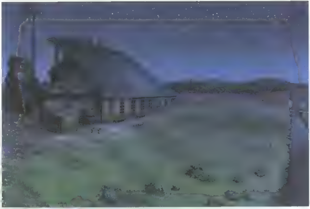






●第22話 ─ ハリーの災難

[illegible]で[illegible]する[illegible]攻撃の許可を出す[illegible]ディアナ[illegible]した。うすうす入れ替わりを[illegible]ロランは[illegible]。[illegible]を[illegible]するディアナ[illegible]ロランは[illegible]と連携して[illegible]ディアナを守った。



●[illegible]

テテスの遺言

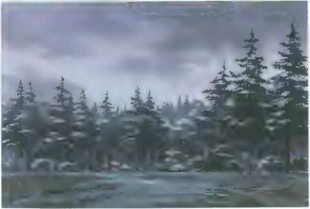
中立地帯 [illegible] 工場を構え [illegible] を売るキ [illegible] [illegible] テテスと [illegible] 工作員 [illegible] ィアナの正体 [illegible] テテスは自分 [illegible] 愛する若者 [illegible] 利用 [illegible] ランを [illegible] ディアナ暗殺を図る。だが [illegible] ースの機転で [illegible] 暗殺に失敗 [illegible] テテスは [illegible] される

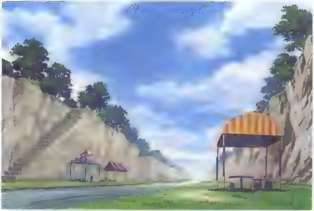
●第24話　ローラの遠吠え

スエサイド部隊の青年隊長ギャバンが、ソシエに求婚。戦場での真剣な想いに、ソシエは揺れる。一方、DCを本隊から信用を得られないレット隊は、独自にディアナへの忠誠を示そうと、自軍のフラットを偽装した偽ソ作戦を展開した。野戦病院を襲ってマの評判を汚すレット隊へ、ロランは戦争で苦悩しているディアナの真情を訴える。

●第25話　**ウィルゲム離陸**

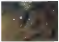
戦線拡大を［illegible］ディアナは月への行政更改を考えた。記憶のないロランと再会した彼女は［illegible］へ向か［illegible］。彼らは途上、廃墟と化したDC兵を目撃。ソシエもそれを目撃するが、掲載すべきボルジャーノの新聞は発行停止だった。谷では、グエンがウィルゲムの離陸テストを促進。その成果を見て「DC」は［illegible］

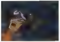




●第26話　**悟りの戦い**

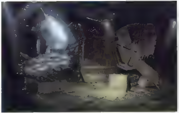
ディアナとコレンは、収穫祭に湧く南部の村カラモートを訪れた。そこはムーンレィスと地球人が穏やかに交流する町だ。そしてディアナの失踪を知ったロラン、そしてソシエは別々にこの村へたどり着く。一方、コレンは祭の山車がMSに似てるので逆上。しかし、ディアナの一言で心が晴れたコレンは、少し記憶を回復してどこかへ去る

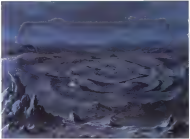


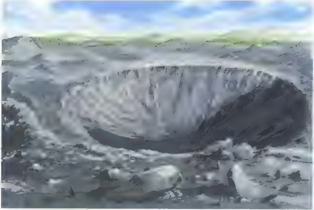


●第27話　夜中の夜明け

ハリーを説得するロランは、ディアナを抱いたソシエ、キエル、救る2人を見送る。そのころ、地底のロストマウンテンを探索中のゼノア大尉は核爆弾を見つけた。ゼノアは撤退を図るが、核の恐怖を知らないスエサイド部隊が爆弾をいくつか持ち去る。やがてその核は爆発し、夜の戦場が一瞬で朝に変わり、爆心地付近のギャバンはこの世から消えた。



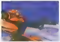


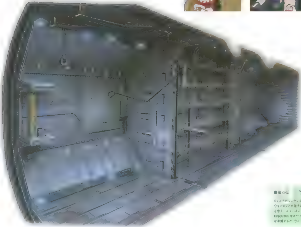


●第24話

託されたもの

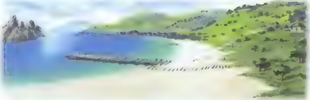
核の衝撃！衝撃の [illegible] ティアナはレイズ゛ロキエルと再会する。ロキエルは反乱を企むフィ [illegible] に故郷惑星を破壊されていた。フィル派に発見され [illegible] はキエルを連れて逃走。[illegible] ティアナはキエルを救い [illegible] 女王 [illegible] 慟哭する [illegible] した。そんな中、ゼノアは残った核の廃墟をロラン [illegible] 託して

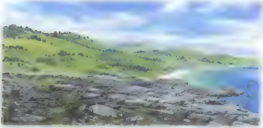




●第25話　ソレイユのふたり

[illegible]



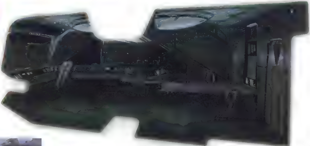
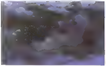


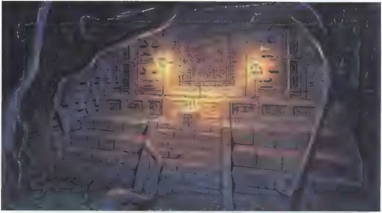
●第30話 **胸に抱えて**

海の[illegible]花嫁衣装をまとう[illegible]を殺めた者の名を潮風の中に呼ぶ。この地から、ウィルゲムは西道の町マニューピチへ向かう。そこには宇宙へ出るためのマスドライバーがある。発進直後ウィルゲムは[illegible]隊の攻撃。[illegible]の機動[illegible]を迎える。そのころ[illegible]ディアナも[illegible]

●第31話 **追撃！泣き虫ポゥ**

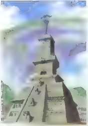
事態の収拾を建議したフィルは、ハリーが女王をミリシャに売ったという虚説を流説。同時に、月人が地球人を支配する独立国家「サンベルト共和国」建国を宣言した。ポゥはアルマイヤーでウィルゲムを追撃するが、∀に阻まれる。ディアナは、月に行く宇宙船[illegible]に搭乗。それにはレット隊のキャンサーらも同乗していた。

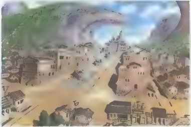



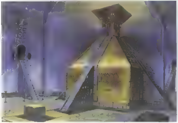


●第32話 **神話の王**

マ [illegible] ピチュ到着する [illegible] へ移動する巨大宇宙ステューザクトレ [illegible] への第一歩 [illegible] 占領されていた その土地の民であるアテ [illegible] カの先王クウトルとマヤナットの協力を得たロランたちは、発進の時間を考え一晩の短期で敵地攻略を目論むが、新王候補タルカと先王との内紛に巻き込まれてしまう





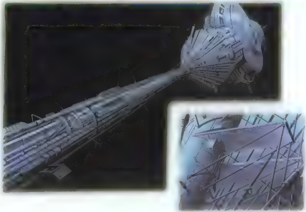


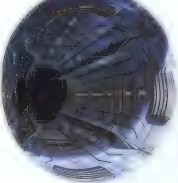
●第33話 ― マニュービチ攻略

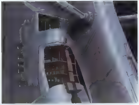
[illegible]が発射は [illegible] 町の民もろとも都市を破壊する [illegible] と誤解されたクワウトルの名誉が回復され、タルカとその仲間もロランたちに協力する。自身の[illegible]を果たし、"犠牲となる[illegible] ロランの仲間[illegible]は[illegible]マヤットの死に衝撃を覚えた

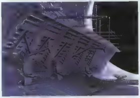
●第31話　**飛べ！成層圏**

新生タルカの協力の下、発進準備を進めるウィルゲム。一方ハリーはディアナを乗せ宇宙へ飛び去るシャンダルムを、祝福を込めて見送っていた。司令MS[illegible]を率いてウィルゲム発進を妨害するポゥのスモー。ロランたちはこれに応戦し、無事宇宙へと飛び立つ。すると途中そこに、[illegible]のスモーが飛び乗ってきた



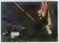


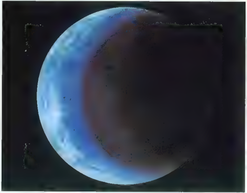


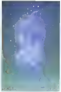


●第35話　**ザックトレーガー**

[illegible]ザックトレーガー接触に成功。宇宙の知識がある[illegible]ミッション号に乗り込む[illegible]巨大な円筒状のザックトレーガー[illegible]には先行したノバァングルが潜んでいた。[illegible]ザックトレーガー駐留のDC部隊も出撃するが、両艦のロキエルとKティアナの連携により如艇は回避。ノバァングルは先に月に向かった





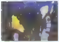


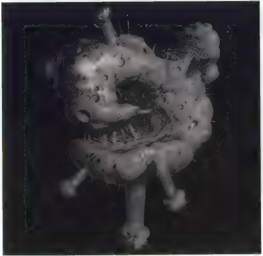
●第[illegible]話 **ミリシャ宇宙決戦**

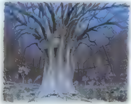
宇宙へ[illegible]は[illegible]ヘイム[illegible]ては目前の女性が[illegible]を[illegible]。[illegible]宇宙[illegible]な[illegible]地球帰還をめざ[illegible]を[illegible]どうも落ち着かない。ついに[illegible]まで[illegible]、[illegible]地球へ戻ろうとする[illegible]は[illegible]。[illegible]

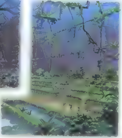
●第8話　**月世界の門**

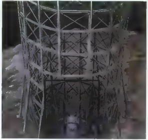
[illegible]





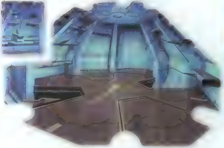


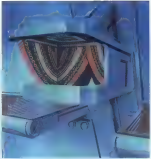




●第38話　**戦闘神ギンガナム**

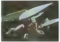
[illegible]を奪還した[illegible]惑星、[illegible]ロラ[illegible]たちは協力、[illegible]ギンガナムのMS部隊[illegible]退し、そのころ[illegible]の女王への忠誠を認め[illegible]愛を告白するキエル[illegible]ハリ[illegible]はそれ[illegible]応えなか[illegible]ミズルハが暗躍する中、ハリ[illegible]は[illegible]キエルとともに、ギンガナム艦隊を訪れた

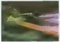


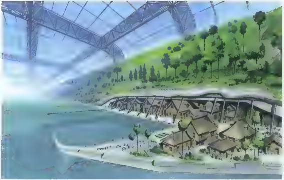


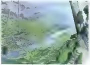
●第39話 **小惑星爆烈**

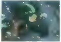
ベスターへの潜入が 目のフォン・ドに向かった そこはキャンサーとムロンの先祖の故郷で ロキエミュキ ガナムの自爆装置を急 るが 一方ロランもゼノアから託された核を今"こそ"使おうと決意する キャンサーとの格闘の中 爆破のタイミングを図るロラン 彼は無事だったが キャンサーの行方は不明となってしまった







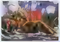




●第40話

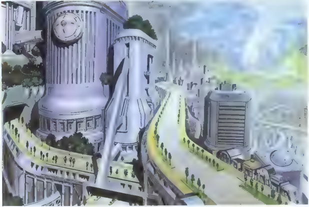
月面の海戦

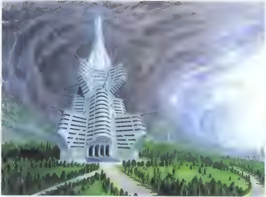
ロランとソシエは、ディアナと月都市へ潜入。そこは、ロランもよく知る運河の街だった。旧友[illegible]たちに再会するロラン。一同は相談し、∀をウンラに偽装して首都ゲンガナムへの移動を図る。だが、マヒロー隊の指揮官スエッソンが妨害。一方、別行動のグエンと[illegible]はゲンガナムに到着し、行政官アグリッパを紹介される



●第41話　戦いの決断

ロランたちは　首都でミリシャ勢と再会した。リリとグエンは王宮「白の宮殿」でアグリッパに拝謁　その間、ディアナは　留守中に月で我がもの顔だったアグリッパに対し、怒りを隠せなかった。やがてギャバン隊とミリシャの戦闘が宮殿のそばまでおよび、宮殿内で勝手にグエンらを人質にしたギンガナム軍は　∀のひき渡しを求めた

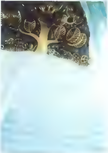


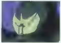


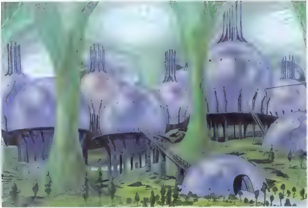
●第42話

ターンX起動

[illegible]に対して意見が割れる、[illegible]自らが客人を人質に取った傲慢なギンガナム軍に対し、アグリッパは∀とギンガナムの駆るMSターンXとの決闘で雌雄を決するよう提案。ターンXもまた∀同様、黒歴史からの出土品だ。[illegible]中でロランは、ムーンレィス武門の総帥ギンガナムの気迫とターンXの神秘を感じる。

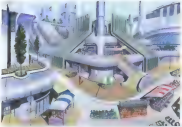


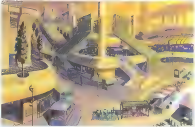


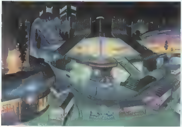


●第43話　衝撃の黒歴史

ギンガナムの[illegible]な戦士メリーベルも出陣。[illegible]ディアナはロランや[illegible]と水底施設"冬の宮殿"へ向かう。そこで封印される黒歴史の記録を秘守するアグ[illegible]がディアナはあえて記録を解放した。全人類を巻き込む過去の宇宙戦争の映像記録に、恐怖・興奮する人々。そして前文明を滅ぼしたのが∀であることを知る

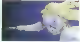


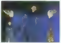


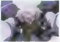


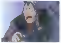
●第44話　**敵、新たなり**

黒歴史の映像は、月市民の暴動を呼んだ。ミドガルドは、月を裏切ったアグリッパを銃殺。ディアナも同罪として殺そうとするが失敗し、ジャンダルムを動員する。これで宮殿もろとも、月を吹き飛ばそうとするが、∀のバリアーが発動し、ソシエがミドガルドを処断する。そのどさくさの中、グエンは黒歴史の記録をくすねる



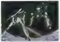


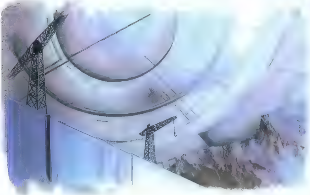


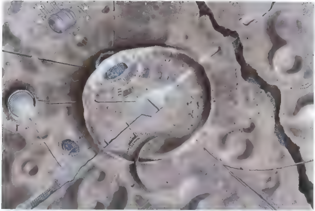


●第45話　裏切りのグエン

負傷したハリーを見舞うキエル。2人の心は近づく。ディアナは、ギンガナムにターンXを渡すよう迫る。そのギンガナムとグエンが接触。黒歴史文明を地球に導入しようと考える彼は、狂気の武人とも結託する。ミリシャの一部を乗せ、ウィルゲムで地球帰還を図るグエン。∀はターンXに戦い破れ、ロランはコア・ファイターで脱出した





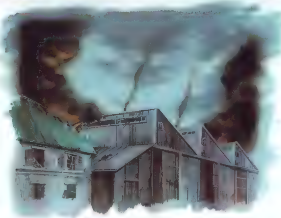


●第40話　**再び、地球へ**

[illegible]と[illegible]ディアナ様は、迫ってくるギンガナム軍の[illegible]に対抗するが、彼らには地球帰還の船が無かった。しかし、小破した中型船が発見され、ハメットたちや市民有志が修復にかかる。最中、ギンガナム軍のMSスサノオが襲うも、復活したハリーがその危機を救った。中型船は女王の新たな旗艦「ホエールズ」となり、地球に向け発進した。

●第47話　ギンガナム襲来

地球に降下したギンガナム軍は、暴虐の限りを尽くす。[illegible]スやテレス[illegible]にも技術協力を求めるグエン。だが、各地ミリシャ軍も攻撃に弱め、そこへ月からホエールズらが来て[illegible]はウィルゲムで現れ、投降と協力を呼びかけるが、ロラン[illegible]はディアナとともに、それを拒んだ。[illegible]競り合いの中、[illegible]の乗る[illegible]が驚異的な力を発揮した

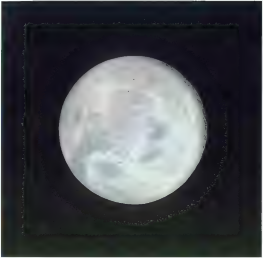


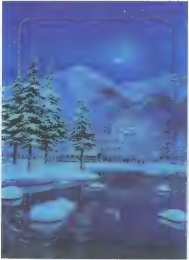
●第48話　ディアナ帰還

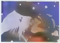
メリーベルが乗る∀の"月光蝶"。それは嵐をも巻き起こした。ギンガナム軍に攻撃されるソレイユも苦戦していた。DC本来の忠誠を信じるディアナは、再起したコレンとともに、ソレイユへ向かう。力量の限界を認めたのか、ミランとフィル以下DCの総勢は、再び女王の忠僕となった。また、ジョゼフとロランは∀の奪回に成功する

●第49話　**月光蝶**

DCと[illegible]の連合軍がギンガナム軍に挑む。恋人ブランのおなかに愛の結晶を宿、ロラン[illegible]を託[illegible]出撃するソシエ、グエンは用済みとなりかけたギンガナム軍とDCの共倒れを願[illegible]た。ターンXのギンガナムは∀のソシエやハリーたちを翻弄、ターンXは月光蝶を発動させる。ロラン[illegible]最後の戦いに臨んだ

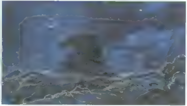


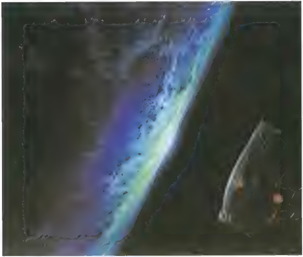




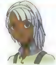
●第50話　黄金の秋

[illegible]

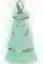


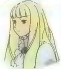


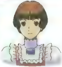
VGUNDAM CHARACTER : Color Version

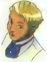

■ロラン・セアック

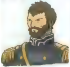
■ロラン・セアック パイロットスーツ姿

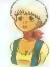

■ローラ・ローラ（ロラン・セアック）

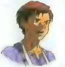

■キエル・ハイム

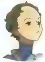

■ソシエ・ハイム

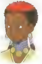

■グエン・サード・ラインフォード

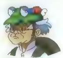

■ミハエル・ゲラン

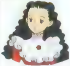

■メシェー・クン

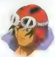

■キース・レジェ

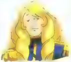

■フラン・ドール


■ジョゼフ・ヨット

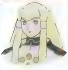

■シド・ムンザ


■リリ・ボルジャーノ

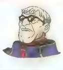

■ギャバン・グーニー


■マンガノ

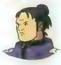
■ディアナ ソレル



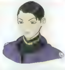
■アジ



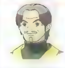
■フィル アッカマン



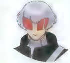
■ポゥ エイジ



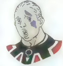
■ミラン レックス



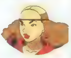
■ハリー オード



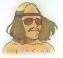
■コレン ナンダー



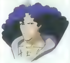
■キャンサー カフカ



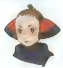
■ムロン ムロン



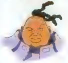
■ギム ギンガナム



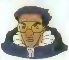
■メリーベル ガジェット



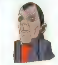
■スエッソン スタロ



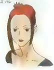
■アグリッパ メンテナー



■ミーム ミドガルト

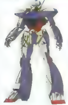


■テテス ハレ

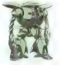


∀GUNDAM MOBILE SUIT Color Version

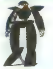
■∀ガンダム



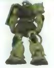
■カプル



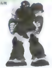
■フラット



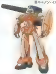
■ボルジャーノン



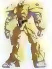
■[illegible]
[illegible]



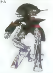
■キャノン・イルフート



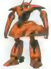
■スモー（ゴールドタイプ）



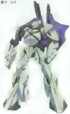
■ウォドム



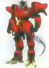
■ムットゥ



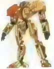
■ターンX



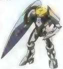
■イーゲル



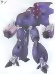
■バンデット



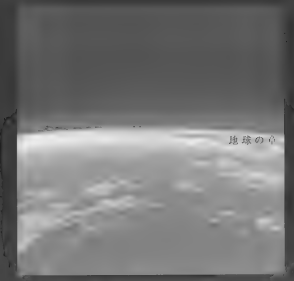
■マヒロ



■ズサノ



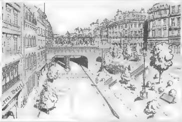
地球の章

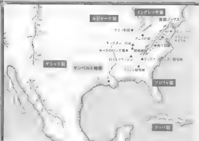


イングレッサ

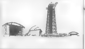
ノックス ～ ビシニティ ～ マウンテン・サイクル

●ノックスの街



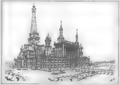


イングレッサ領
ルジャーナ領
首都ノックス
クエン製鉄
ビシニティ
アニスの家
マウンテン・サイクル
キングスレーの谷
地下回廊
キースのパン工場
野戦病院
デシャス領
サンベルト地帯
ロストマウンテン
ディアナ・カウンター駐屯地
ミラン駐屯地
ヒ ス
フロリャ領
クッバ領
マ ュービチ

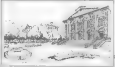


●空港

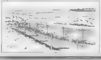
●ボストニア城



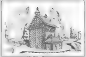
●博物館

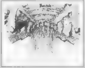


●ムーンレィス帰還民キャンプ



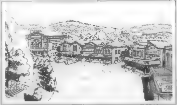
●山車置き場

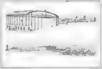




●山車置き場跡の地下兵器庫

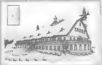
●ピシニティの中心街



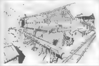


●空港

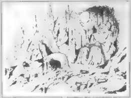
●ハイム邸

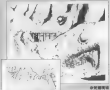


●ハイム鉱山



●ホワイトドールの祭壇



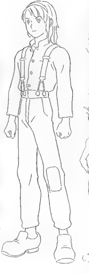


●発掘現場

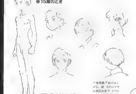
ロラン・セアック

Rolan Cehack

月の女王ディアナの降臨に先行して地球に体験降下した、ムーンレィスの少年。宿命的にホワイトドール（∀ガンダム）の操縦者となる。ミリシャに籍を置くが、それは月と地球の力の均衡を考えてのことで、本心ではディアナへの忠誠と月と地球の双方の平和を願う。



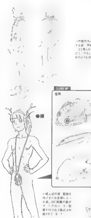
●15歳のとき



—地球 降 たのち 下部れウ イム姉妹と使用人のサム 助けられたときの姿。体 まも まだ幼い感 が残って る

1地球降下時のあとけない顔。月のメイザム地区出身で どちらかといえば下層市民。誕生日は 正暦2328年11月2日

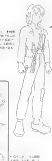
●裸



—成人式の凄 聖痕を付けるため全裸になった姿。DC草創の騒ぎで ヘアのノ エ 聖痕を付け合う儀式は中座されて また

—ロランが イム姉妹と出会 たとき 持 ていたフノ午説員 親盆か銘箔。ロランか会の後 工は かを良の淵 投げ捨て!

●カバン姿

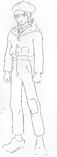


—市販の中 を携帯する姿 平時でもよく見られた格好だ どこにでもいる勤労少年のような外見である

CLOSE UP
カバン

1カ の中には 月から持ってきた金魚の玩具や ヤのマニュアルも入っている。のちに金魚は ハイム家に置かれる

●上着姿



—1寒 とき 羽る上着 ロンはシャツに帽子でうろつくとも多かった。生地は厚く デザインは襟の部分が特徴的

●成人式

↑[illegible]ティのア[illegible]ウムで[illegible]成人式[illegible]参加する際の姿[illegible]5歳の儀式で[illegible]ロラ[illegible]参加した

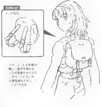
→儀式[illegible]代表の[illegible]ロラ[illegible]の首[illegible]紋章[illegible]

→全裸[illegible]ロランが[illegible]成人式の際を[illegible]姿

●短パン姿

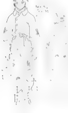
↑[illegible]協力する飛行機技師ッダラムの工場で[illegible]時のロラ[illegible]ダラムのほうも短[illegible]のみ

●ランドセル姿



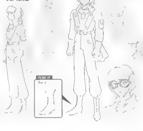
→マ[illegible]攻略の際[illegible]留守を[illegible]エが背負わせたロラのランドセル。中[illegible]は爆発物などが入[illegible]ようである

●飛行服



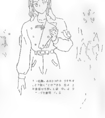
←[illegible]の飛行[illegible]ツダラムの工場の飛行機[illegible]飛行服[illegible]サイズも合[illegible]

●新・飛行服



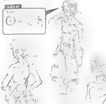
←[illegible]の正式な操縦者とな[illegible]ロラ[illegible]新たに着用[illegible]飛行服[illegible]飛行帽も[illegible]ルメットを考えた作[illegible]

●新・飛行服のアンダーシャツ姿



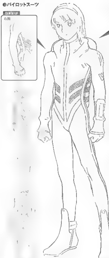
↑[illegible]ある[illegible]上下脱ぐことができる[illegible]上半身部分を脱いた姿[illegible]ングを着用[illegible]

●炭鉱夫姿


CLOSE UP
ライト

地球 降りて イム家 の雇われたロラ [illegible] ラ ンの世話で [illegible] 最初の職場 [illegible] 鉱山で 肉体労働者となる

●パイロットスーツ



CLOSE UP
ライフミック

[illegible] イロットスー の背部 ある 生命維持システム [illegible] 警報 [illegible] のコネクタ [illegible]

[illegible] の機械 ロラン が見つけたMS操縦用のスー [illegible] 月へ行くときやウィル [illegible] 使用 [illegible]

ヘルメット姿

パイロットスーツのヘルメット。ロランは 赤道 近辺の海中 [illegible] 初めて使用。 気密性 と動きやすさのテストを [illegible]

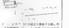
●運転手姿

ロラ [illegible] 様性を 持つ [illegible] ー [illegible] か [illegible] 考えた [illegible] の様 [illegible]

●宇宙服

[illegible] 般的な宇宙服 [illegible] 使用 [illegible]

ロランの爆弾



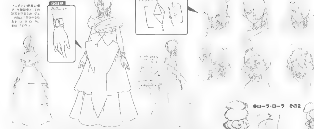
[illegible] DCの砲台を爆破する際に用 [illegible] 時限爆弾 ロラン [illegible] から2分後 [illegible] 爆発するよう [illegible]

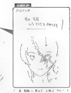
酸素呼吸器

[illegible] する酸素呼吸器 [illegible] マイアナ [illegible] 発見された際 [illegible]

●ローラ・ローラ(ロランの女装姿) その1

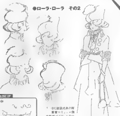
＊＊月との戦争の遺産 ア・ド隠蔽者として 秘密を守るため グエンの命で架空の女性 ローラ・ローラに変装したロラン。


CLOSE UP
ブレスレット
CLOSE UP
イヤリング

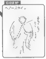

CLOSE UP
アイパッチ

＊ 髪飾りに見えていた物はアイパッチ。ローラになったときは髪でも片目を隠し、ロランとの違いを強調している。

●ローラ・ローラ その2

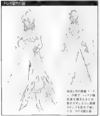


＊ DC諸国代表の聴聞会にミリシャ側の特設パイロットのローラ・ローラとして出席した姿。DCおよびその警護をまかなっている。


CLOSE UP
ヘアースタイル

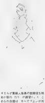
＊アイパッチ兼髪飾りは 髪留めにもなっており 後頭部上でまとめるようになっている。

ドレス破れた図



地球と月の融和パーティの席で ディアナ陛下暗殺者を捕まえるため 動きやすいように、高価なドレスを自分で破ったロランの大胆な姿。

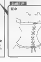
ロランの練習姿



キエルが貴婦人体験の訓練を積めた際の ロランの練習ドレス。これらの衣装は すべてグエンが用意していたものを借りている。

ロランのコルセット姿

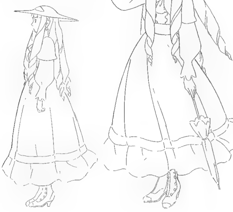
ロランを女性のウォーキングを引き締めるため キエルが着せたコルセット。ロランはここで 地球人女性のたいへんさを知ることとなる。

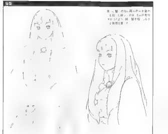


キエル・ハイム

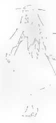
Kihel Heim

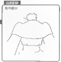
ハイム家の長女。17歳。社会勉強を願い、グエンの秘書となる。やがて、そっくりな月の女王ディアナとの戯れでひそかに入れ替わり、女王の役割を立派に演じ続けた。そして最後は、隠遁するディアナの影武者として月の女王となる。親衛隊長のハリーに恋をする。



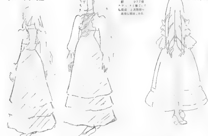


[illegible]



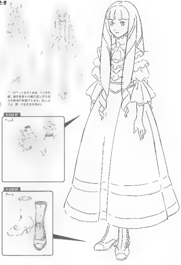


●アパートでの私服



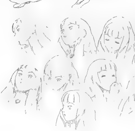
ーウ の秘書 。
部 [illegible] クスで様
ベアット く隠ぐって
も服装 上流階級っ
高価な服装、ある。

●15歳のとき

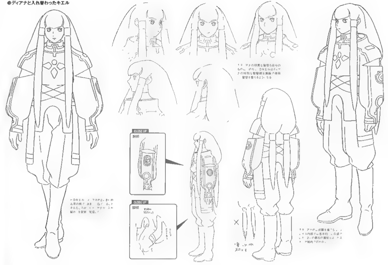

CLOSE UP
ドレス
CLOSE UP
ブーツ

「ーロウ」と初めて面会 てときの姿。彼女自身が15歳の成人式を迎える前後の時期でもある。成人式では 部 の衣装を務めた

。整 た美人さはあるが 周囲の者がその美 さを賞賛する事例は意外。少なか た。ロウェは 異性として あこがれを抱いて て



●ディアナと入れ替わったキエル

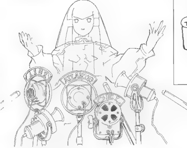

CLOSE UP
腕部
CLOSE UP
脚部
[illegible]
×
[illegible]

ディアナの特異な髪型も自分のもの。のち、キエルはディアナの特別な整髪剤を[illegible]髪型を整えるようになる

←キエル [illegible] ウスの[illegible] お茶の[illegible] [illegible]

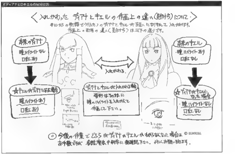
ディアナの[illegible]式服を着て[illegible]イス内部では基本的[illegible]の姿で[illegible] 2人の最初の着替えは[illegible]ア城内で行われ[illegible]

●Dキエルの演説図



トサンハルト議事堂でムーンレィス独国宣言の演説をするDキエル。本物に劣らぬ理想と理念を熱く語り、ディアナ本人を感服させた

Kディアナと Dキエルの見分け方



〈入れかわった ディアナとキエルの作画上の違い（見分け方）について〉

#10からの物語で 入れかわった ディアナとキエルが 互いになりすまして 入れかわります。
作画上の表情の違い（見分け方）は以下の通りです。

本来のディアナ
瞳ハイライトなし
口紅あり

本来のキエル
・瞳ハイライトあり
口紅なし

入れかわる。

☆キエルがディアナになった場合
瞳ハイライトあり
口紅あり

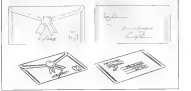
ディアナとキエルが入れかわる場合
姿形はそのままに
瞳のハイライトを入れかえて
作画して下さい。

☆ディアナがキエルになった場合
・瞳ハイライトなし
口紅なし

◎ 今後の作業でどちらがディアナかキエルかわからなくなった場合は お手数ですが 各話演出や制作に御確認下さい。よろしくお願い致します。

© SUNRISE

調印式典の招待状

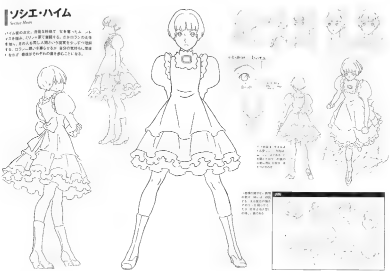


Dキエルがハイム家にいる間、ディアナの名でアメリアほかの地球の要人あてに出された、ムーンレィス建国式典招待状

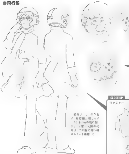
ソシエ・ハイム

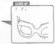
Sochie Heim

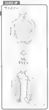
ハイム家の次女。活発な性格で、父を奪ったムーンレィスを憎み、ミリシャ軍で奮闘する。だがロランの正体を知り、月の人も同じ人間という現実を少しずつ理解する。ロランに想いを寄せるが、自分の気持ちに素直になれず、最後はそれぞれの道を歩むことになる。



●飛行服



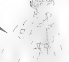

CLOSE UP
ゴーグル


CLOSE UP
ファスナー

飛行服メ[illegible]のひも
が航空機に乗って
たときからの飛行服
[illegible]軍　入隊の相
棒は[illegible]の複座飛行機
や[illegible]操縦[illegible]

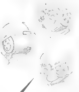
●銃携行時

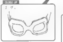
CLOSE UP
銃



新飛行服のナ[illegible]ク
内の銃　長い銃は
[illegible]
ら機械人形で戦[illegible]銃
で生身の相手を撃
まずない[illegible]

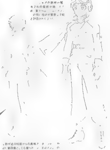
●新・飛行服




CLOSE UP
ゴーグル

CLOSE UP
ポケット

[illegible]その新型の服
カヲルの発案の[illegible]
め　軍の[illegible]
の飛行服が開発[illegible]
と評価されたようだ



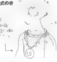
秋が迫る時期からの長袖ア[illegible]
[illegible]冒険者としても[illegible]
る[illegible]病院を訪ねた[illegible]

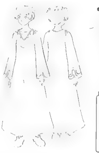
新飛行服の下[illegible]るアンダ
[illegible]
スのアンダ[illegible]
番[illegible]も[illegible]

新・飛行服のアンダーシャツ

新・飛行服の長袖アンダーシャツ

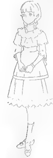
●成人式の姿



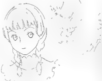


ヒルの入った木箱

1 ーア ウ での成人式の姿 時間帯 祭壇のセ王 組抜 相方は その花を希望する少女をよそ ロウ を指名 とれは 監督用のもの

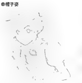


●13歳のとき



ま でロラ チ拾 く 高で 腕輪を見る とい あめく 時期の姿 ロラ の出現を 何かあも ス その結ま と考え る

●帽子姿



CLOSE UP

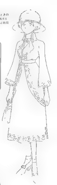
帽子

ス の縁取りと若緑 の帽子 ブエ がロウ 自分の巣を捨 さきやメ ュ の竜門場 わ き の帽子を着用した

●ドレス姿

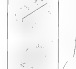
・DC諸国で典 都材 そときの 鎌 ドキ ラ の更衣も知られ 回過する なま ドレスは諸国 稀 い 描くもの

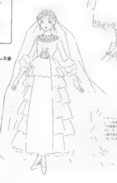
CLOSE UP



●ウェディングドレス姿

ドレスの入った箱

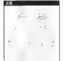


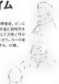


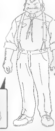
キ ハ の発表 と ュ ス の湖岸を浴び の衣装を着 ロスト ウ タ の方に向か 彼の名を 口ラ も い あった

ディラン・ハイム
Diran Heim

キエルとソシエの父親で、ハイム鉱山の所有者。ビシニティの顔役的な存在でもある。工業化が進む新時代を見越し、才能を見込んだロランを後見して大学に行かせようとも考えていた。だが、ディアナ・カウンターの来襲時に戦乱に巻き込まれ、自宅で死亡する。47歳。


正装





CLOSE UP
手

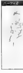
↑手の指は太く野太く節くれだっている。それはいかにも鉱山労働者の手で、上流階級のものとは明らかに違う。

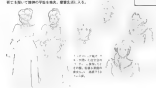
ハイム夫人
Mrs Heim

ディランの妻で、キエルとソシエの母親。穏和そうな性格だが、キエルのように実業家となった女性が社会に出るのに抵抗を感じる旧弊な面もある。ディアナ・カウンター来襲時、巨大なウォドムの侵攻を目撃。さらに夫の死亡を聞いて精神の平衡を喪失。療養生活に入る。

帽子

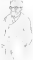
旅行中


パーティ2


↑ルポストレア城でウエーヴが開いた社交会のパーティーに参加したときの服。裕福な家庭の夫人らしい豪華そうなドレス姿。

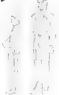
ハイム家の執事
Heim s steward

ハイム家に仕える老執事で、名前は不明。口数少なく忠実そうな物腰で、ディランやハイム夫人の身の回りの世話をする。突然の戦乱でディランが不慮の死を遂げた際には、その亡骸の脇にも付き添っていた。



キャハラン
Cahalan

ハイム家の運転手。ハイム夫妻や娘たちの、車での送迎を担当する。ロランが深夜に抜け出して山中のフラットを見に行った際には、車でソシエの尾行に同道した。のちにハイム家の運転手は、ロランが担う。



サム
Sam

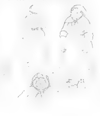
ハイム家に仕える初老の従僕。長年同家に献身しており、ディランに最も近しい立場の使用人の一人。ディランは、祭事などにも側近として連れていた。地球に来た直後の川で溺れかけたロランを救ったのもこの人だった。

吹祭りのとき

↑成人式の祭事の際に付けたもので、大人になった者の印の飾り。キエルのときもソシエとロランのときも同じものを付けた。

ジェシカ
Jessica

ハイム家の使用人。感情が豊かで、お嬢様のキエルとソシエをとても大切に思っている。キツイ面もあって、当初はよそ者のロランをうさんくさげに見ていたが、次第に打ち解けていった。根は気のよいおばさん。

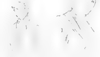


グエン・サード・ラインフォード

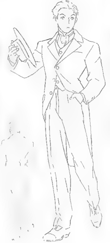
Guin Sard Rhineford

名家の御曹司で、19歳ながらイングレッサ領主。将来の工業化社会を見据えて新たな文明を取り入れようと考え、自警軍ミリシャを創設する一方、月との交渉も図る。やがて「黒歴史」の真実に触れて、月のギンガナム軍と結託。地球にさらなる戦禍と文明を呼び込む。

●17歳のとき

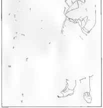


ロランと初対面時の姿。ミリシャと宇宙船の遊覧中に[illegible]われて、ロランの危機を上空から銃撃で救った。



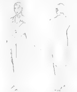
コート姿

DCにイングレッサ領が制圧された際の逃亡姿。ボストニア城を追われた後はルジャーナ領主の令嬢リリ[illegible]



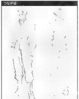
ベスト姿

タキシード姿



グエンの礼服。正式な公務の際や、ボストニア城で地球と月の親善パーティが開催されたときなどは、これを着用していた。

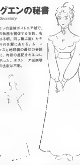
つなぎ姿



グエンが愛機を整備する際に着用した、つなぎの整備服。小屋の中で機体の下に潜りこんでいてロランと邂逅した。

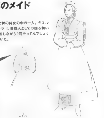
グエンの秘書
Secretary

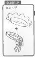
グエンの居城ボストニア城で、彼の執務を補佐する女性。名前は不明。同じ職に就いたキエルの先輩にあたる。ムーンレィスと地球側の最初の会談時に、内容の速記をキエルに指示した。ボストニア城崩壊後の去就は不明。



グエン邸のメイド
Maid

ボストニア城で働く、大勢の侍女の中の一人。キエルが女装したロラン（ローラ）に、貴婦人としての振る舞いを教えている際、仕事をしながら「何やってんでしょうね」といった感じで見ていた。

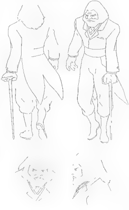




侍女の帽子。西暦2300年代のメイド服は、大昔の西暦19世紀〜産業革命時代のヨーロッパで量産された衣服とよく似ている。

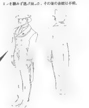
イルの長老
Elder in Ill

グエンとともに、DCとの1回目会談に出席したイングレッサ有力者の一人。DC来襲時に、妻と娘を含む縁者3人を殺されており、その憎悪からボウガンでアノ大佐を刺殺する。直後、応戦してきたハリーの銃弾がグエンに向けられると、自ら盾となりその場で絶命した。

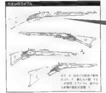


グエンの運転手
Driver

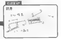
グエンのリムジンを操るラインフォード家の運転手。DCにノックスが攻撃されて街中がパニックになったとき、車を渋滞の中に捨て、後部座席にいるグエンを顧みず逃げ出した。その後の去就は不明。



グエンのライフル



ロランが初めての地球の都市のコリニテで襲われた際、グエンが使用したライフル。鮮やかな射撃の腕前を披露した。



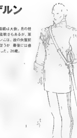
CLOSE UP
胸のマーク

ラインフォード家の紋章。ラインフォード家が所有したり出資した飛行船などにも同じものが付けられている。

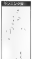
ミハエル・ゲルン

Michael Gern

イングレッサ・ミリシャの司令官。階級は大佐。月の技術者たちも最終的には仲間とする柔軟さもあるが、軍人らしく武力に頼る面が強い。グエンには、彼の失脚前も再起後も適当な距離を保ち付き従うが、最後には歯止めが効かなくなった御曹司を見限った。35歳。

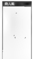


ランニング姿



「ラダラ[illegible]の工場や[illegible]ド[illegible]たきなど、見せた[illegible]ランニング姿。上官にな[illegible]も、身体の鍛錬は怠[illegible]ないようだ。

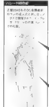
商人服



「DCの建国式典を妨害するため、[illegible]ミリシャのスエサイト部隊と連携してゲリラ活動を行う際の酒商人に化けた

パレード時正装

正暦2345年のDC楽園造りロランの成人式と同じ日、ノックスで開催された、イングレッサ・ミリシャの行進[illegible]での礼服。



妻子の写真

・かなりの家族愛。で[illegible]月[illegible]いくときも[illegible]の[illegible]。[illegible]「29歳[illegible]息子マ[illegible]9歳」の写真を携帯。離別の寂しさに胸を痛めた

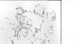
CLOSE UP

帽子のマーク

CLOSE UP

ベルト

反逆時



宇宙で月へ逃る中[illegible]部の部下と地球帰還を企[illegible]隊行[illegible]ウォルゲム乗っ取り[illegible]失敗後[illegible]

ヤーニ・オビュス

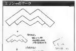
Yanny Obuss

ミハエルの部下の軍曹。実戦部隊の指揮官で28歳。ノックス陥落後は上官と戦線を転々とし、改めてグエンの陣営に入る。直情的な気性だが、友軍となったムーンレィスに極端な敵意を向けることはなかった。最後は、ミハエルとともに月の文明を穏やかに受け入れる。

CLOSE UP

銃剣

ミリシャのマーク



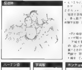
Mをかたどったデザインで、ミリシャは[illegible]ムーンレィスの存在を知ったグエ[illegible]が正暦2343[illegible]4年に組織した自衛軍。他の領主もそれに倣う

ミハエルの部下

Soldier

DC建国式典に奇襲を仕掛けるため、ミハエル扮する酒商人の仲間として式場に潜入した男。ミハエルたちとともにDC兵を酔わせ、紅白の幕を持った無人の小型MSウァットが暴走するようにしむけた。

反逆時



・ミハエルと反逆を図[illegible]き[illegible]彼も仲間とホルンフェ[illegible]を奪[illegible]地球を目指す[illegible]、多[illegible]館で[illegible]とく[illegible]め難な状態[illegible]陥る

クキシード姿

・月と地球の親善パーティが開かれたボストア城を警護する際[illegible]の[illegible]いタキシードを着たときの姿。城の正門前で、不審人物を取り締まっていた

ハーテン姿

「DC建国式典」の奇襲準備のため、[illegible]酒を売る酒場のバーテンに変装。アルコール分99%という危険な酒類を持ち込む

宇宙服

「ウィルゲム」は[illegible]内[illegible]く宇宙服を仲間[illegible]着用。同艦内では[illegible]ほかにDC[illegible]の[illegible]を着る者も[illegible]

ポンチョ姿

「部隊が丸ごと[illegible]会食[illegible]着用[illegible]ポンチョ。仲間の[illegible]も着用[illegible]

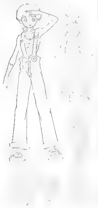
タル入り

「お祭り」の際[illegible]酒を飲み[illegible]脱獄[illegible]な[illegible]た酒樽を[illegible]して中に入[illegible]地球まで運搬しようと試みた[illegible]

メシェー・クン

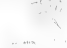
Mieshei Kune

飛行機工場の娘で、ソシエの親友。ロランやフランとも友人になり、ロランとソシエの間を気にかけていた。親の影響からかさばけた性格で、男の子たちにも気さくに話す。ミリシャの飛行機部隊に参加。のちにカプルやウァッドなどの機械人形にも搭乗して活躍した。



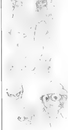
療養中

キ[illegible]の戦闘で[illegible]のフラットと戦闘[illegible]負傷[illegible]野戦病院へ送られる。その後、完全回復し前線へ復帰した



飛行服

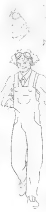
自前のものらしい飛行服。飛行機乗りの家系のせいか優秀なパイロットで、その飛行機の操縦技術を応用[illegible]短時間で機械人形の操縦にも対応することができた



ラダラム・クン

Ladderum Kune

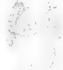
メシェーの父。祖父の代からの飛行機工場を営み、操縦技術も優れている。10年ほど前からミリシャ飛行機部隊の前身的組織で、後進育成に努めていたようである。自分の設計した機体がミリシャに制式採用され喜んだが、その量産が別工場だったため不満に思う。



宇宙へ

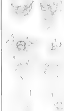
もともと宇宙へ行く気はなか[illegible]が、機体が発掘寸前のウィルゲムに不時着[illegible]そのまま月へ向かう。[illegible]宇宙酔い、対策の[illegible]

ジャケット姿



ウ[illegible]ルゲム発掘現場での姿。[illegible]ットやキ[illegible]スなどの技術屋[illegible]研究者とは[illegible]ものの考え方が違い[illegible]のか日ごろから仲が良かった

飛行服

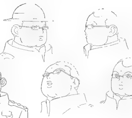


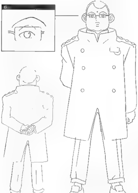
ミ[illegible]ャの支給[illegible]飛行服[illegible]のち[illegible]コレ[illegible]も同様の服を着用する。グエ[illegible]の暴走お[illegible]ギンガナム艦隊[illegible]自ら参加。飛行機部隊を率い、[illegible]時には危険な任務にも応じる。

ホレス・ニーベン

Horace Niben

マウンテンサイクル発掘に関心を抱き、地球に亡命したムーンレィス技師官。温和かつ学究一徹の科学者で、ンドやラダラムともすぐ打ち解けた。ノンポリだが、ギンガナム軍の横暴には反対で、スパイ役も買って出る。同軍のメリーベルに、おもしろい顔と言われた。

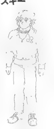




シーア・ダマノスキー

Ciea

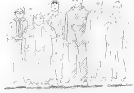
グエンによって地球側への亡命を促されたムーンレィスの技術者の一人。のちに、ウィルゲムの艦橋などにもよく、その姿を見せている。月にも同道し、やがてグエンがギンガナム軍と結託した後も成りゆきからか、そのままウィルゲムに残っていた。



ムーンレィスの技術者たち

Enngineers

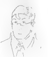
DCの不十分な民政政策に不満を抱く帰還民。そんな現実を背景に、亡命してきた技術者たち。家族もろとも亡命し、その脱走はグエンと縁ができたキースが手伝った。ホレスの下、埋没する宇宙船ウィルゲムの修復に貢献し、グエンから厚く礼を言われて感激する。

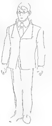


ソン・ドーム

Son Daum

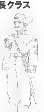
ウィルゲム発掘、修復のため亡命してきた技術者の一人。ウィルゲムが初飛行したのち、同じく初めてDCのウォトムめがけて発射したメガ粒子砲が期待どおりの威力だったことをホレスと大喜びする。その無邪気な姿に、ミリシャ一同は呆気にとられてしまう。





ミリシャ部隊長クラス
Commander class

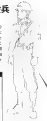
イングレッサ・ミリシャの左官に準ずる将校。図は キース がパン工場の建設資金のためフラット売却を考えた際に、彼をミハエルの元に案内した人。先に同一人物らしき人が、ロランにホワイトドールの操縦者になるようにと グエンからの指示書を渡している。

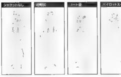


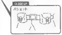
ミリシャ一般兵
Soldiers

ミリシャの一般兵。当初はDCのウォトムに、宇宙人から畑を守れと叫びつつライフルで抵抗し、ポウル盗賊と侮蔑された。のちに多くの者が月に赴き、DCとともに宮殿などを護衛する。キンガナムの地球降下後は、ウィルゲム内の兵士とそれ以外が対立関係になる。

銃剣下げ

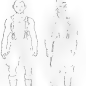



ジャケットなし
礼服姿
コート姿
パイロットスーツ
宇宙服


CLOSE UP
ポシェット

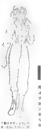
作業長と作業兵
Chief worker and worker

グエンの指示で、キングスレーの谷で古代の宇宙船(ウィルゲム)の発掘をしていた作業兵。途中から発掘は、亡命してきた月の技術者が綿密な研究を行いながら担当することになり、仕事を奪われてしまう。その不満をグエンにぶつけるが、相手にされなかった。



ミリシャ女性兵士
Female soldier

男性に比べあまり多くはないが、イングレッサ・ミリシャの中にも女性兵士はいる。グエンの指示で、ミリシャ本隊がノックス市街から郊外に撤退を命じられ、その後、屋外で士気高揚のパーティを開いた際に、何人かの女性が男性に混ざって元気に酒盛りしている。

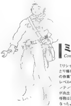


動きやすいようにズボンをはいたミリシャの女性兵士。脚下にゲートルを巻いて、その上は[illegible]の紐が結ばれている。

丈が長いスカートを履いたスタイル。なお宴会の場には、[illegible]女性兵士もいた。

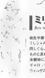
ミリシャ工兵
Combat engineer

ミリシャの兵器や備品を、組み立てたり修理・整備する工兵たち。当初の作業では、ラダメムの飛行機工場レベルの技術を要求されたが、マウンテンサイクルから続々と機械人形が出土するようになってからは、その任務は飛躍的にハイレベルなものになったようである。



ミリシャ少年兵
Boy soldier

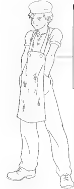
戦乱中盤から前線によく顔を見せるミリシャの少年兵。年齢はロランと同じぐらいで、成人式後に入隊したものと思われる。DCのMSムットゥー来襲時には、ブルーノやヤコップとギャロップの艦橋におり、のちにはウィルゲムで月にも同道した。

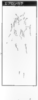


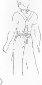
キース・レジェ

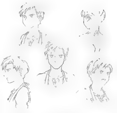
Keith Laijie

ロラン、フランと地球の先行調査に赴いた月の少年。イングレッサのパン屋「ドンキー」の職人となる。のちに工場を造り地球と月の人にパンを売り、双方から金を得る現實に悩む。だが、ディアナから人々の食生活を公平に支える重要さを認められ、心を救われる。

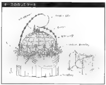






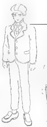


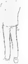
●見習い職人となったキースは、才能を認めた主人から店とお嬢さんのベルレーヌを託され、必死にパンを焼く。味の評判はかなりいい。

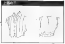

キースの作ったケーキ

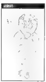
ディアナ主催の親睦パーティ用に、DCが特注した特大ケーキ。月と地球の友好を象徴しており、いくつもの試作を経て完成した。

●新コスチューム





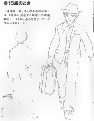


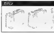


●ノックス襲撃時、店の主人を背負い逃げる図。このときフラットをミリシャ[illegible]て貯めた紙幣が無くなってしまったことを嘆く

●15歳のとき

●地球降下時、3人の若者の身体には、2年後に開始する地球への帰還開始データを月に送る生体ビーコンが埋め込まれていた。

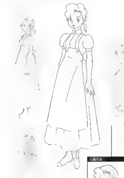




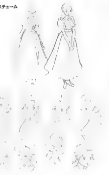
ベルレーヌ・ボンド

Verlaine Bond

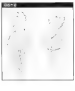
ノックスのパン屋「トンキ　」の娘。気立てのよい働き者で、店の職人として働くキースと惹かれ合う。ノックス被災後はキ　スと夫婦になり、新店舗やパン工場で彼を支えて働く。戦後は、かわいい子宝に恵まれ、別離していた祖母のア　スとも再会できた。

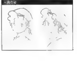


●新コスチューム

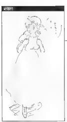


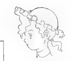
＊キ　カナム軍の暗殺作戦時に、無差別攻撃に巻き込まれて負傷した姿。この時点ではキ　スと結婚して、6年。けがは軽い。

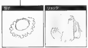




＊トンキ　のときの格好。パン作りの腕前は確か　キャ　とッ　のおかげ　ル　ッ　ナ　ト　の職場で勤務　たこともある





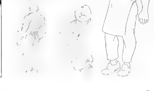


＊ノックス崩壊時　父を背負うキ　スとともに避難する図。総鎖も生きているはずだが　このときは顔を見せな

ベルレーヌの父

Verlaine's father

トンキーの主人。キースのパン作りの師匠で「親方」と呼ばれる。DC来襲時の倒壊を食い、肩を骨折して入院。日ごろから目をかけていたキースに、家族の世話と店を守るように頼む。後の入院費もキースが働いて捻出した。のちに、けがは治癒したようだ。



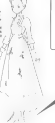
フラン・ドール

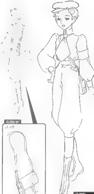
Fran Doll

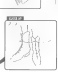
ロラン キ スとともに地球に降下したムーンレィスの少女。文化が過渡期の地球で報道記者を志し、月と地球の戦乱の中でそれが実現した。ウィルゲムでの、月と地球の往復にも参加した。恋人ジョゼフの子どもを妊娠したのち 戦後は幸福な職業夫人となった。

●印刷工姿

← 2年ぶ ロラ と顔を合わせたときの姿 キ スとは再会を喜ぶ ったら ノクス クロニクル新聞社、就職、新聞発行の 期と て 印刷の修業中





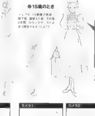


●ジャケット姿

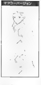
ト 洪道 最新を務 DC製を取材 ときの姿 たが 彼女の記事が載るはずの新聞は ボル ャ ノ家の意向で発行停止中だ た

●15歳のとき

ィ ラウ ト2番機で地球降下後 服替えた姿 その後2年間 ロラン セテ スとは会う機会がなか たようだ



マフラーバージョン



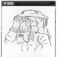
雨の日

月 はな、自然の恵みの雨を避け傘を差して歩 姿 きっ ボ、子を鑑ているところを見ると 慣れてな 様子がわかる。

CLOSE UP
バッグ

バッグのま ム レィスの行政府から支給されたらしい 意匠がある。同様の意匠は ロランの荷物にも装備されて た。

宇宙服



成りゆきからウィルゲム 同乗、月へ 精還する 宇宙服は 技師ホレスたちがDCから個で購入 たら 一般用のもの 着用 ている

カメラ1

新聞記者の仕事 徐 へ 地球製のカメラ 船板を使 旧式のものだ ロラン ダム ュ ュアである とき各社 た遺跡も れて撮影 た

カメラ2

ム レィス製のカメラ 仲良くな ステック ト 、 ブ 駐留のDC兵士からもら たもの 端子 つなぐ とき ヘルメ ト内、も映写が可能

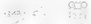
カメラ3

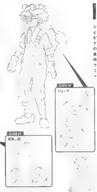
月で フランがメィェ とと も 歩き 他の風景を撮影するため 使 ム レィス製のカメラ 新た 月で入手 たものと思われる

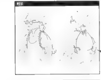
シド・ムンザ

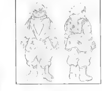
Sid Munzer

各地のマウンテンサイクルを調査する山師。75歳の古老。黒歴史の研究家でもあり、その知識は、∀の出現、ホレスたちとの情報交換で飛躍的に増大する。野心を抱くグエンに、黒歴史を教える過ちも犯してしまった。戦乱後は、ポゥ元少尉を助手に発掘の日々に戻る。




CLOSE UP
リュック
CLOSE UP
雑嚢





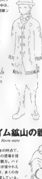
←ウィルゲム内では 同艦内に遺されていた旧時代文明の宇宙服を 自分サイズになんとか合わせて着用 ている。

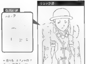
・宇宙に出た際 宇宙酔い になったそのの方法をいろいろ教む 髪の毛をきつく縛る。おまじない のようなものか？

ジョゼフ・ヨット

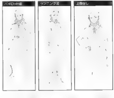
Joseph Yaht

シドの助手。22歳。3歳のときに 赤道の町マニュービチ周辺でシドに拾われ育てられた。聡明ながら感情の起伏が激しく、ロランを含む月の人間に、時に友情時に敵意を示す。のちにフランと結ばれる。戦時中は、ミリシャの機械人形部隊シャラビィ部隊を指揮。




CLOSE UP
リュック
リュック姿

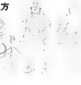
←自らも ミリシャのフラット 別称「ハイヒール」などで戦う。戦闘時には ∀の操縦をロランから習い、クスに挑んだ。


パイロット姿
ランニング姿
上着なし

ハイム鉱山の親方

Boss in Heim mine

正暦2345年の時点で、ハイム鉱山の現場を指揮していた親方。ハイム家の紋章が描かれた腕章を着け、多くの作業員を監督している。鉱山内で泥だらけ汗だらけになって働くロランに、ディアナ様がお呼びだと伝えた。

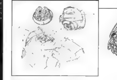


∀ガンダム

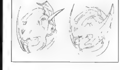
WD-M01 ∀SYSTEM ∀99 ∀GUNDAM

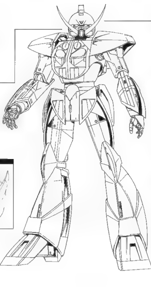
ア・クムの石像「ホワイトドール」より姿を現した機械人形(MS)にして、ロランの愛機。各部位が損壊してもナノマシンの自己修復機能で修復が可能。その外観にちなんで、ソシエらは「ヒゲ」などと呼称するが、コレンたちは本機を「ガンダム」と呼ぶ。

頭部ジョイント

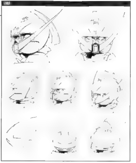


自己修復システム

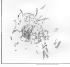


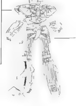


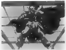
頭部



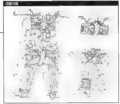
背面エネルギーチューブ



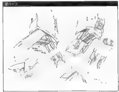




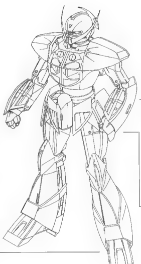
機体表面を覆い尽くす不可視の[illegible]ムの膜状=Iフィールドビ[illegible]ムで駆動する。使われて[illegible]る道は、この時代の技術のものと異なる[illegible]。

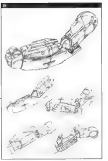


背面内部

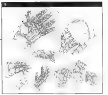


足パーツ



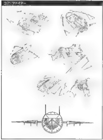


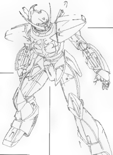
腕



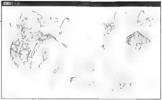
手

コア・ファイター

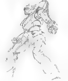




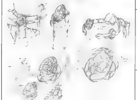
背部パーツ



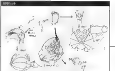
胸部 [illegible] ：様々の武器や物資を収容できる [illegible]。本機は過去の地球文明を月光蝶＝ナノ [illegible] の散布で [illegible] タイプと呼ばれるMSの一体であることが判明する。



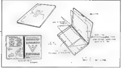
コクピットブロック

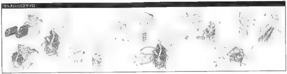


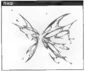
VRヘッド



マニュアル




マルチパーパスサイロ

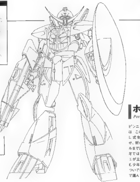

月光蝶

ビーム・サーベル

発振されたビーム・サーベル

ガンダム・ハンマー

ビーム・ライフル

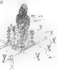


シールド

ホワイトドールの神輿

Portable shrine of white doll

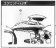
ビシニティの成人式では、この神輿の像の前に式主役の少女を乗せ、街からホワイトドールまで運ぶ。正暦2345年では、像の前にノシエが立ち、ロランを含む少年たちがこれをかついでホワイトドールまで運んでいった。

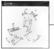


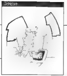
カプル

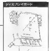
AMX-109 KAPOOL

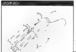
∀に続いて出土した機械人形。イングレッサ ミリシャの主力機として運用され 初期はほぼ同時に6体も発掘された。各部を縮めた形態へ変形が可能で ミリシャ側はこの機能を列車での輸送時に活用（P107参照）。後からの武装であるハンドガンは 両腕に装着可能。

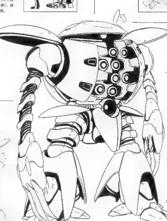


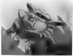




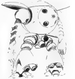


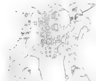


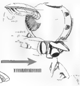




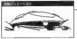
イングレッサ領内で発掘され [illegible]機械の部[illegible]れ、ソシエの駆る[illegible]水中戦 不得手な∀をサポートして活躍した



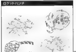


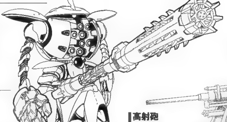


頭部バリエーション

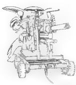


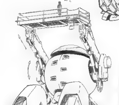
ロケットパンチ





[illegible]のカプル改。ウォドムの砲塔とドリルを装備。手は射出も可能。のちに、胸部へ羽根飾りの装飾が施される

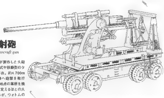


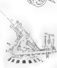


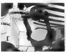
高射砲

Antiaircraft gun

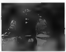
ミリシャが製作した火砲で、固定式や移動型のタイプが存在。約4,700m先の敵機へ砲撃を敢行し、着弾地点の草原を焼け野原に変えるほどの火力を誇るが、ウォドムの攻撃の前にあえなく沈黙させられた。



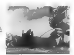




カプルは両腕をクレーンタイプへ交換した改造型も存在する。ウィルゲムの離陸テストが間近に迫るや、キャロップの周辺で整備作業に従事する事例が確認されている



最終決戦を前に、[illegible]のカプルたちはメイン[illegible]工のカプル2機をケーブルで連結。両側の推進機関で天高く飛翔し、[illegible]を使ってハッチの部分を開いた。

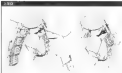


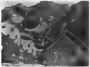
のち、カプルは高射砲を使用。[illegible]のカプルが牽引して移動。発車、高射砲に取り付けたテレビカメラ、写真をカプル本体のモニターへ投影、それを見て照準をあわせつつ砲撃を行う。

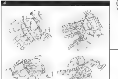
フラット

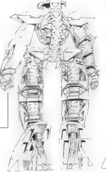
FLAT LOOD FLAT

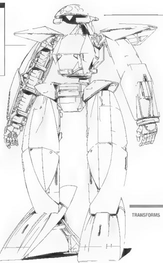
DC側の可変MS。地球帰還作戦の先行調査のため、被験者を地球まで輸送した。同調査では全6機、複数名が搭乗し、このうちの2番機にロランが乗った。ミリシャで運用後は、それまで黒かった機体色が赤になる。同組織の高射砲を武装するが、連射は困難であった。

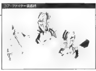


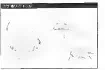

[illegible]

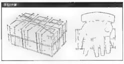


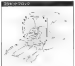


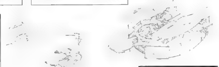


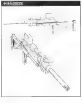

コア・ファイター装着時

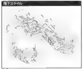




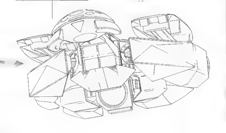








←ラ[illegible]時の形態 Flexible Ladder Actuator Technology＝FLATの名が示すよう [illegible]時は不用、なるのが特徴



ファティマナ・の忠誠 [illegible] レト[illegible] [illegible] 夜 [illegible] その際 [illegible] [illegible] [illegible] の[illegible] [illegible] の[illegible] を[illegible] [illegible]

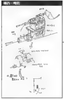
[illegible] [illegible] [illegible] [illegible] コア・ファイター [illegible] [illegible] [illegible] [illegible]

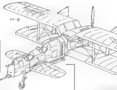
ヒップヘビー

HIPHEAvY

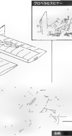
エンテ型（先尾翼機）の戦闘爆撃機。グエンは新型である本機を中心に部隊編成を試案していた。水素駆動V型10気筒の液冷エンジンを搭載し、メシェーが操縦した際の上昇性能には、見る者が舌を巻いたほど。アースは、目障りな本機を「バカ鳥」と称したことも。

機首・機銃

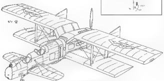




プロペラ&スピナー

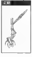


●コレン&ディアナ機

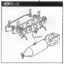


↑ギンガナムの地球攻撃が続く中、ディアナをDC本隊へ連れて行こうとコレンが操縦。通常機にある先端の機銃は装備されていない。

前輪

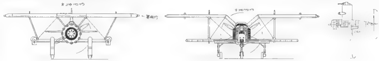


爆弾ラック



後輪

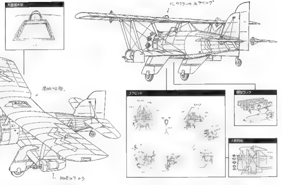
ヒップヘビー、ノルワン対比

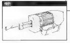


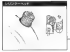
ブルワン

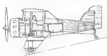
BLWAN

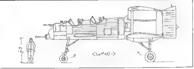
ヒップヘビー以前に、ラダラムが開発した 単発の複葉機。別名が ラインフォード39式戦闘爆撃機である。とから 王暦2339年にロールアウトしたと思しい。ラダラムは ウノー族伝来の古文書を参考に設計したという。ヒップヘビー同様、ミノソャの重要な航空戦力である。


天蓋操作部
バックミラーのアリコブ
塗りは略.
機銃は下から
コクピット
爆弾ラック
人物対比







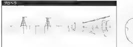


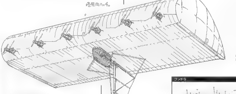
大型飛行船

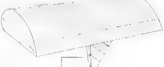
Big airship

ヘリウムと太陽電池を併用して駆動する浮遊船。キエルとディアナが入れ替わって乗った際、内部の仔細が確認されている。ビシニティで発見された∀の手掛武装をグエンの手配で運ぶが、重量の関係か1台ごとに盾1枚　もしくは銃と鉄球しか輸送できないようであった。

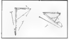
プロペラ



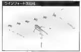




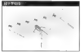
ラダー



ラインフォート家仕様

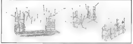


投下弾仕様

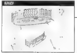


キマークの輸送仕様

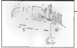
コンドラ



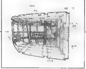
格納部



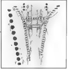
貨物搬入路



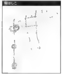
ブリッジ



通路



縄はしご

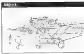


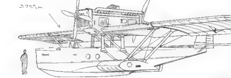
グエン家の水上機

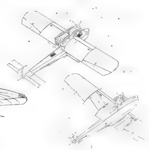
Guin's Seaplane

グエン家の使用人が操縦する水上機。ノックス爆撃後、グエンは本機の車輪仕様でボルジャーノ領へ避難。ただし、グエンは領主に会うのを避けるため、少し離れた平地に着陸し、リリと対面している。リリは本機を「すてき」と評した。また、キングスレーの谷の視察へ赴く際にも、グエンは本機を使用している。

車輪仕様





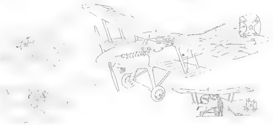


ロケット

ROCKET

ミリシャ側の新型戦闘機。イングレッサ仕様は黄色の機体に赤の尾翼、ルジャーナ仕様はモスグリーン。地球に来たギンガナム軍に抵抗を試みるが、ベヒロ[illegible]に撃墜されてしまう。これを誘導したのが、ミリシャの創設者＝グエンであるとは、皮肉というほかなかった。

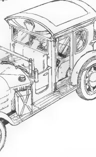
ルジャーナ・ミリシャ仕様

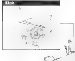


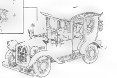
ハイム家の乗用車

Heim's car

ハイム家は、複数の車を所有している。右の車は、ハイム家の運転手となったロランに預けられた最初のもので、基本色は黒。一方、下段の車は赤色で、ロランがハイム家に来たころすでに使用していた。キャッチャが運転手の同車は、それから2年後も現役で稼動していた。



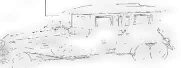




グエンたちのリムジン

Guin's limousine

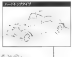
グエンも、多くの車を持っている。これは、ディアナやミランたち賓客をボストニア城へ招く際に使った大型車。しかし、途中で戦闘が始まったため降車し、ディアナらは徒歩で向かうことに。また、ノックスがDCの爆撃を受けた際にも登場し、乗り捨てられた模様。

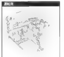


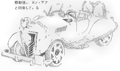
グエンの スポーツカー

Guin's sports car

グエンはロランに、右の車（白）を運転させ、ミリシャの野営地に向かい、ミハエルに同車を要請している。以後、ヤーニらが乗っているが、ノックス崩壊直前にグエンは同車を整備していた。また左の車種（ブル）は、レジャナ領へ移動後に、ディアナと同乗している。



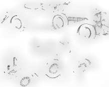




グエンたちの車

Guen's car

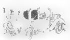
上親の車（色はオレンジ）は　自の宮殿へ向かう際にK ャィアナらを乗せたグエ　か運転　キ　カナムを訪うとき　使ったのも　の車である　下場の2　ト車　色は紫　は　発掘したキャロ　プの確認のため　タラムかグエンとキレスを乗せて走らせたもの

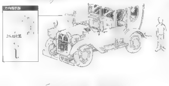


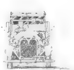
キースの車

Keith's car

サンヘルト周辺なら商売になるだろうと考えたキースが　ヘルレ　スを乗せて走らせた車　途中グエン　、ている　の車を引っ張り上げた。ギャバンの協力でパンを売ってもらい荷物を降ろした後でキースは　エ　にあいさつし、病気のグエンからの手紙を渡す



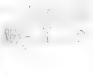

方向指示器
方向指示器



キースの
パン屋のバン

Keith's van

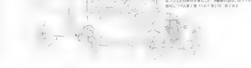
パン製造業が軌道　乗ってきたころのキ　スの車　テテスの亡骸を不憫に思ったキースか　この車　入れる　とを提案　最終決戦で負傷　たヘルレ　スを荷台に乗せ　カプル避難させてもらう一幕も　戦乱後も　キ　ス夫妻は乳児やア　スたちとこの車に乗　ている



NTBの看板付き
TV車

Car with signboard of TV station N T B

すべての戦いが終わった後　ノヨセフと結婚したフランたか　なおも報道家としての仕事は続けた　夕食まで　は帰る、と彼女は子どもと家事を　せ　任せ　の TV車に乗ってきた仲間と　緒　仕事へ出かけている。N T Bは　ノンクスTV局の略と思しい



ロランのキャンピング
ワゴンと牽引する車

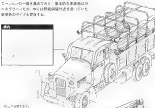
Camping wagon

ロ　とティアナが　イム家から去　てい　際　使た車で　後部ワゴン　は生活必需品か積まれている　と思し　ティアナか助手席で待つ間　降雪の中でロランはノシエとの別れを果たした　4輪車の色は、ロランが普段　いイム家で乗られた車と同　紫である

トラックAタイプ

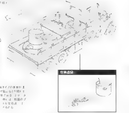
Truck A

ミリタリー民間を問わず、地球で最も多く使われている大型車両が、このトラックである。ここでは、そのバリエーションの一端を集めてみた。基本的な車体色はカーキグリーンだが、中には野戦病院付近を走っていた茶系色のタイプも存在する。

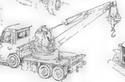


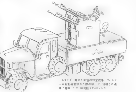
Aタイプの基本仕様で幌などを積まず荷室となる[illegible]中には前面のプレートを改造[illegible]もある

[illegible]



[illegible]を点検するク[illegible]装備[illegible]重機下から吊り上げためのAタイプである





Aタイプに載せた新型の対空銃座。[illegible]の起動確認された際の物。[illegible]機との連携で善戦。[illegible]前線投入が待たれる

↑大嵐の日は[illegible]ミレイス[illegible]が休み[illegible]都心のAタイプ。[illegible]レイスからの[illegible]を移送。[illegible]は輸送車を同乗させ[illegible]ている

↑民間の道路に潜入していくケ[illegible]たちが[illegible]レイスの強固式商会場へ侵入するため、2台使用。アルコール99%の酒を持ち込む

↑キングスレ[illegible]の発掘現場からティアナを連れ戻す[illegible]が利用した食糧輸送用のトラックAタイプ。幌の上に乗って侵入した

トラック

Truck

地球の農民たちが使っていると思しき車。フェンスを張ってDCの陣地を拡張させていくモヒルップを止めようと、人々がその道路に置いて邪魔を試みたようだが、相手は意に介さずそのまま足蹴にしていく。なお、図示されている荷物は、映像記録で確認されていない。

対空銃座

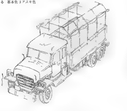
Antiaircraft gun support

小型の機銃。その体積の小ささを活かし、トラックAタイプの荷台に載せることも容易のようだが、活躍の頻度は高射砲（P95参照）の方が高かった。インクレッサのほかにもルノッーナで使われており、最終決戦時にはガルノッーン邸の前に本銃座も配備された。

トラックBタイプ

Truck B

Aタイプほどバリエーションは存在しないが、このBタイプも各所で運用されている。インクレッサ・ミリシャの行軍パレードでは、後部荷台のフレームを外したタイプも確認。野戦病院へ大事な薬を運ぶなど、ロジスティクス本来の面で活躍している。基本色はアズキ色



ミリシャの装甲車

Militia's armored car

砲塔を備えた武装車両。上部の機銃は、ターレットを回転させずとも相応に角度を変えることが可能。ヤー　の言葉によれば、軟らかい路面では車輪を取られて動けなくなるらしい。ルジャーナ・ミリシャでも使用されて、最終決戦でマリガンも本車に乗っていた

砲塔

投光器

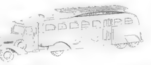
Floodlight

インクレッサ・ミリシャの装備の一つで、ライトの基部はモーターで可動。ムーンレィス来訪前に行われたパレードでは、本機も行軍に駆り出されている。当然ながら、単体での攻撃能力がない故、奇襲したウォドムに対して照射を行い、友軍の攻撃支援に務めていた

発電車

Generator car

ノックスなどで使われている発電用の車両。燃料のノロジストンを用いて電気を生み出すことが可能で、停電時や屋外など、電力が必要な場所で力を発揮。アクシデントから精密な機械を稼働させることを想定したのか、車輪の基部には板バネを採用している



ミリシャの輸送トラック

Militia's truck

ルジャーナに駐留する軍へホルトンを持ってきた運輸車両。色はカーキグリーン、アサトピンクの車体もある。ナ　ラダムの指示の下、本車2台の後部同士を合わせてVのノルトを輸送。このノルトを、まかマでうまく取れず、パンクさせてしまう

長距離バス

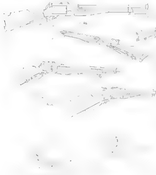
Long distance bus

春間のHOTEL LOUISIANAの前を通過していった大型のバス。計8輪で左右に降車口があるほか、屋根には荷台まで備えている。映像記録ではほとんど確認できないが、この車が横切っていったHOTEL LOUISIANAの一室では、グエンと風呂上りのロランが会話をしていた

イングレッサ・ミリシャその他

And more

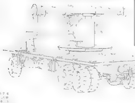
私設ではあるが、ミリシャは階級もあるれっきとした軍隊。そのイングレッサ・ミリシャが擁する各種機械群については、これまでも紹介してきたが、ここではそのほかのものにも触れていこう。中でも、ライフルは旧式の火器ながらさまざまな場面で使用された。



狙撃タイプの[illegible]式ライフルで、6連発[illegible]を制式[illegible]

ホルスター

ミリシャ側の制式拳銃だが、ライフル銃ほど確認されていない。[illegible]

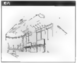


[illegible]のスケール

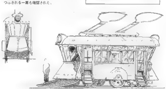
ノックスの市電

Knox's tram

ノックスの街を走る路面電車。川を越えて放たれたウォトムのビーム[illegible]撃で粉々にされたものもある。また、イングレッサ・ミリシャとDC親衛隊の衝突時には、ミリシャ側兵士が本車を盾に発砲するも、スモーにあえなく踏みつぶされる一幕も確認された。

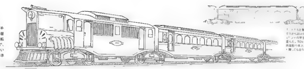


車内

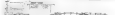


列車
Train

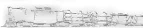
この時代においても、長距離移動用の手段が鉄道であることは変わらない。正暦の時代で使われている長距離鉄道の運転室（動力車）は図示したこの一種のみで、連結しているのが客車か貨車などの違いでしかない。レール間は、1mほどが標準軌である



[illegible]たちを乗せ、[illegible]ウスから20km離れ[illegible]の野営地まで運んだ。TGVのような両端動力車方式で、[illegible]離しても走行可能



[illegible]カプルを乗せ[illegible]ソレ[illegible]2種と客車の動力（DC、直流とした）とした。機関車両にはキエルが。

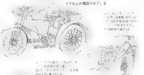


鉄道は[illegible]山を[illegible]大動脈[illegible]ある[illegible]も、木材など各地域の[illegible]となるフロ[illegible]も補給させる

[illegible]ウィ[illegible]ムの[illegible]貨車もある[illegible]のときの大爆発[illegible]の中か[illegible]姿を現[illegible]

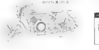
ロランのバイク
Rolan's motorcycle

オートバイもさまざまなタイプが存在する。ここでは、ロランが乗ったバイク（いずれも50～125cc程度）を中心に概説を行うが、ほかにもコレンが使ったタイプや、レット隊のキャンサーたちがル[illegible]ナ頭の海岸で乗った3輪バイクなどが確認されている



[illegible]ロランは[illegible]DCの[illegible]目的地へ[illegible]

[illegible]DC[illegible]のバイクに乗っている



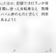
小型ディーゼル
Disel locomotive

丘合いの線路を走る小型鉄道。カプルが掘り起こされたばかりの発掘現場で確認されている。最後部に乗っていたキエルは、乗り合わせた男から外を歩く巨大な機械人形の名がカプルだと教えられる。なお、前面のマークはハイムのHに山のMを組み合わせたデザイン

自転車
Bicycle

正暦時代でも、成人用自転車のタイプは男物と女物に大別される。ここで図示したほか、記録ではロランが夜中にハイム家を抜け出す際に使った自転車など、数種確認されている。これはハイム家のものと思しく、同家にはいくつもの自転車があるようだ

[illegible]の自転車[illegible]DC[illegible]



[illegible]

パンのケース

リリ・ボルジャーノ

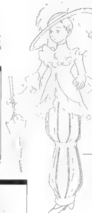
Lily Borjarno

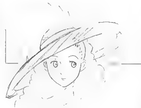
ルジャーナ領主ボルジャーノ公の13番目の末娘。16歳。グエンの女友達で失墜した彼の再起を支援する。わがままなお嬢様だが、一方でしっかりした面もあり、グエンが暴走してギンガナムと結託した際にはディアナと連携、アメリア全領主の意志を束ねて対抗する。

運転着

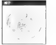
演習中、発病したグエンを別荘から病院施設へ搬送する際、自ら乗用車を運転したときの姿。服が油汚れで汚れ、[illegible]

部屋着

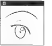




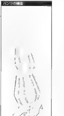
帽子



目

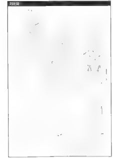


パンツの構造



←グエンの別荘で、彼が静養する際に付き添っていたときの部屋着。キエル（ディアナ）とグエンが仲が良いのにやきもちを焼く。

←ウィルゲムで月へ行く際の髪も



対比図

ボルジャーノ公

Borjarno

ルジャーナの領主で、北アメリア大陸でも有数の人物。グエンに刺激されルジャーナ ミリシャを創設し、野戦病院も後援する。戦乱終結後は、ディアナ、キエル、ホレスたちと意見を交わし、宇宙船ロラ・ローラ号の建造にもかかわったようだ。13人以上の子を持つ

ボルジャーノ公の執事

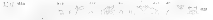
Steward

ボルジャーノ家の執事。ギンガナム軍が地球へ来襲してルジャーナを含む各地を総攻撃した際には、ボルジャーノ家の豪邸から疎開する主人に付き添っていた。その後には、運転手らしき人物が確認されているが、同家の使用人はほかにも多いと思われる

アメリア大陸の領主たち

Lords in Ameria

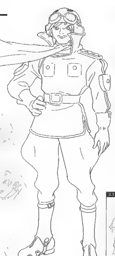
グエンが束ねる領主たち。そろってDC劇と会談し、また多くの者が空港でディアナ降臨の際、出迎えた。領主Dのみエノノナ公という名が判明。この人は、月から帰還してきたディアナらに怒りをぶちまけ、のちのグエンの暴走時にはボルジャーノ公と連携した

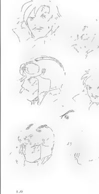


ギャバン・グーニー

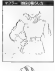
Gavane Goony

ルジャーナ・ミリシャの機械人形部隊「スエサイド部隊」の指揮官。戦闘のプロだが、陽気で純朴な性格で部下にも慕われている。友軍のソシエに求婚して受け入れられるが、禁断の山ロストマウンテンで核爆発の中に消えた。その面影は、ソシエの胸に残ることとなる。

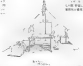




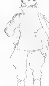
マフラー　普段の垂らし方

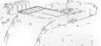


・オレンジのマフラーと藤色のフライトジャケットが、隊の制服。同隊は機械人形ボルジャーノンに搭乗。ギャバン専用機もあった

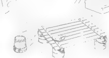


・故郷を追われたイングレッサ・ミリシャとルジャーナの友軍が合流した際、野営に使われていたテント。実用性が重視されている。



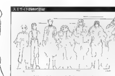


・各地ミリシャの食料パック。カバー内側には食器が付いている。主な食料はパンとベーコンで、香辛料の入った清涼飲料水もある



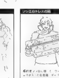
・ルジャーナ・ミリシャの兵士が、野外用に代用品で作った即席テーブル。イスの代わりには、逆さにした木製バケツを使用

スエサイド部隊対比図



スエサイドとは「決死」の意味。ほかにも隊員がおり、「ロストマウンテ[illegible]」なる隊員が戦死したが顔が見えず、上の名前不明の隊員のどちらかかも知れない。

ソシエのドレスの箱

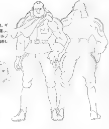


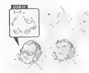
婚約者ソシエに贈るウェディングドレスが入った化粧箱。ギャバンはルジャーナ中の仕立て屋に手紙を書き、[illegible]結婚の準備をした

エイムズ

Aims

スエサイド部隊隊員。剛気で冗談が下手だが好漢。ギャバンの死後は新隊長となる。マニューピチで活躍し、ジョンとともに月にも向かう。黒歴史の映像中に、ボルジャーノンの勇姿を発見し、ギャバンの名を呼んで喝采した。ロランとともにギンガナム軍とも戦う。

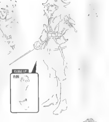




マリガン

Maligan

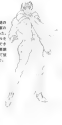
ルジャーナ・ミリシャ司令官。階級は中佐。髪はカツラで、リリを「お嬢様」と呼ぶ。イングレッサの友軍を統率したがったり、ソシエとギャバンの仲に一時反対するなど、やや堅物でクセがあるが、たまに人間味も見せる。ギンガナム軍とも戦った。



ジョン

John

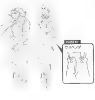
エイムズの戦友で、初陣の戦いから対ギンガナム軍の戦闘までずっと一緒だった。当初は、ソシエのカプルを見て「イングレッサのできそこないのボ[illegible]ル」と悪態をついていたが、やがて彼女とも絆を深めていった。



スエサイド部隊・その他

Suicide forces

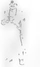
当初から、ギャバンやエイムズたちとともにボルジャーノンを操縦していたスエサイド部隊の仲間たち。ともに名前は不明で、DCの建国式典への強襲などにも参加した。戦死したのか別の事情か、途中から姿を消す。



ルジャーナのミリシャ兵

Militia soldier in Louisiana

イングレッサ・ミリシャの友軍＝ルジャーナ・ミリシャの兵士。ヘルメットに特徴がある。同軍兵士の一部は、ホワイトドールを操縦する金髪美人ローラ・ローラの噂を聞いており、美人に会えるのを期待していたが、ソシエが機体を搬入してきたのでがっかりしたという一幕もあった。



海ミリシャ船長

Captain

ルジャーナ海軍の戦艦シャンゼリエーノの船長。ボルジャーノ公の令嬢リリを船員全体での敬礼で迎えた。一方で、自軍の主力機ボルジャーノンとは異なる機械人形の傑フラット（ハイヒール）やカプルなどを統括し、自軍と共闘させるイングレッサのグエンにも一目置いている。

海ミリシャ水兵

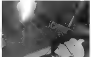
Sailor

ヒューズの町のルジャーナ海軍上級水兵。一般水兵とは服装が違う。ボルジャーノ家は、ルジャーナが海に面していないことを考慮し、300年前に飛び地でここの地主権を購入し、代々の海軍基地とした。礼儀は正しく、ロランとソシエが出発の際には祝砲を捧げた。

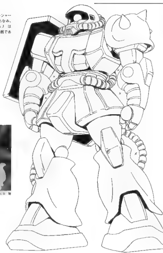
ボルジャーノン

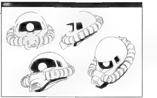
MS-06 BORJARNON

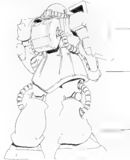
スエサイド部隊が使用する、機械人形にしてルジャーナ・ミリシャの主戦力機。領主ボルジャーノにちなみ、この名が冠せられた。∀と初交戦した際に、ハリー は本機を「ヒゲモドキ」かと評する一幕もあった。武装である炸裂型のクラッカーは宇宙でも使用可能。

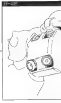


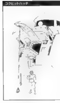
月面では ントもボルジャーノンを操縦。白の宮殿をめぐるマヒロー騒 その際、応戦するが、不慣れな感は否めない様子であった

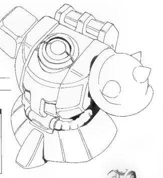


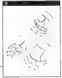


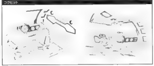


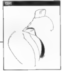








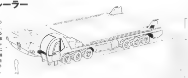


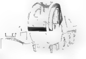


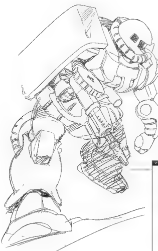
大型トレーラー

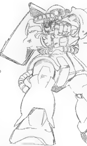
Big trailer

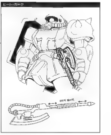
月でVを奪われたロランやディアナたちが、現状で保有しているMSを搬送した大型車両。カプルとボルジャーノンを運ぶが、1台につきMS1機が上限の模様。ボルジャーノンを載せた車両は　コントラフトが運転している。

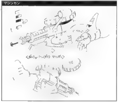


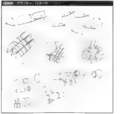







ヒート・ホーク

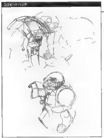

マシンガン

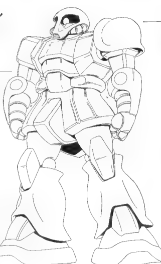

誘爆弾　クラッカー、バズーカ

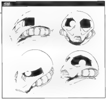
ギャバン専用ボルジャーノン

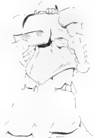
MS-05 GAVANE s BORJARNON

通常のボルシャーノンと同様、本機も発掘された機体だが、他機と違い色は黒く、腰や脚部の動力パイプは見受けられないのが特徴。この機体は1機のみしか発掘されなかったため、一種のカスタムタイプだと判断され、ギャバン専用の隊長機として運用される。







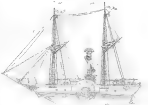


ロラン・セアとの勝負に臨むギャ　　だがこのとき　頭部を損傷させたためか　、後半ギャ　は通常のボル　　を操縦する

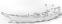
ルジャーナ・ミリシャの船舶

Louisiana ship

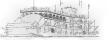
ルジャーナ・ミリシャは、海軍を擁する。その背景によると、元々ルジャーナの領地には海が無かったが、300年前にルジャーナ家の祖先が海沿いの土地ヒュースを買ったことで領地の拡充を果たしているのだという。ここでは、海岸で確認された船舶を集めた。



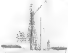
ルジャーナとミリシャを乗せた帆船。その目的は [illegible] 到着後、川へを進めていくことであった [illegible] 途中で [illegible] 横やりが入ったため、船員は下船 [illegible] どがトカルトとの協定を必要 [illegible] 自己防衛を優先する地域は [illegible] 度同を買いつつ [illegible] トはKマッアアとともノシャ・ブルから [illegible] この帆船 [illegible] 船員の少なくとも多く [illegible]



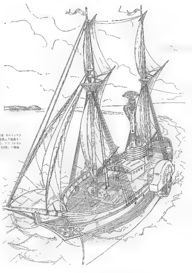
←海を渡ったカプルの兄元に2隻確認できた。



↑客船 [illegible] ブ用のクレーンがある。多くの人々を乗せていた。



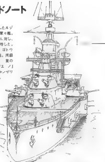
←基本的には左右同型のタグボートだが [illegible] 後部の外輪は沿岸型のタイプ [illegible]

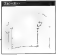


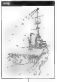
ドレッドノート

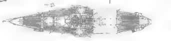
Dreadnought

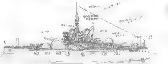
ウィルゲムに協力したルジャーナ・ミリシャ海軍々艦。来訪したウィルゲムに対し、汽笛を鳴らして歓待した。後部に甲板があり、ゴトウィンを2機積載可能。同級艦が2隻確認され、一隻の艦名は「シャンセリエーノ」だが、ホレスは「シャンゼリエ」と呼称している。

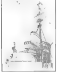


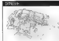

スピーカー

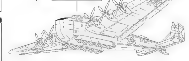

甲板






艦橋部

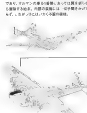

コクピット

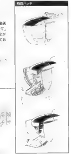


ゲズロックTP003

GEZROCK TP003

最終決戦において、マリガンが複数機を手配した輸送グライダー。マリガンいわく、「1回こっきりの使い捨て」であり、オルマンの乗る1番機にあっては翼を折りながら着陸する始末。内部の装飾には一切手間をかけておらず、これがソリにはいたく不服の模様。

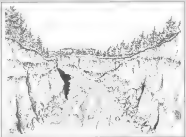


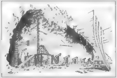

格納ハッチ

イングレッサ＆ルジャーナ

ノックス ～ ルジャーナ領 ～ キングスレー

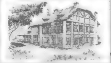
●キングスレーの谷

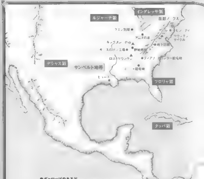




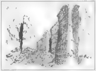
●ウィルゲム発掘現場

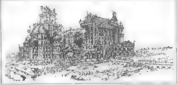
●ウィルの家




イングレッサ領
ルジャーナ領
首都ノックス
ケエン別邸
アニスの家
マウンテンサイクル
キングスレーの谷
地下回廊
キースのパン工場
野戦病院
ロストマウンテン
ディアナ カウンター駐屯地
駐屯地
デシャス領
サンベルト地帯
ヒューストン
フロリャ領
クッパ領
マニュ ピチ

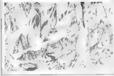
●ギャロップのある谷



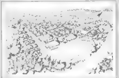


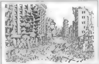
●破壊されたボストニア城

●地下回廊



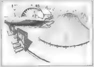
●野戦病院



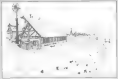


●破壊されたノックスの街

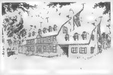
●建国式典会場



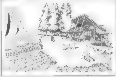
●キースのパン工場



●グエンの別荘



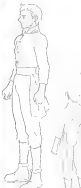
●アニスの家

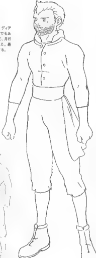


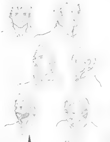
ウィル・ゲイム

Will Game

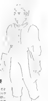
キングスレーの谷で、単身宇宙船を発掘する男。ディアナの恋人だった数代前のウィル・ゲイムの子孫でもある。月の女王に纏わる先祖の伝説に思いを馳せて、月行きを夢想。その心情を、テテス・ハレに利用された。最後はDCに参加し、自ら発掘したMSの中で戦死する。







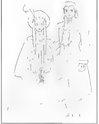
CLOSE UP
目
ホクロあります



●チョッキ姿

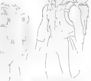
↑自宅でくつろいだときの姿。物腰は柔らかいが、先祖とは微妙に性格は異なり、その雰囲気はティアナに時の流れを意識させる

初代ウィル・ゲイム



↑先祖から受け継いだ家に飾ってた、ティアナと先祖ウィルとの記念写真。ティアナはこれを自ら割って想いを断ち切る

●リュック姿

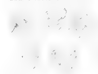


↑月に行くなら、とやむをえずDCに参加するようテテスに促され、発掘したMSキャノン・ボールで出発するときの姿。

アニス・ベル

Anise Bell

戦火の迫るルジャーナで、畑を耕す頑固な老婆。土地から離れたくなかったが、ロランたちに説得され、娘夫婦と孫娘（実はベルレーヌの一家）と会うために、考えを変えた。のちに、無事家族と再会する。



ドンキー

アニスが描いているロバ。嘘みンクをがあり、逃げ出そうとするルルたちは引回も図を描まれている。実藤が絵しラブリ。

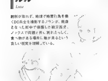
オルゴール

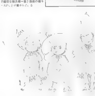
←アニスのオルゴール。中には写真があり、そこにはサンヘルト地区で健在な娘夫婦一家と孫娘の姉キースのことが書かれている

ルル

Lulu

統制が取れず、地球で略奪行為を働くDC兵士を撮影するノランが、廃墟となった街中で保護した戦災孤児。ノックスで両親と死に別れたらしく、食べ物がある場所に敵が来るという哀しい現実を理解している。





ジョージ&カキト&トニーニョ

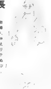
George & Cakito & Toninho

ロランとともに、ノレイユを目指すディアナ（Kティアナ）が通りがかった山村カラモートの児童たち。ロランの作る木彫りの像を興味深く見つめる無邪気な子どもたちだった。

看護婦長

Head nurse

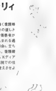
ボルジャーノ公が援助する野戦病院の看護婦長。温かい人柄だが、同時に、苛酷な現実の中で職務を全うする気丈な面も持っている。リリは、彼女の元にKティアナを正体も知らぬまま送り込み、たっぷり苦労させようとした。



セシリィ

Seshiri

野戦病院で働く看護婦の一人。本来の優しさを抑えて、重傷患者が次々と送り込まれる過酷な現実に懸命に立ち向かっている。看護婦長は、彼女にKディアナを預け、病院での仕事の内容を覚えさせようとした。

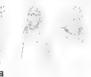


←負傷兵のでされた言葉の を下ろ 現実に余裕があれば不衛生な病院は放却 く かそうもいかない現実を表している

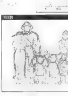
エストロリータ

Estolita

カラモート村の婦人で、カキトの母。Kティアナたちが立ち寄ったとき、同村は山車をいくつも川に流す大規模な収穫祭を開催していたので、彼女たちを、祭りを見にきた観光客なんだろうと思っていた。



対比図



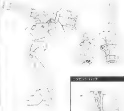
対比図

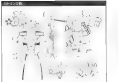
Kティアナたち エストロリータたちの対比図。同村は地球人 ィスの観光客が多く訪れた避暑な景勝地な場所

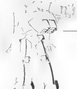
キャノン・イルフート

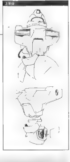
SPA 51 CANNON ILLEFUTO

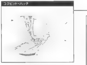
ウィル・ゲイムが宇宙船（のちのウィルゲム）のトンネル周辺から発掘した機体。主な武装は右肩の機関砲で排莢は胸の後部から行われる。指や肩部は、保護用の軟質素材を使用している模様。シールドには十字を象ったマークがあるが、これの意味するものは不詳。

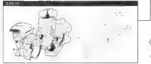


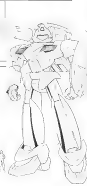




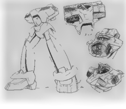








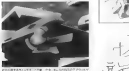
ウ ラは専横を争う機 DC艦 付き 宇宙へ向かおうと路」 がや まってらの図版が接続する中 [illegible] の ス カを遠距離から受け 機体を破壊 [illegible] ルも帰らぬ [illegible] 内部を確認させた



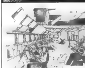
ウィルゲム

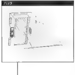
WILLGHEM

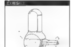
キングスレーの谷でウィル・ゲイムが掘り起こした宇宙船。その呼称は、ウィルにちなんでグエンが名づけたもの。当初はおびただしいナノマシンで覆われていたが、ムーンレィス技術陣の手で機動可能な状態にまで復元。以後はロランたちを乗せて月へと向かう。



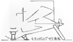
武功を[illegible]するウィル[illegible]の中[illegible]の指示の下でウィルゲムはメガ粒子砲を[illegible]



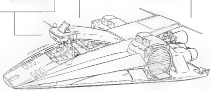


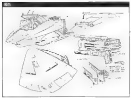


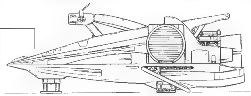
※Close In Weapon System
艦載用至近距離迎撃システム

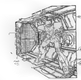


ランディングギア着地

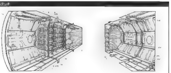




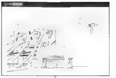


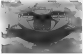


MSデッキ

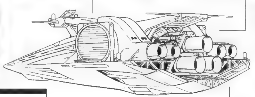


ソード接続部

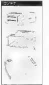




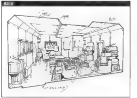
艦尾部艦 ギ カナ と結段 ？ヴァー 2 等
艦を離用 ロラ・ムソユ ウィル ケィユサ
発射、た・の船をマ アラ・退すま1例。



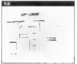
コンテナ



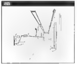
艦長室



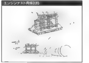
私室



通路



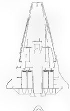
エンジンテスト用排気筒

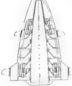


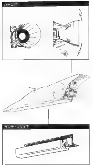
ローラ・ローラ号

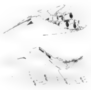
THE LAURA ROLLA

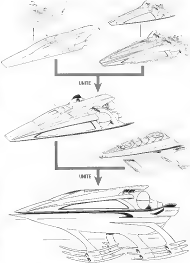
最終決戦で中破したグエンのウィルゲムを奪還し、改修を施したのが本艦である。着陸・潜水船の最下部、ブースターの中央部、本体となる最上部の3ブロックで構成。すべての戦いに終止符が打たれたのち、Dキエルやレット隊の生き残りを乗せ、月へ向かった。






バーニア
ランディング・ギア

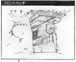


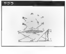

UNITE
UNITE

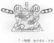
ギャロップ

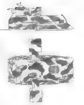
GALLOP

キングスレーの谷から出土した大型の陸戦艇にしてマの移動拠点。グエンの采配でロランが艦長を務める。名前は、当初ラダラムが「ヘビーボックス」と提案したが、早馬を意味するギャロップとKディアナが命名。車輪無しにホバーで走行し、海上移動も行える。

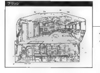


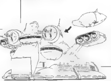


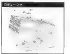


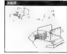


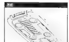
月・地球におけるギンガナムとの最終決戦の最中[illegible]側でもギャロップを使用していたことが確認されている。後部にミサイルポッドを装備し、改造がなされた機体を同時に3台運用。ギャロップという名前は[illegible]も使っていたようで

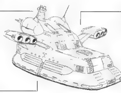


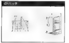


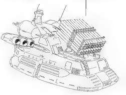






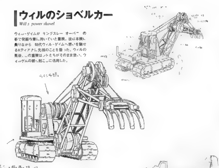


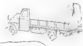




ウィルのショベルカー
Will's power shovel

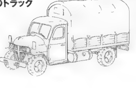
ウィル・ゲイムが、キングスレー・オーバーの谷で発掘作業に用いていた重機。彼は本機に乗りながら、初代ウィル・ゲイムへ想いを馳せるKディアナに、先祖のことを語った。ウィルの死後、この重機はソシエたちがそのまま使い、ウィル・ゲイムの掘り起こしに活用した。

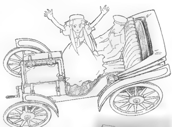




ウィル家のトラック
Will's truck

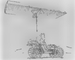
Kディアナが、ロランに運転を任せて乗った大型車。後部にはKディアナ自身の高級車を牽引しているが、いつしか切り離された模様。ルジャーナ・ミリシャとウィルの戦いを阻止せんと、Kディアナはこの車で介入する。

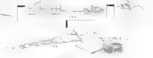




ディアナの車
Diana's car

百数十年前、ディアナが冷凍睡眠に入る前に、初代ウィルと離別する際に乗っていた車。その後の地球車と比較しても大きな差は見られず、テクノロジーの進歩は比較的に緩やかだったことがわかる。

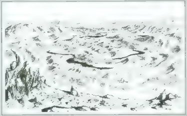




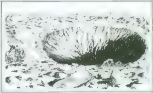
アメリア大陸

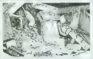
ロストマウンテン 〜 ヒューズ 〜 マニュービチ

●核爆発前のロストマウンテン

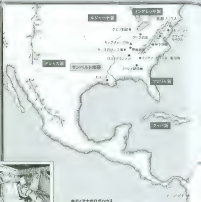


●核爆発後のロストマウンテン

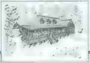


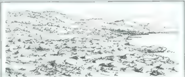


●内部

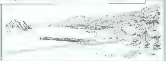

イングレッサ領
ルジャーナ領
首都ノックス
グエン別邸
アースの家
ビシニティ
マウンテンサイクル
キングスレーの谷
地下回廊
キースのパン工場
野戦病院
ロストマウンテン
ディアナカウンター駐屯地
デシャス領
サンベルト地帯
ミリシャ駐屯地
ヒューズ
フロリャ領
クッパ領
マニュービチ

●ディアナのログハウス

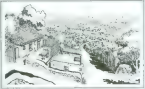




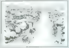
●ヒューズの港



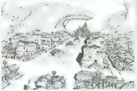
●カラモートの町



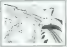
●運河

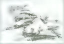


●マニューヒチの中心街



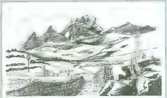
●マスドライバー





●マニューヒチの砲台

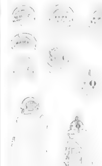
●王冠の頂

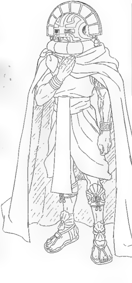


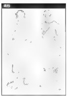
クワウトル

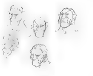
Cwaatol

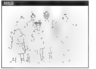
赤道の町マニューピチでアデスカの民を束ねていた先代王。若者タルカに王座を譲るのを恐れる腰抜けと思われていたが、実は勇者で名君。土地の神話「アデスの槍」を尊び、故郷を占拠したDCの砲台を爆破に来たロランたちに協力。タルカに後を託して爆死する。

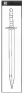












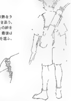
アデスカ兵

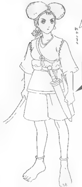
Soldier

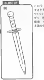
タルカに率いられるアデスカの兵士たち。特にDCに積極的な協力はしていないが、ロランたちミリシャの兵士をクワウトルとともに排斥しようとした。最後は決起し、DCから土地を取り戻す。

マヤリト
Mayaritu

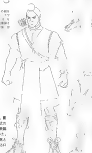
クワウトルを敬愛するアデスカの少女戦士。未熟なタルカの成長を望む先王を慕い、懸命に彼に付き添う。本来は近い人種らしいノセノと、東の間の心の絆を結んだ。ロランたちミリシャに協力して戦うが、最後は自分を逃がそうとする先王とともに爆死する道を選ぶ。







ロランよ、この剣をすきを見て奪い、クワウトルと戦いつつも、危険な核爆弾を廃棄しようと宇宙に出る目的を果たす

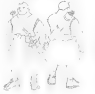


タルカ
Talca

若き次代のアデスカ王候補。重責への恐怖を王位継承の儀式の場で先王に見抜かれ、自己欺瞞からクワウトルを崇拝していた。最後は、改心して先王の勇気と誠意を受け継ぎ、宇宙に昇るロランたちを見送る。

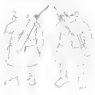
テペトル
Tepetol

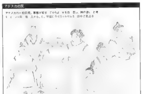
タルカを後見するアデスカの戦士。タルカの迷いやクワウトルの真意を見抜けずにいたが、のちにタルカとともにロランたちに協力する。先王の死に涙ぐむタルカを、厳しくも温かい言葉で励ます情に厚い男。



ヨロル
Yorol

当初はマヤリトとともに、逃亡したように見えたクワウトルに従っていた男。∀を見て、白い悪魔が伝説の「アデスの杖」を取りに来たと誤解。それをタルカに告げながら、そのままタルカの側に付いた。





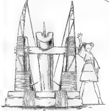
アデスカの民

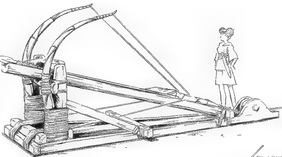
アデスカの一般民衆。事態が起きてからは∀を白い巨人、神の使いと崇め、そして [illegible] 入れもした。宇宙に行くウィルゲムを山中で見送る

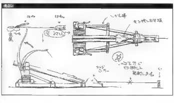
アデスカの強弩

Adeska's storng catapult

迫り来るDCの攻撃に対し、アデスカのタルカは兵士を率いて応戦。このときに用いた矢弓などは、ウァッドには十分に効き目があった。さらに、アデスカ側が持ち出した大型武具がこの強弩で、鋭利な石矢を射出させることが可能。なお、本機は1台のみのようであった。



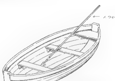


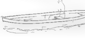

構想図
はね
はね。
金具
つる
矢 入れる
つかえ棒
矢を押し出す板
この辺を刀で切断して発射します。
ガイド ローラー

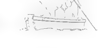
小舟

Boat

神話の宿る地＝マニュ・ビチへ向かうべく、クワウトルやマヤリトに導かれるロノンたち一行。彼らは、この小舟に乗って、かつてアデスの世界樹の根があったとされる水路を通り、目的地へ進む。その水路は、水量の増減を利用した運河のように高低の移動ができる。







池田繁美

Ikeda Shigemi

美術監督

美術設定は、どのように作業されていったのでしょうか？

舞台が1900年代のアメリカやヨーロッパのイメージと聞いていたので、最初はその資料を集めることから入っていきました。文化や建築様式を調べるのが面白かったですね。だから、ストーリーの最後の方で月世界が出てきて、あんな風にSFチックになるとは思っていませんでしたね。

森や山など、自然の絵が印象深いですね。

富野監督は、昔の「名作劇場」みたいな作品を作りたいのかと思いました。そういう描写の指示はかなり細かかったですよ。日本の風景ではないから考えて描いてほしいと言われていましたね。僕は本当はメカの方が得意なんですけどね。

あと、たとえば月の都市は、外側は当時の科学で作ったものなのか、昔の部分だから理屈では手の付けようがない。でも、外見がどうあろうが中は人が住める環境に造り変えることができる、という監督のこだわりがある。その上で、SFっぽい外見と牧歌的な内側のギャップが面白く見せているのだと思います。

設定画も見応えがあります。ボストニア城なんかすごい屋根だなと思いました。

いろいろな様式が混ざっています。まず富野監督のラフがあって、そのラフスケッチを基に破綻がないように少しいじってみたり、さも本物らしくブラッシュアップしてみたりしました。

監督の頭の中では、アニメになったときの見栄えを想定することよりも、本編に直接関係のない壮大な世界設定が理詰めであるんです。それはほぼ実写並のイメージですね。この心象を、雑談の中で膨らませていく。それを具象化するのが、私の役目なんです。

富野監督とのお付き合いは、長いんですか？

『戦闘メカ ザブングル』(1982年)以来だから、25年くらいですね。昔から、会話というよりは自分のイメージを一方的にしゃべって「あとは何とかしてくれ」と（笑）。私の方はいつも膨大な量を絵にすることで手一杯で、こちらから提案する余裕はないです。

とはいうものの、富野監督の下では、直接画面には関係のない細かいところまで勝手に考えて世界観を作ります。その後、アニメで使うのならそこから勝手に絵を切り出してね、というスタンスでずっとやっています。

「∀」での作業も、そうでしたか？

はい。1900年代の世界を再現するのは、面白かったですね。でも、どういう世界だったのだろうと自分でディティールを考えて掘り下げていく作業を楽しまないと、富野監督指揮下の仕事は非常に辛いと思います。電車ひとつとっても、乗り込み方とか窓から見える風景とかをいろいろ想像して、それを絵にするのが楽しいという感覚でないと。やることは山積みです。監督からもガンガン突っ込まれますしね。

具体的には、どのようにディティールを掘り下げるんですか？

たとえば、屋上であれば物干しを作ってみたり観葉植物を配置してみたり、さまざまな絵を加えてます。そして、この道具はここに住んでいる人が屋根を登って置きに来たかったとか、その理由まで考えて理屈づける。しかし、この詳細な部分は画面上では生きてこないので、仕事か遊びかというとこれらは遊びになるんですが、こういう物語上では関係のない膨らみは山ほどやっています。

住居や部屋などは、キャラクターを見ながら描かれたのですか？

いえ。もっと大局的に一連の作業として、住む人の生活ぶりとか、並んでいる建物との釣り合いとかの相関関係で設定しています。

たとえばキエルの部屋でしたら、キエル・ハイムという具体的な人物像はあまり考えません。あの時代の上流階級のお嬢さんが、どういう生活をしているかをイメージしながら作るんです。さすがに、あのお屋敷では庶民風の部屋にはできませんし、そんなブルジョアな生活をしていると、そうそう個性が出る部屋にはならないでしょうね。

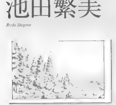
ただ、現代劇だったら、その部屋の持ち主がどんな性格で、普段どういう暮らしをしているか、というのは大事なんですけれども。

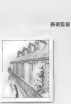
「∀」について、ほかにも思い出に残っていることはありますか？

視聴者として観たとき、月の世界の人間が降りてくるシーンを、もっとたっぷり時間をかけて見せてもらいたかったなと思いましたね。初めは、僕の好きな映画「宇宙戦争」(1953年)のような雰囲気があったので、もっとじっくり見せてくれればカッコイイのになと思っていました。

「∀」から7年経って、作業環境は変わりましたか？

個人的な仕事はそんなには変化していないですけど、デジタルになったことで技術的な作業環境はすごく変わりました。どんどん写実的になってきて、昔とはもう全然違いますからね。しかも絵と、背景をどんな風に入れ込んだらいいのか苦心しています。ちょうど端境期に作られた「∀」の雰囲気が柔らかくて優しいのは、セル画の手描きの温かみが出ているからかもしれませんね。





■ガンダムシリーズ参加作品 『機動戦士ガンダムZZ』(86年)、『機動戦士ガンダム0080 ポケットの中の戦争』(89年)、『機動戦士ガンダムF91』(91年)、『機動戦士Vガンダム』(93年)、『機動戦士ガンダム 第08MS小隊』(96年)、『機動戦士ガンダムSEED』(02年)、『機動戦士ガンダムSEED DESTINY』(04年)、『機動戦士ガンダムSEED C.E.73 STARGAZER』(06年)

安田 朗

Yasuda Akira

キャラクター原案

安田さんは、『∀ガンダム』の企画始動当初からの参加とうかがっておりますが。

声がかかったのが、ちょうど『ブレンパワード』（1998年）放映開始の時期でした。

思えば僕は、『海のトリトン』（1972年）から富野作品を観ていて、『無敵鋼人ダイターン3』（1978年）でギャリソンがダイターンに乗る回（第33話「秘境世界の万丈」あたり）ではっきりと"なんかこの富野という人の作品はいつもスゴイ"と感じたんです（笑）。もちろん『機動戦士ガンダム』（1979年）も衝撃的で。それで、富野監督は僕が尊敬する"十神"のひとりなんです。

だから当時は本当はプレッシャー[illegible]喜びつつ、その後の新作『ガンダム』に参加できるという幸運にワクワクすべきところなんですが、もう緊張して恐ろしいということの方が先行して（笑）。自分もそうなんですが、ガンダムファンは作品を真剣に鑑賞して、しかも多様な基準で評価するんです。それが今度は、送り手としてその受け手の期待に応えるものを用意しなければならなかったわけですから。

幸い、カプコン社内にいたガンダムファンの友人たちからは、完成したロランたちのキャラクターデザインは、かなり好評でした。

監督から最初に見せられた企画メモは、ポエムのような文章でしたね。記憶したロラン（企画当初では別名）が、バケツを持ってガンダムを掃除するといった牧歌的な文章で、それだけでした。まだ、主役ガンダムのイメージもありません。その後に"黒歴史"の構想を聞いて呆然として（笑）。

2年の準備期間の中で、自分も世界像の構築に意見を出すうち、決まった方向に対しては学習もしていきました。具体的には、世界観のモデルとなったヴィクトリア朝時代の文化などを勉強しましたね。

それから、これまで格闘ゲームなどで培った自分の実績も忘れるようにしました。というのも、たとえば格闘ゲームのキャラクターなら必須の筋肉も、アニメの中では必ずしも必要じゃない。今回は、何が大事で何がそうでないかを一から考え直していったんです。『∀』の仕事というのは、僕の中の澱のように溜まっていたゲームクリエーターとしてのプライドを洗い流し、改めて未来に目を向けさせてくれる幸福な機会でもあったんです。

『∀』の大設定"黒歴史"があったことで、過去の『ガンダム』シリーズの登場人物を安田さんのキャラクターデザインの中に、意識的に持ち込まれたりはしましたか？

僕は、先にある設定を生かすのが好きですから、それはありました。何も設定がない中で最初から人物をデザインして、そこからイメージを膨らます作業も大好きですけどね。

"黒歴史"に関しては、作品をおもしろくするアイデアとしてアリだと思いました。でもやっぱり、僕の中では「ファースト」の存在が大きいんですよ。安彦さんの絵柄も絶品で、別の人だったらなかなかそうはいかない。富野作品のリアルでキツイ部分を和らげる力を強く感じるんです。だけど、当時は引きずられないように「ファースト」の記録全部など封印しました（笑）。

ハリーなどもシャアの置き換えにすることなどせず、源流を『勇者ライディーン』（1975年）のプリンス・シャーキンまで引き戻して考え、その本質的な成分は"仮面と謎"だと捉えました。そして、そんな人物なら『∀』の世界では大きなサングラスで顔を隠すだろうという考えの流れから、ハリーの完成デザインになっていきました。

キャラクターをデザインするにあたって、富野監督とのやりとりはどのようなものでしたか？

富野監督の頭の中にぼんやりとイメージがあるんで、とりあえずまずは簡単なメモが渡されるんです。それを基に2人で腹の探り合いをしながら、イメージをある程度すり合わせていってラフを起こしました。そして、それに対する監督の意見をもらい、反映させてクリンナップする、という流れでした。

番組開始まではラフも何稿か出せたんですが、スケジュールが詰まってくるとその余裕もなくなり、監督からイメージラフを出してもらったり、僕のラフをそのまま決定稿としてもらったり、時間的な面も含めて相当フォローしてもらいました。監督の、もの作りに対する姿勢を目の当たりにして、改めてすごい人だなと実感しました。

アニメーションの仕事で感じたこと、また完成した映像をご覧になった感想はいかがでしたか？

ゲームのキャラクターをデザインするときは、配色まで考えていました。今回も、ラフの段階から着色したものが完成した映像に反映されているものもあったので、こちらの意向を尊重してもらえたのがうれしかったですね。

制作現場にマンパワーが不足していた点が遺憾なんですが、『∀』はドラマの流れも人物描写も非常に良くできていたと思っています。

ご自作の『∀』コミック『月の風』が、2007年ようやく書籍化されましたが。

ロランというキャラクターは[illegible]自分[illegible]られると本当につかみ切れず、ライバルのプレイの方が動いてしまった印象があります。

また機会があれば、もう一度ロランを主役にした最終回後日談の新作コミックを描きたいですね。

■アニメの主な代表作 [illegible] 06年 ナイトメアデザインとして参加
■アニメ以外の主な代表作 [illegible] キャラクターデザインおよびパッケージ等）、『月の風』（03年、漫画、07年、角川書店より[illegible]）

重田敦司

Shigeta Atsushi

メカニカルデザイン

重田さんが『∀』で担当されたデザインワークは、どういった作業だったんですか？

シド・ミードさんがデザインされたメカやキャラクターのリファインです。ミードさんのデザインのリファインについては、自分が描きやすくなければアニメーターも動かしにくいだろう、という点を念頭に置いて作業しました。手描きのアニメである以上、ある程度は簡略化も必要ですしね。ただ、大きくは変えていないつもりなんですが、今改めてミードさんの絵と僕の絵を比べると、ボディの凸凹や顔のバランスなど元のデザインとは随分と異なっていますね。

富野監督や設定の堀口滋さんから具体的な要望はなかったので、オリジナル感を意識しながら画稿案を考えました。∀ガンダムのヒゲの位置や全体のバランスを工夫して、自分なりに日本のアニメーターが描いたらこうなる、といった感じではまとめました。監督も「これでキャラクターになった」と言ってくださったのを覚えています。

重田さんの∀は、ふっくらした印象です。

あくまで僕個人の考えなんですけど、初代ガンダムはメカの中にも"着ぐるみのヒーロー"のテイストがあると感じているので、その味わいをよみがえらせたかったんです。全般的に、ガンダムに関しては、あまり硬い感じにならないように心掛けて描きました。

ただし、富野監督の考えは違うかもしれませんね。メカはメカらしく、人間的な動きでない方が良い、というような方だから、わざと∀の動作を非人間的にする演出もありました。ミードさんはさらに違っていて、"戦士の彫像が動き出す"というイメージだったそうです。

シド・ミードさんとのやり取りでは、どんな思い出がありますか？

直接見聞きしたわけではないんですが、できあがったアニメ用の設定をかなり喜んでいたそうです。その後、ミードさんのイラストの∀が、まさに僕が描いたような顔になっていたんですね。わざわざ変えてくれたんだとわかり、すごくうれしかったですね。また僕自身、ミードさんのディテールの描き方に大きく影響を受けて、自分の画法もかなり変わりました。

ターンXのデザインについては、いかがでしたか？

堀口さんがアイデアを詰めていって完成したものを、さらに僕がリファインしました。ターンXの第一印象は「動かせるのかな？」でした。機械部品の集合体みたいで線が多いし、バランスも微妙。無理に人間っぽく描くと不格好になりそうでした。富野監督はアニメートしにくいのを逆手にとって、わざと変なポーズをとらせて印象づけていましたね。

ボルジャーノンのリファインでは、どういったことを注意されましたか？

僕にとっては、本編で安彦良和さんの描いたザクがデフォルトなんです。だから、安彦さんのザクはこうだ、という思い入れを込めてデザインしました。ですから、大河原邦男さんの設定と違うと言われても「設定はそうでも、アニメ本編ではこうだったでしょう？」と思うわけです。

実際の製作現場とのかかわり方は？

第49話では"作監協力"とクレジットされていますが、ヒゲ∀のエフェクトを2、3カットほどやっただけなんです。そのほかに僕の名前が出た回も、新メカの動きのレイアウトチェックまで。本当にお手伝いみたいな感じでした。

作画の進行中、[illegible]の留め具を考えてほしいという要望。間に合わなくて結局背部はそのまま何も無い状態で付いている、ということがありましたね。

総体的に「∀」という作品については、もっとキッチリとした修正や線の整理をしたかったです。

今後も、ただ設定を起こすだけでなく、アニメーターが動かしやすいデザインに直すこと、作画の現場と設定との橋渡しの役割を果たしていきたいですね。

「∀」の中で、最も好きなモビルスーツのデザインは？

∀とボルジャーノンは愛着があります。ただ、どのモビルスーツでも元のミードさんの絵だったらもっと良かったのかな、という思いはありますね。自分がリファインしてすいません、と感じています。フラットなんかも、機体のラインがわかりにくい配色になってしまいました。少なくとも色の落とし方には注意したかったなと、いう反省はあります。

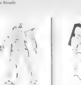
もし、重田さんが「∀」の世界に入り込んだら、どのモビルスーツを発掘してみたいですか？

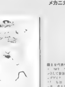
いろいろありますね。たとえば、∀ガンダムを[illegible]たら中から飛び出すと、手にサザビーの脱出ポッドを持っていたとか（笑）。

ちなみに「∀」内の2号目ガンダムはSDというアイデアも出ていました。多分冗談だと思いますが、ウ[illegible]トのサイズと形状は、その前振りとして違和感がないように設定されていたそうです。

今振り返ってみて、ご自身にとって「∀ガンダム」とはどういった作品でしたか？

技量的には大きくは貢献できなかったと思うのですが、もともと「ガンダム」が好きでこの仕事をやっているというのがありますので、シリーズの区切りの記念碑的な作品にかかわれたんだなぁと、今でも感慨深いものがあります。





■主な代表作 [illegible]ト（[illegible]年、[illegible]ーとして参加）『OV[illegible]ゲイト』（02年[illegible]）[illegible]参加 [illegible]恋人たち』（0[illegible]監督）ほか

沙倉拓実

Sakura Takumi

メカニカルデザイン

沙倉さんのデビューは、どの作品になりますか。

メカデザイナーとして『機動戦艦ナデシコ』(1996年)でデビューしました。その後、『ブレンパワード』を経て『∀』に参加させていただきました。『ナデシコ』で一緒だった宮武一貴さんも参加されていましたが、このときは互いのやりとりはなかったですね。

富野監督による新作『ガンダム』にかかわれることについては、どう感じていましたか？

うれしかったというより、当時はよくわからなかったというのが実感でしょうか。監督からストーリーの説明を受け、その後、本編を観ても最初のころは「え？　これがガンダム」と思ったり、「そうか、ガンダムはこう進化していくのか」「今までの常識は通用しないのか」という戸惑いもありました。ひょっとしたら、[illegible]みんな思ってたっぽいでした(笑)。

現実の19世紀的な雰囲気を持った『∀』独特の世界を、どのように構築していきましたか。

『∀』は富野監督の新しい『ガンダム』を求める想いから生まれた作品だと思います。監督はご自分の意図を伝えるためにたくさんのラフスケッチを描きましたね。スケッチがベースになって完成した設定画もたくさんあるんですよ。

また『∀』は珍しく、たくさんの方向性の異なるデザイナーの方々が参加しましたね。そのおかげで、個性的なデザインが必要とされている場面では、その都度ピンポイントで独特なデザインが登場することになりました。監督は特に、そういった奇抜なアイデアをたいへん喜んでおられたように思います。

車や複葉機など、クラシカルなメカを中心にデザインされていますが、これはどういった経緯で？

クラシックな部分を担当してほしいという指示は特になかったと思います。たまたまクラシックなメカの担当がいなかったので、僕がやったという感じです。結果的に、クリーンナップのまとめ役のようなポジションをいただきました。『∀』はアニメーターを含めて参加している人数が多いので、線の感じをある程度統一しようと設定を起こしていったんです。

僕個人のデザイン作業としては、コンテがあがってきた時点でわかる"あ、これは必要だ"というものを優先的にやらせていただきました。受注から納品までが1週間という仕事が多かったですね。

『∀』は、未来よりも過去の時代考証を重視しなければならず、たいへんだったのでは？

はい。ただ、クラシックなメカのところは放送開始前のちょっと集中していた時期から、これらについてはわりと時間をかけられました。アメリア側のところは現実の資料を調べたりして準備の時間をかけています。逆にあのへんが終盤でしたら、時間が無くてたいへんだったでしょうね。

具体的なところで、ヒップヘビーや銃火器などについてお聞かせください。

ヒップヘビーのプロペラが後部にあるのは、監督の意向で、数ある監督のラフの中の一枚がベースです。設定を描く際の参考用に、複葉機のプラモデルを組み立てたりしましたね。

大砲や装甲車などは、第一次世界大戦のドイツか日本あたりがイメージ[illegible]像の方でまとめました。また、砲などの動きは、きちんと構造を把握してから描きました。たとえば、大砲は砲身部分をモビルスーツやカプルに持たせて運用させるシーンが出てきましたし、[illegible]物でもあまり適当にデザインすることができないんですよ。だから、最初の段階でしっかりと考えておかなきゃいけないな、と思ってやりました。

あと、車関係も監督から指示がありました。ロランが運転手として乗る車の運転席に屋根が無いのは、身分の低さを強調したかったからとのことです。使用人である運転手は雨に濡れてもかまわない、と。

細かいところでは、ノックスの通信機も印象的でした。

まず、"不便な感じ"を出そうと思いました。日々戦争をしている中、ガンダムが出てきたような世界観じゃなくて、警察よりも強いかなという程度の軍隊がある国に、急に戦争が降ってわいた感じを出したかったんです。戦争用の通信がテキパキとできるような世界じゃない、と思いますしね。

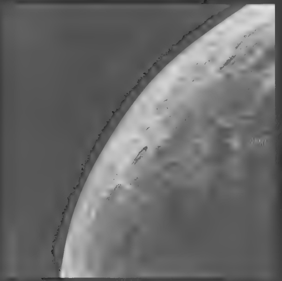
モビルスーツでは、ムットゥーをデザインされていますね。

これも監督のラフがあったような気がしますが、『Zガンダム』の[illegible]をリファインすることから始めました。あくまでバウンド・ドック"みたいなもの"としてです。ただ人型メカのデザインは初めてだったため、プレッシャーもありました。劇中で最初に発掘されたときって、土くれやナノマシンだらけでしたから、実を言うとあのときはまだデザインが完成していなかったんです(笑)。

当時の富野監督とのやりとりの中で、印象的なエピソードなどをお話しいただけますか。

月曜日締め切りの絵があって、その日の朝4時にFAXを送って、さぁ寝ようと横になったら、FAXの着信音が鳴って監督のリテイク指示が返送されてきて驚きましたね。「この人は日曜日でもこんな時間まで仕事してるのか」って。あと、打ち上げの会場で食事をしていたら、監督がやってきていきなり肩を揉んでくれたことですね。もちろん監督は、ほかの皆さんにも同じようにしていたんですが。

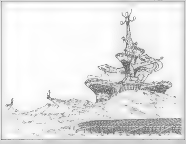
■主な代表作　『機動戦艦ナデシコ』(96年)、『爆走兄弟レッツ&ゴー!!』(96年)、『ブレンパワード』(98年) メカニカルデザイン ほか。[illegible]参加[illegible]『[illegible]の翼』(06年)、『コードギアス 反逆のルルーシュ』(06年)



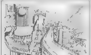
月

フォン市 ～ 月面都市ゲンガナム ～ 宇宙港

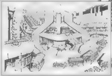
●月面基地

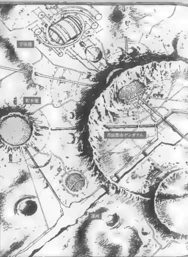


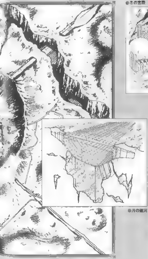
●メインストリート



●街の一角

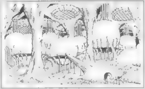



宇宙港
貯水池
月面都市ゲンガナム
運河

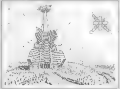


●月の運河

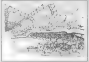
●冬の宮殿

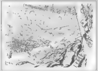


●白の宮殿



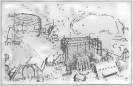
●運河人たちの港



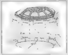


●地下都市・フォン

●宇宙港



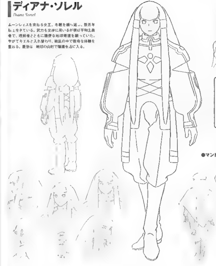
●エアロック



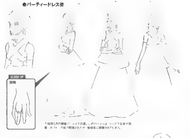
ディアナ・ソレル

Diana Sorel

ムーンレィスを束ねる女王。冬眠を繰り返し、数百年以上生きている。武力も交渉に用いるが根は平和主義者で、理解者とともに穏便な地球帰還を願っていた。やがてキエルと入れ替わり、戦乱の中で数奇な体験を重ねる。最後は地球の山村で隠遁生活に入る。

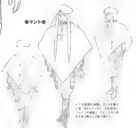


●パーティードレス姿



↑地球と月の親善パーティでの姿。このパーティはディアナ自身が発案。ボストニア城で開催されたが、暗殺者に襲撃されてしまう。

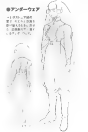
●マント姿



←↑公務用の制服。マントを羽織った姿で、月からイングレッサの空へソレイユが降臨し、[illegible]初めて会う際もこの姿で現れた

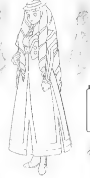
●アンダーウェア

→↑ボストニア城の雪で、キエルと衣服を取り替えるときに見せた、公務服の下に着ているアンダーウェア。



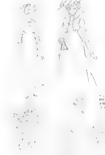
●Kディアナ初登場時

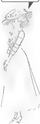
↑一番最初に顔を出し、キエルとすれ違った時のKディアナ。前国　偽ったまま、イム家を訪問し、被害者として の謝罪した



CLOSE UP

●Kディアナのドレス姿

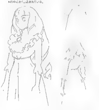




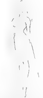
←DC建国式典に招待された際のKディアナのドレス。ノリのものを姫「お　」からサイズが違うなら、少し短くイヤミを言われた

●上着なしKディアナ

↑初登場時の上着を脱いだKディアナの姿。胸もある上下に、彩る飾りの下部はスカートの中にたくし込まれている。

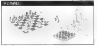


●プロポーション



原則、ぐいるらしい王族の肢体は見事なプロポーションを誇っている。実年齢は19歳。

チェス盤!!



↑グエンが再起を図る為の別荘でKディアナがハイエルと指していたチェスの盤とコマ。後ろでグエンが彼女の手を取り接吻した。

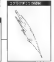
ディアナの地図

↑グエンの車中でKディアナが見ていた地図。サンベルト地帯の地図で、ハイムが建設して建国式典を行う場所が記されている。

オルゴール

↑Kディアナが、ウィル・ゲイムが遺したオルゴール。百数十年前のもので、中にはコクラクチョウの羽根が入っていた。

コクラクチョウの羽根



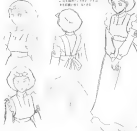
↑初代ウィル・ゲイムが、ディアナが結婚の課題として求めた鳥の羽根。彼は約束を果たし、この羽根を残して遭難死してしまった

伝書鳩

↑ヨーロッパの伝令に使われる伝書鳩。フル　ヒィル　プと呼ばれる。移動基地ギャロップ内のKディアナにも届いている

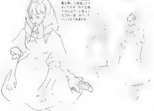
●Kディアナの看護婦姿

←野戦病院でのオ[illegible]ア看護婦姿。戦争の傷[illegible]人々の長[illegible]、心を痛め[illegible]たKディアナは[illegible]れを探検と考[illegible]

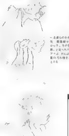


●Kディアナのエプロン姿

←Dキエルの彼国宣言を聞いて感謝したKディアナが、今の立場でがんばろうと考えたエプロン姿[illegible]パンツが流麗する



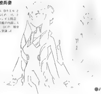
●お洗濯図



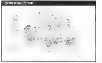
←洗濯ものを洗う図。先[illegible]看護婦せ[illegible]かって、方の要領が悪いと叱られたKディアナは、がんばって大量の汚れ物を洗おうとする

●一般兵姿

←キエル[illegible]とキエルと[illegible]合するため[illegible]とくも[illegible]イム[illegible]隊、[illegible]艦の内部[illegible]るとき[illegible]の一般女性兵士[illegible]



汚れ物を積んだ荷車



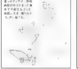
↑野戦病院の洗濯物。2日で洗うよう頼まれ、見かねたロラン[illegible]の手を借[illegible]洗濯機のように[illegible]って[illegible]終わらせた

●パーカー姿

↑月へ[illegible]智部ケ[illegible]ガチャを目指すディアナの[illegible]下のお忍び姿[illegible]持っているのは[illegible]の手焼きで[illegible]

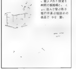
ゴミ箱

↓ゴミ箱を手押し車で運ぶKディアナ。野戦病院の中でたまった傷多で不衛生なゴミを沖[illegible]、大き[illegible]掘られた穴に捨てる。

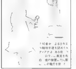


木箱

←トラックで野戦病院に搬入された物資を[illegible]の看護婦と[illegible]い[illegible]並んで受け取る。箱の中身は[illegible]の[illegible]品で[illegible]重い



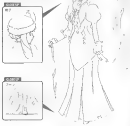
懐中電灯



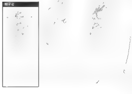
↑何者か[illegible]よるDキエル暗殺未遂を読めたKディアナは、ある夜[illegible]ロラン[illegible]真実を告白[illegible]彼の部屋へ行く[illegible]の電灯を使[illegible]

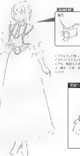
●秋服

ウィルゲム発掘場での秋服。参上あ てKテ
・ミナが生活を中止 ノレイエム、跳ろう
キ ム ｜ マを抜け出たときも の姿


CLOSE UP
帽子
CLOSE UP
ブーツ

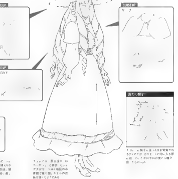
●新コスチューム





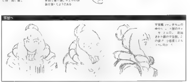
←「キエル」と称って ノレイエがフィルでもに捕えられたのち 着替えた衣装。髪は 編ま た徒 結。ぁ、たようだ

●コレンと旅したときの姿


CLOSE UP
帽子
CLOSE UP
ケープの下
CLOSE UP
ケープ
麦わら帽子

↑ノレイエ 旅を途中 ロら、や、」と再会 ティアナがサ ヘルト地区のの屋根で着た服。キエルの衣装を借りたようである

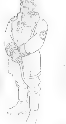
↑3。 ぃ帽子ぃ金 ったまま背負われるティアナが カラモ トの村ぃ入る際ぃ被 て、くボロボロの麦わら帽子 は たものへぃ



宇宙艦 ノャ クルムの中から ェト隊のキ サ とムロ。 救出された際の宇宙服。この姿で 宇宙艦ミスルトウへ向か く

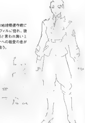
アジ大佐
Colonel Audt

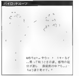
ディアナが統括する市民軍ディアナカウンターの司令官。有事であっても、地球での任務が完了したロランの権利を尊重し、「君は今後自由だ」と懐の深さを示す。2年間、帰還を許さなかった地球にやむなく奇襲をかけたが、その結果、講和会議の席で殺される。



ポゥ・エイジ
Poe Ajee

DCの少尉（のちに中尉）。20歳。DCの地球帰還作戦に参加。ミリシャと戦う中で次第に上官フィルに惚れ、後から「月の民の国家の女王にしてやる」と言われ舞い上がる。だが、本来備わっていたディアナへの敬愛の念が復活し、最後はロランたちと協力して戦う。

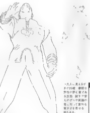



パイロットスーツ

MSウォドムやウァッド、スモーなどに乗って戦うときの姿。感情の起伏が激しく、操縦席の中でもしょっちゅう涙を見せている。

フィル・アッカマン
Phil Ackman

DCの大尉（のちに少佐）。ミランと組んで反乱を起こし、地球にムーンレィスの新国家「サンベルト共和国」建国を図る。だがうまくいかなかったのか、ディアナ帰還後はすぐに改心。対ギンガナム戦で献身する。



対比図

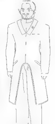
大人に見えるがまだ25歳。豪胆な男性の野心家である反面、部下で愛人のポゥや周囲の者に対して意外な優しさを見せる面もある。

眉毛

ミラン・レックス
Miran Rex

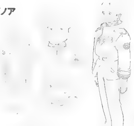
ディアナを補佐する執政官。当初はディアナに忠実だったが、月側の謀略を利用して彼女をソレイユから追放。フィルの黒幕になろうとする。しかし、やはりディアナ帰還後に服罪。ミリシャとも協力してギンガナムと戦う。

対比図



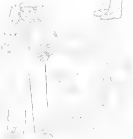
ラルファ・ゼノア
Ralpha Zenoa

DCの大尉。∀出現後、マウンテンサイクルの発掘調査に従事。一時は、部下としてコレンも押しつけられていた。やがて禁断の地ロストマウンテンで核弾頭を発見。その脅威をDC上層部に訴えようとするが、聞き入られぬままノシエたちを庇って死亡する。残された核弾頭2発の処分はロランたちに託された



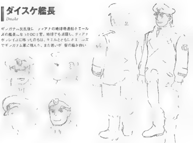
アナン
Anan

DCの少尉で、物資搬入を担当。輸送船で送られてきたコレンの素性について、ハリーに連絡を取ったり、月の踊りを捧げるレット隊の祭を見てあきれる一幕もあった。戦後は、人形劇団を開いたヤコップとブルーノの脇で、ワタアメを売る姿を確認している。



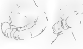
ダイスケ艦長
Dusuke

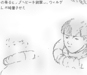
ギンガナム反乱後に、ディアナの地球帰還船ホエールズの艦長になったDC士官。地球でも活躍し、ディアナがソレイユに移ったのちは、キエルとともにホエールズでギンガナム軍に挑んだ。まだ若いが、髪の脇が白い



タイラン
Teran

ムットゥに乗るDC兵士。マニューピチから宇宙へ向かうウィルゲムを阻止するため、スモーに乗ったポゥの指揮の下で行動した。∀との交戦中、ブダラムとブランの乗るヒップヘビーを銃撃し、ウィルゲムに不時着させた





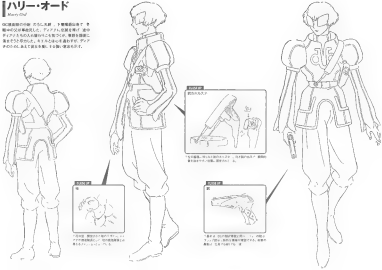
バートン
Burton

タイランの僚機のムットゥで出撃したDC兵士。ウィルゲムに接近するも、発進を邪魔すれば反逆罪だとDキエルに言われ、相棒とともに一度は後退しかける。結局、交戦におよぶが、殺傷を嫌うロランに手心を加えられる

ハリー・オード

Harry Ord

OC親衛隊の中尉（のちに大尉）。下層階級出身で、冬眠中の父は事故死した。ディアナに忠誠を捧げ、途中ディアナたちの入れ替わりにも気づくが、事態を穏便に済まそうと尽力した。キエルとは心を通わすが、ディアナのために、あえて彼女を騙しする強い意志も示す。



CLOSE UP

銃のホルスター

左の脇腹に吊られた銃のホルスター。利き腕の右手で、瞬間的に銃を抜きやすい位置に固定されている。

CLOSE UP

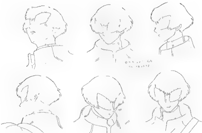
袖

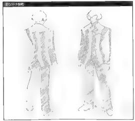
花弁型に開放された袖のデザイン。ディアナの親衛隊員として、他の親衛隊員とは異なるアレンジとなっている。

CLOSE UP

銃

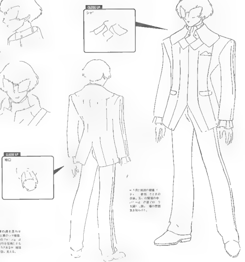
基本は、OCの制式拳銃と同一（？）の銃。グリップ部分に独特な模様が確認できる。射撃の腕前は、生身でもMSでも一流。





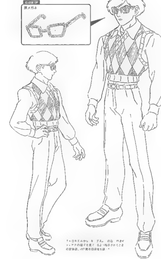
← 地球の鏡を思わせる 黄と黒のシマ模様 [illegible] のファッションは [illegible] 月の流行を反映したものようであるが 地球では奇抜に見える。

●正装姿

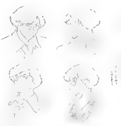

CLOSE UP
シャツ
CLOSE UP
袖口

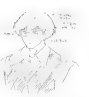
← [illegible]月と地球の親善パ[illegible]ティ[illegible] 番組 [illegible]ときの衣装。五、の濃紺の中 [illegible] の裏[illegible]ロ[illegible]ラを[illegible] [illegible] 場の雰囲気を[illegible]。

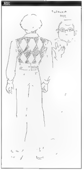
●変装姿


CLOSE UP
黒メガネ

*ドロキエルから キ ブスレ の合 間きK
ディアナの様子を見てくるよう指示されたとき
の変装姿。凡庸な青年技術者を装った。



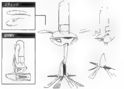




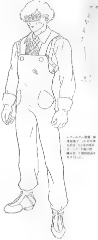
パーソナルジェット

Personal jet

ムーンレィスの一人乗り小型移動メカで、コンパクトに収納可能。ディアナの保護のためハリーが変装して本機を使い、食糧輸送用トラック(P104参照)の幌天面にこのジェットごと降下した。重量は軽微と思しく、トラックの幌が破れることはなかった。



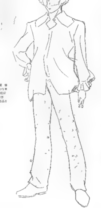
●作業着姿



←ウェルゲム発掘[illegible]掘現場で[illegible]ントの作業を手伝[illegible]たときの姿。大[illegible]ンマを振り回[illegible]組み合[illegible]て機械部品を外そうとした。

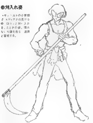
●白いシャツ姿

●カラモ[illegible]のけさ Kティアナを食堂で[illegible]最後の ややぎ と たときの姿。サン[illegible]ルト地区では 中業畑でくつろいでいた



●刈入れ姿

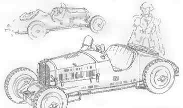
●サン[illegible]ルトの小麦畑でトディアナの見守る中、ロッ[illegible]と刈り入れをしたときの姿。慣れない大鎌を操る 道具と奮戦する。



●パジャマ姿

●月の「白の宮殿」の医務室で静養中の宿間無姿先の宇宙船ジャンダルムの襲攻から宮殿を守り、心身が異個気味だった

ハリーのスポーツカー

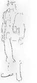


遠隔で使用する[illegible]の愛車。ロノ[illegible]が月からの帰還民ク[illegible]エ[illegible]家の食料を集めるため奮闘する姿[illegible]この車を運転して現れた

コンドラフト

Condoloft

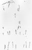
月に残っていたらしい親衛隊員で、地球から戻ったハリーやディアナとともにギンガナム軍と戦う。月面では、スモーでボルジャーノンのエイムズやカプルのジョンと連携。のちに地球でも活躍した。穏やかな印象の好青年。



ディアナ・カウンター指揮官

Commander class

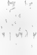
地球帰還作戦で降下してきたディアナ・カウンターの、前線にいる一般兵士を統帥する指揮官クラス。ロランが初めて地球に駐留するDCに赴き、アジ大佐、ハリー、フィル、ポゥの前で自分の素性を告げた際などに、同じ室内にこの指揮官クラスが確認できる。



ディアナ・カウンター各リーダー

Leader of each post

DC地球帰還作戦において、各部署の指揮をとるDC兵士。前線やソレイユなどで勤務する一般隊員のまとめ役である。地球帰還直後に自らウァッドに乗り込んだこのクラスの兵士が、前線で機体を中破させてミリシャに殺されかけ、ロランがそれを庇う場面もあった。



ディアナ・カウンター親衛隊

Bodyguards

親衛隊とは、DCの中でもハリーが指揮するディアナ警護が主任務の組織。多数がディアナとともに地球を訪れ、ハリーの手足となる。組織のステータスは高いようで、ブルーノやヤコップもあこがれた。のちには、月に残留した隊員も、帰還船ホエールズで地球に向かう。

ディアナ・カウンター女性親衛隊

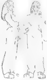
Female bodyguards

親衛隊の女性隊員。地球帰還作戦の際に、男性隊員とともに月から訪れていた。制服は男性とほぼ同様。女性であるディアナにとっては気が置けない存在で、ディアナの部屋の警護にもあたる。密かにソレイユに帰還した本物のディアナに、からかわれる一幕もあった。

女性隊員

Female trooper

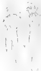
月で、ホエールズへの物資搬入を指揮した双子のムーンレィス。一般兵士か親衛隊員らしい。ハリーのスモーで物資を運ぶロランが実は噂の少年戦士と知り、順番にサインをねだる。ズサンの来襲も知らずに作業を続けた。



ディアナ・カウンターの少年兵

Boy soldier

ギンガナム軍反乱後、赤ウァッドにメシェと一緒に乗り込み、ホエールズに物資搬入した少年。同機はウァッドが正式名と主張するも、メシェーから愛称のアルマシロで呼ぶように命令される。やや臆病だが、敵襲来時にはメシェーが約束したキスのためにがんばる。

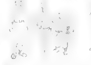


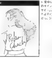
↑戦争終盤後は、地球でメシェーと再会した。

技術者たち

Engineers

地球に向かったギンガナム軍に、ディアナたちの地球帰還用の船がほとんど破壊された際、唯一残っていたアルマイヤー艦（ホエールズ）の発進準備に協力してくれた月の有志技術者。ディアナを慕う市民たちだ。





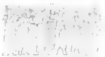
背中

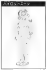
←背中に書かれたロランのサイン。ハリーは自分もサインしようと言うが、あなたはディアナ様一筋だからけっこうですと断られた。

ディアナ・カウンター兵士たち

Soldier

ディアナ・カウンターの一般兵。図の面々は、建国式典の際にソレイユを警備したり、式典の準備をしていた。しかし、ミハエルの作戦で多くが酔い潰れ、さらに右から2人目は、テテスに色仕掛けで服を奪われる。





パイロットスーツ

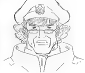
•DCの気密宇宙服。地球で使用すれば、遮断力のあるMS戦闘服ともなる。ホレスたちはDC側からヤミで購入したようだ。

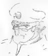
ヘルメット

DCの地上戦用ヘルメット。MS搭乗時のポゥなどがかぶっていた。着用は軍律ではなく、現場では個々の判断で装備することができたようだ。

ソレイユ艦長
Captain

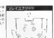
フィルがミランとともにソレイユはじめDCを支配していた時期、同艦の艦長を務めていた者。地球に降りてきたギンガナム軍の攻撃にも対抗している。なお、艦長職を与えられていても、フィルとミランの下で実権がほとんどないお飾りのような立場だったことは想像に難くない。





→向かってディアナが帰還する直前の ソレイユブリッジの人員配置例。フィルとミランの指揮体制で艦を動かしていることがわかる

ソレイユブリッジ

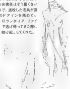


白の宮殿の侍女・侍従
Lady's maid / board of the chamberlains

帰ってきたディアナ（Kディアナ）を迎えた、女王の居城「白の宮殿」の従者たち。キエルとして現れた女性を見て驚き、同時に体重をこっそり電子計測し、2キロ太っているので別人でないかと失礼な噂をした。

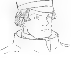
白の宮殿の兵士
Soldier

ディアナやアグリッパの警護は、親衛隊等と分担するため責任はそう重くないようで、退役した老兵が宮殿のドアマンを務めている。ロランがコア・ファイターで逃げ帰ってきた際には、助け起こしてくれた。



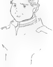
ソレイユ士官A
Naval officer A

ギンガナム軍が地球で大暴れを始めたとき、ソレイユブリッジで艦長の右脇に座っていた士官。この艦長、士官A、兵士AとBが並ぶ姿は、マヒロー隊が来襲してウォドム・スモーが発進した夜間戦の際に確認できる。

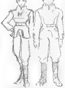


ソレイユ士官B
Naval officer B

フィルによって逆賊扱いされたハリーを迎撃するポゥのアルマイヤー艦。この士官Bは、それに乗艦していた。艦に乗り込んできたハリーから本音を問われ「自分はあなたが逆賊とは思えません」と正直に答えた。



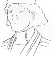
対比図



フィルに対して汚名返上したいポゥを補佐するが、ウィルゲム追撃という突然の任務自体、疑問を持つ。風邪で発熱したポゥに泣きつかれる一幕もあった。

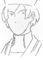
ソレイユ兵士A
Soldier A

ギンガナム軍との応戦時、ソレイユの艦橋にいた青年兵士。フィルはマヒロー隊の脅威を実感し、対ミリシャ時より強固な応戦体制を取っていた。なお、ミランが敵軍に送った会談の要請は、相手から黙殺されている。



ソレイユ兵士B
Soldier B

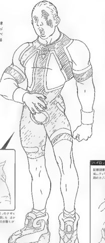
兵士Aといっしょにいた青年兵。半日ぐらい時間が経った艦橋では、別の兵士が席に着いているので、勤務交代は円滑らしい。なお、ディアナが帰還した際には、彼らのような一般兵の多くが歓声を挙げて出迎えた。



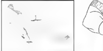
コレン・ナンダー

Corin Nander

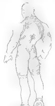
DCの軍曹。長期冷凍睡眠刑を受ける犯罪者だが、地球帰還作戦の尖兵で解放された。∀を「ガンダム」と呼ぶ謎の男で、興機に敗退後は記憶を失う。だが、メリーベルが操縦する∀の月光蝶を見て記憶を回復。敬愛するディアナと月と地球のために戦い、命を落とした。

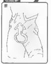


メガホン



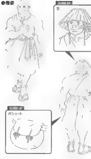
コレンは、アグリッパの思惑で輸送船で地球に送り込まれる。∀の存在を認めたコレンは、このメガホンで「ガンダムちゃ〜ん」と呼び出そうとした。

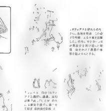




イ　クトのある腰回りのデザイン。この時代の月にも地球にもほかにあまり見られない種類の衣服も、冬眠刑以前のものか？

●僧姿





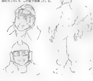
ディアナと別れたのち、さらに各地を放浪。この途中で月光蝶による崩壊を目撃した。のち、∀とターンXが黒歴史を再び招いた時、生命をかけて最悪の事態を阻止せんとする。

ソレイユへ向かうディアナと偶然に遭遇。当初は単に追っていたが、のちに彼女を護衛し、協力して目的地を目指した。

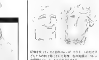
愛機のMSイーゲルを地球の戦いで失ったコレンは、その際、頭を打って記憶を喪失。僧のようになって各地を放浪する。

パイロットスーツ

記憶回復後の姿。ヒップヘビーで、今度は本当にディアナをソレイユへ送り届けた。終盤のカプルにも、この姿で搭乗している。

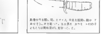


コレンの記憶



記憶を失っていたときのコレンが、カラモートの村で子どもたちの前で彫っていた彫像。左の笑顔は、コレンの母親をイメージしたものだそうである。

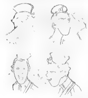
ナイフ

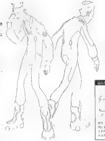


彫像を作る際に用いたナイフ。手先を器用に動かして見せそうに木を彫っている大男を、カラモート村の子どもたちは興味深げに見守っていた。

ブルーノ
Bruno

ヤコップとともに「コレン・ナンダー独立部隊」として地球に配属されたDC兵士。途中、コレンの生死不明後は紆余曲折を経てミリシャに参加。相棒とともに、ギャロップやウィルゲムを操縦する重要な役割を担う。





ヤコップのサングラス

銀河鉄道入隊の可能性が[illegible]たヤコップが購入した、[illegible]と同タイプのサングラス。現在購入が困難なレアものらしい。

旧コスチューム

銀河鉄道入隊の準備をしたヤコップの姿。のちにギンガナムに[illegible]したグエン支配のウィルゲムを脱出した彼らは、改めてアメリアで銀河鉄道入隊を願った。

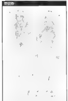
野良着

相棒ブルーノと[illegible]アニス家で勤労したときの姿。2人は食うに困りアニスの家に押し入るが[illegible]られ雇われることになった。

三人のコブ

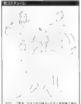
ロランがアニスの家を訪れた際、偶然にも3人そろって頭にコブを作ったときの姿。この珍事のおかげでみんなの関係がほぐれた。

野良着



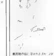
アニス[illegible]よるティアナ暗殺[illegible]失敗したのちは、[illegible]ナの老農婦アニスの家に住み込み、農作業を手伝い[illegible]人々の信頼を回復する。

新コスチューム



[illegible]死後、今までの功績から正式な銀河鉄道入隊の道が開けたときの姿。だが、間もなくギンガナムの暴走に遭い、そのままウィルゲムの操縦役を担わされる。

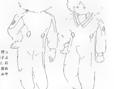
腕のイレズミ



戦闘後の宴に浮かれたブルーノが右腕に入れたティアナへ忠誠を誓うタトゥー。こっそり入れたのちに相棒のヤコップに見せて自慢した。

ヤコップ
Jacop

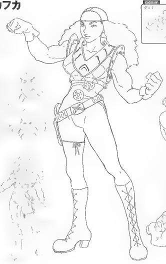
相棒ブルーノとともに、月と地球の輸送を行ったり来たりのムーンレィス。両人とも調子は良いが意外にマジメで、情に厚い面もあり、ロランはもちろんミリシャの仲間とも絆を深めた。ギンガナムの反乱終結後は、Dキエルやハリーとともに、2人で月に帰還した。

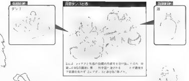


キャンサー・カフカ

Cancer Kafka

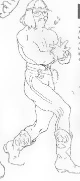
昔、ディアナが地球に遣したDCの子孫で構成される「レット隊」の指揮官。強気な姉さん肌の女性で、ディアナへは先祖からの　遠な忠誠心がある。ロランと数度戦いディアナへの忠義を確信し、その後は仲間としてギンガナム軍相手に共闘した。先祖は、血気盛んな戦士コウウン・カフカ。





月見ダンゴと酒

2人は　ディアナと先祖の故郷の月都市を守り抜いたのち　中破したMSの爆発し 乗 [illegible] 外宇宙へ流される [illegible] たが最後まで笑顔を失わず　2人でダンゴと酒を月に捧げた。

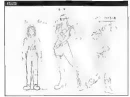


ムロン・ムロン

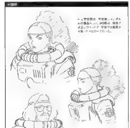
Muron Muron

レット隊の副官で　キャンサ　の恋人格。オネェ言葉を使い「いーじゃないすかー」が口癖。地球育ちだが、メカ戦闘の腕は確かで頭の回転も速い。ディアナが、自分の先祖の美青年アンキ　ラ・ムロンを覚えていてくれたことに、涙を流し感激する。

対比図

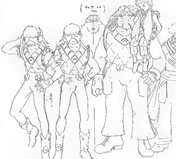


宇宙服



←↓宇宙服は 宇宙船ノックダムの備品らしい。MS戦は 地球では主にウァッドで 宇宙では艦隊から奪ったマヒローで行った。

←ムロンも同型の宇宙服。ノックダムには 地球からディアナに謁見するため潜入。乗り込んだ MSは 主にフラットを操縦する。

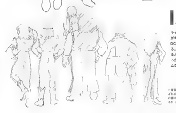


▲左端の2人は双子で 髪に両手を当てた方はメガネを掛けている。大男と少女は恋人同士。それに 長老格の男とお姉ちゃんが続く。

レット隊のメンバー

Rret Team

キャンサー率いるレット隊の隊員。かつてディアナが地球に残した「地球帰還者部隊」の末裔で、現DCからは正規軍と認められない不遇な立場にある。このメンバー以外にも、同様の子孫たちがいると思われるが、詳細は不明。戦乱終結後は、残った全員でローラ・ローラ号に乗り、キャンサーとムロンが命がけで守り抜いた月へ向かう。



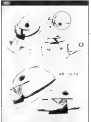
←背面図。老人は「じいさん」と呼ばれる。キャンサーとムロンが仲間の誰かを「モントゲ 」と呼んでいるが その人物かは不明。

スモー

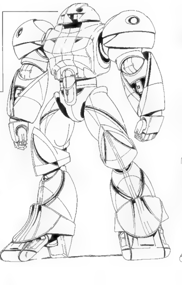
MRC F20 SUMO

ディアナの親衛隊用MSで、ハリーのゴールドタイプと下士官用のシルバータイプに大別される。基本性能は∀にも拮抗し、∀と同様の駆動形式で稼動する。女王の警護を想定した機体故、ビーム兵器よりもクロスコンバット（接近戦）に重きを置いているという。

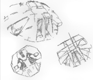
頭部

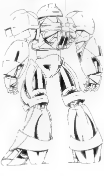


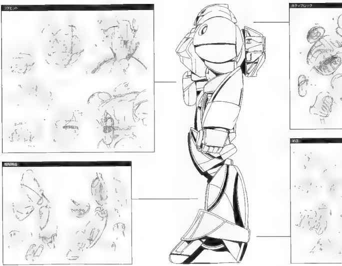
キ [illegible] のターンXに向か ときハリーが [illegible] 胸の装備 [illegible] フェイス [illegible] とが確認できる [illegible] を発してターンXからの攻撃を防ぐが、このときハリーは機体を酷使し、それに比例して体力を消耗して機能

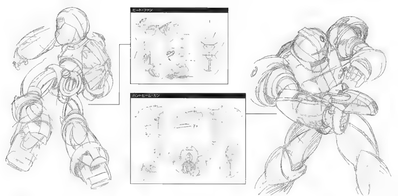


背部

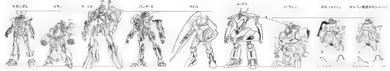


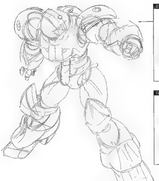


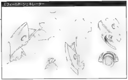

コクピット
ボディブロック
股関構造
足首


ビート・ファン
ハンドビーム・ガン

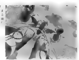
●MS対比表


∀ガンダム
ズサン
ターンX
バンデット
マヒロ
ムットウ
ゴトウィン
ボルジャーノン
キャバン専用ボルジャーノン

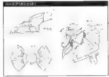




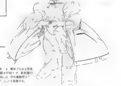
［フィールド・ジェネレーター



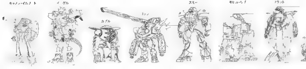
ザッのDC熱も・ルイタイプ 温発した まヒVを置かれく。る関 ロラ も [illegible]、塗って物資運搬さとことかある



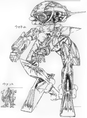
ハーニア（ポシェット）



・スモーは単体でもある程度の飛躍が可能だが 長距離の移動時には 空中機動用ユニット ポシェットを装備する。



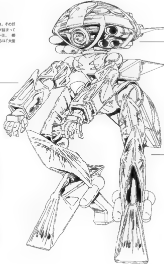
キャノン・イルフート
イーゲル
カプル
ランノ
スモー
モビル・シチ
フラット
ウァット

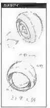


ウォドム

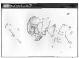
JMA0550 MODEL し, WADOM

DCの主力大型MSで、機体は上下に分離可能。その巨躯に比例した火力を誇り、ナノマシンのカスが詰まっていたにもかかわらず発射されたビームキャノンは、一瞬にしてノックスの街をなぎ払った。ミリシャからは「大型2本足」や「カカシ」などと呼ばれる。

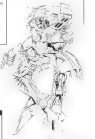


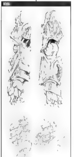


カメラアイ

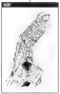


後部メインバーニア

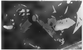




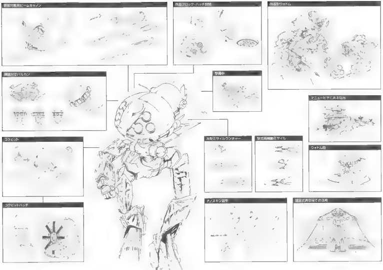
胸部



脚部



本ビュラ なのに [illegible] 機体色と同型を2機使用「宇宙でも機動性がいい」とは [illegible] ロラン の言葉である

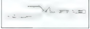

頭部対艦用ビームキャノン
兵器ブロック・ハッチ開閉
改造型ウォドム
頭部対空バルカン
整備中
マニューピチにある砲台
コクピット
大型ミサイルランチャー
新式誘導ミサイル
ウォドム砲
コクピットハッチ
ナノスキン装甲
建国式典会場での活用

ウァッド

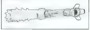
MRC-U11D WAD

ウォドムなどに随行して作戦に従事する小型機で、「ワット」とも呼ばれる。柔軟な稼動性能を持つスパイン（背骨）が特徴。MSに分類されるが、元来は重機として作られた機体。ミシャの鹵獲機は赤く塗られ、メシェーは「アルマジロ」の愛称で親しんでいる。

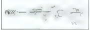
ジョイントバスター



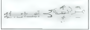
ミンチドリル



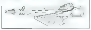
バズーカ



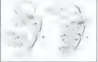
バルカン



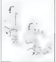
アサルトライフル



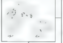
コクピット



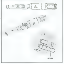
アーム

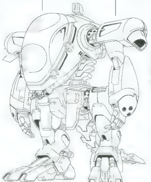


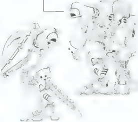
脚部



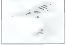
大型アーム　破砕頭



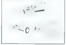




削岩機



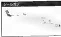
高圧水流ホース

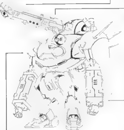


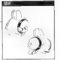
ゴッゾー

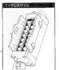
NRS-P701 GOZZO

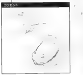
ヤコップとブルーノが乗る中型MS。最大の特徴は、後部から展開される長大なレールガンだが、さほどの戦果を得られなかった。前腕のマイクロミサイルの発射も確認されていない。なお、ゴッゾーの名前はコクピット内に書かれた文字が由来らしく、正式名は未詳。

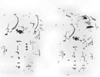








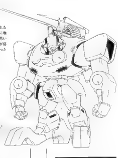


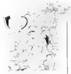


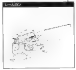
ゴドウィン

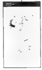
NRS-P701R GODWIN

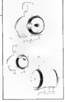
∀とハリーのスモーにレールガンを壊されたゴッゾー2機の改修型で、同大砲は機関砲に換装。腕部などにボルジャーノンの部品が用いられている。本機にもヤコップとブルーノが搭乗し、ミリシャに参加。コレンが本機を奪った際、ヒート・ホークで∀を斬っている。







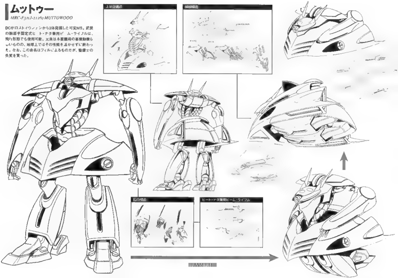




ムットゥー

MRC-F31(J-2126) MUTTOWOOO

DCがロストマウンテンから3体発掘した可変MS。武装の胸部半固定式ヒート・ナタ兼用ビーム・ライフルは、飛行形態でも使用可能。元来は木星圏用の高機動機らしいものの、地球上ではその性能を活かせずに終わった。なお、この命名はフィルによるものだが、整備士の失笑を買った。

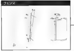

ヒート・ナタ兼用ビーム・ライフル

モビル・リブ

MR SP105Ω JET STREAM"MOBILE RIB

DCの作業用中型機。支柱を地面へ打ち込みつつフェンスを敷設し、DCの陣地を拡張する姿を確認。本機自体に攻撃性能はない模様だが、地球の人々に奪われた際は、コクピットから搭乗員が発砲を行った。ミリシャの鹵獲機は赤く塗装され「リブちゃん」と呼ばれていた。

コクピット

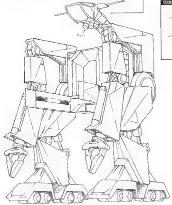

フェンス

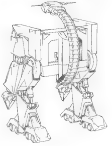
フェンス射出機

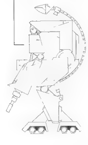
MS整備台 モビル・リベース

[illegible]

構造図



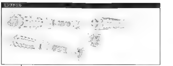


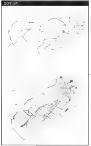


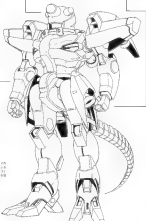
イーゲル

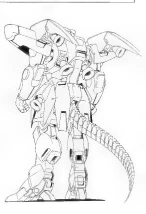
TAF My EAGAIL

コレン専用MSで、原型となった別機体を彼の嗜好に合わせてカスタマイズしたものだという。MS時からは想像できないものの、恐竜を思わせる高機動形態への変形が可能。その際に首が伸長するが、MS時においても首の伸縮は自在である。∀と戦い、溶岩の中に消えた。

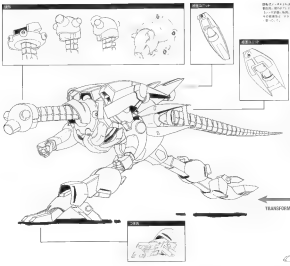


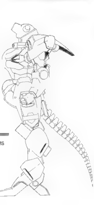




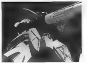


←硫黄が充満するマグマの洞窟で、長大な尻尾をふるい、∀の出脚部を捕縛。コレンはガンダムに対する復讐を晴らそうとする。


頭部
推進ユニット
推進ユニット
つま先


TRANSFORMS

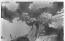
回転式ディスチャージャは 本来 掘削用に使われていたものを [illegible]ンゲ武器に転用。イ タ ルの破壊力は VG 時代 [illegible]受っていた。



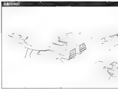
ソレイユ

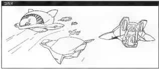
Soleil

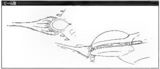
DC地球帰還船団の旗艦にして移動式の大本営。先んじて降下したアルマイヤー艦に続き、ディアナを乗せて地球へ来訪した。その白き巨躯は神々しいまでの偉容を誇り、強力なIFバリヤーも装備。総力戦では全火力を使い、月光蝶に対するバリヤーを発生した。

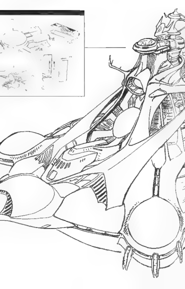


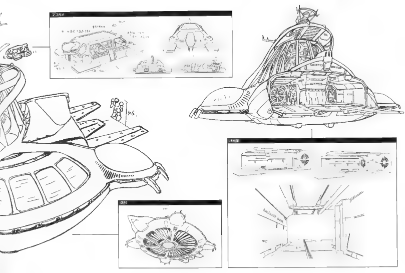
各部は分離可能。移動司令部は主翼を展開後、後部尾翼からなる。頭部・艦橋後部のコガメは、艦艇パーティーへの訪問時等で使用。ある程度の幅があれば、道路も進むことができる。

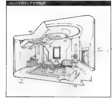




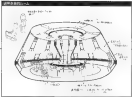




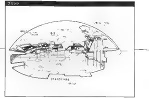

マゴカメ
格納庫
底部



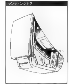
ソレイユ内ティアナの私室



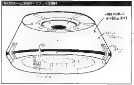
艦内多目的ルーム



ブリッジ

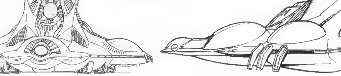


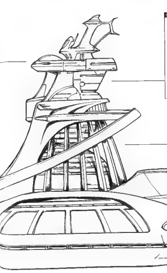
ランディングギア



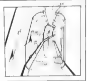
多目的ルーム全周ディスプレイ使用時

多目的ルームのディスプレイ表示

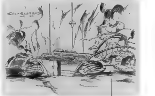




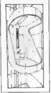
艦内通路



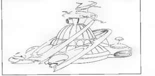
DCの壊れた宇宙船

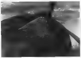


ソレイユ内エレベーター



ソレイユベースの宇宙船





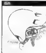
地球へ向かうキンガナム軍は　ディアナの軍用機で破壊　撃退されて　ソレイユ艦の艦の破片がエイムズらの前に落下してくる

アルマイヤー

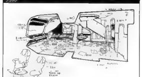
ALMIRE

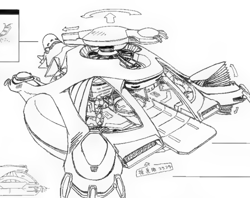
帰還作戦先発隊の指揮艦。ソレイユ以上の戦闘能力を有しており、両腕の手甲を思わせる部位からはビームサーベルを発生。これを回転させてビームカッターを作ることも可能で、最終決戦の際は同武器を駆使することでアスピ[illegible]ァに突貫し、撃沈に至らせていた。

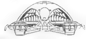
[illegible]

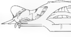


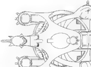
ブリッジ

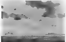






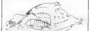






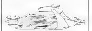
ノックスを離れてサンベルトへDCが移動する際、本艦もソレイユに随行した。最終決戦時までに、アルマイヤー艦は複数確認されている。

ポゥのアルマイヤー

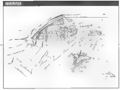


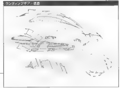
DCにおいてフィルが徐々に実権を掌握していく中、アルマイヤーはポゥに指揮権が委ねられるが、経験の浅さもあって、海中からの∀の攻撃を受け、右舷側部を欠損してしまう。

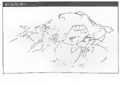
アルマイヤー・ベースの宇宙艦



月の宇宙港アキンリナム宙域はディアナ側の全土ょめを図るべく、他の戦艦を破壊。その中には、ソレイユ級の戦艦（P.71参照）があったほか、アルマイヤーの同型艦も確認されている。


格納庫内部

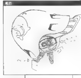

ランディングギア・砲塔


ビームカッター

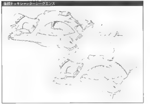
ホエールズ

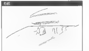
WHALES

地球のギンガナム軍と戦うため、ディアナたちが月から乗ってきた戦艦。ギンガナムの横暴に怒る民間人の尽力を受け、親衛隊用の予備艦（アルマイヤー級）を修復したもの。ディアナからマーキングを任された運河人のハメットの手で、クジラのマークがデザインされた。

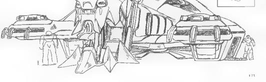

艦首

正面のマーク


後部デッキシャッターシークエンス


右舷

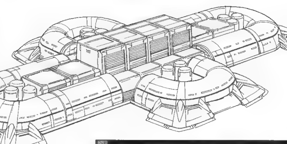
側面のマーク



帰還船

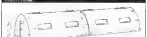
Returned Dream-runner's ship

月の一般市民や技術者を地球へ移送。その全長は約150mで、乗員の総数は500名ほど。底面は断熱材で覆われ、地球の大気圏突入が可能だが、着陸後は再離陸することを考慮していない故、分離後の各部スラスターは、MSの飛行用メカーボンェットなどに流用される。



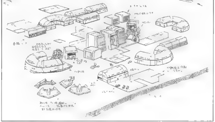
コンテナハウス内部

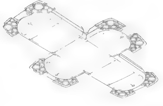
コンテナハウス外観



SEPARATES

展開図

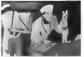




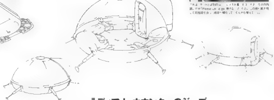
フィールドテント

Field tent

コンパクトな簡易居住施設。接地時には、6本の脚部が伸長して安定を保つ。拘束中のメシェーをフィルが尋問したのがこの内部であり、またグエンの息子が身体を養生していたのも本施設である。サンベルト近域に着陸したノレイユ周辺などでも確認可能。



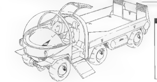
"たぁ テ ートとは別の… レイスが暴 する ナ ウスの内部。だが「Please [illegible] go 静かな [illegible]」の強い親子 [illegible] して同施設を去」地球へ帰任して くんから増えて [illegible]



ディアナ・カウンター ヘビーデューティーカー

Dianna counter's heavy duty car

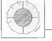
DCで多用された車両。その名のとおり、多くの局面で活躍し、キャノン・イルノートのコクピット乗降用機械なども移送した。ゼノア大尉も山で使用しており、悪路にも対応できるようだ。また、月面の市民デモでも本車が使われ、民間レベルで普及している模様。

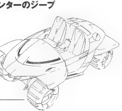


ディアナ・カウンターのジープ

Dianna counter's jeep

DCの制式車。地球の人々に暴力行為を働くウァットらに[illegible]り、このジープに乗っていたと思しき兵士も弱者に発砲している。ブルーノとヤコップが、コレンの元へ向かう際に乗っており、運転はブルーノが行っていた模様。

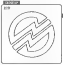




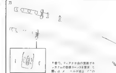
ギム・ギンガナム

Gym Ghingnham

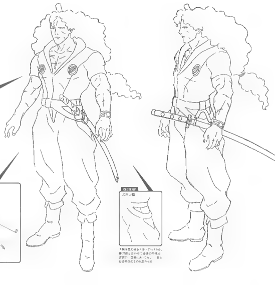
月世界の武門の統領。平和に飽き、自分に感謝もしないディアナへの不満から地球帰還作戦の裏で暗躍する。やがて地球の近代化を図るグエンと、世界の軍事戦乱化を狙う自分の思惑が合致。全軍を率いて地球に向かう。最後は2機のターンタイプの繭に飲み込まれる。



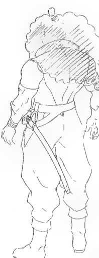
↑代々ムーンレィスを武人の立場から補佐してきた名家の紋章。ギンガナム軍は、約2000年も戦闘演習のみを続けながら世代を重ねてきた

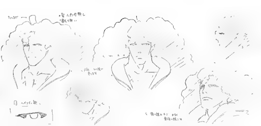


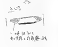
↑愛刀。ディアナが自の言葉でギンガナムの愛機ターンXを譲渡した際、[illegible] メ [illegible] ヘルが返上 [illegible] の刀で相手に斬りかかった



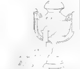
↑袴を思わせるズボンのふくらみ。愛刀などと合わせて全身の外見は古代の「国家」にあった、武士的な時代のそれを思わせる




ちょんまげ
・髪はカゲ無し
濃も無い
・内側の線が
見えます
目 ハイライト無し
・顎の線がキツイ 多く
骨格の線では

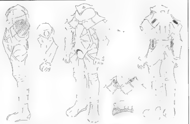

とじ目
・一体なので
全て実線で作画願います

ポットとティーカップ



自分の戦艦内で[illegible]と男女共用[illegible]の茶道具。この[illegible]ギンガナムは敵の武器「カイラスギ」[illegible]の形状を考えて[illegible]

ギンガナム艦隊マヒロー隊パイロットスーツ

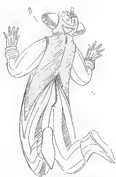


ギンガナム家の主力MS部隊 マヒロー隊のス[illegible]体型変動の個体に合わせたもの ギンガナム自身は 黄金スモウ[illegible]スを搭載

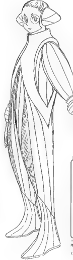
メリーベル・ガジェット

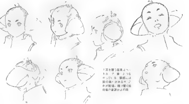
Merrybell Gadget

ギンガナム軍の謎の美少女戦士。MSハンデットや改造∀を操縦し、出撃時には鈴の音を響かせる。知性が高い一方で冷笑的で、グエンのボンボンぶりを内心ではばかにし、ギンガナムの戦い方まで下手だと言い放つ。戦後は、髭を生やしたグエンとガリア大陸へ旅立った。



↑子どもっぽい態度も見せるが、常に周囲を観察し、相手を冷静に分析する。ロランがコアファイターで脱出した際は嘲笑った。

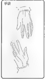




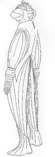
↑耳を覆う器具はヘッドホンで首とつながっている。頭部には鈴の飾りがあるが、これが戦場に鳴り響く鈴の音の音源かは不明

CLOSE UP

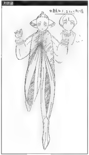
手袋



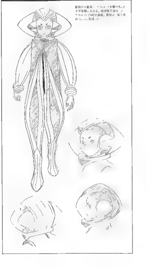
↑日常でも常に手袋を着用。その理由は不明。操縦する愛機 [illegible] と意味深なことも言っていた



対比図



パイロットスーツ

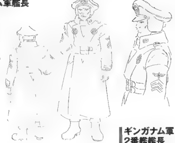


普段から着用。ヘルメットを着けることで宇宙服にもなる。地球降下後はノーヘルメットでMSを操縦。最後は捨て身のフレンに救出された

ギンガナム軍艦長

Captain

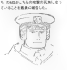
ギンガナムの旗艦、アスピーテの艦長。御大将を乗せて小惑星ミスルトゥ攻撃に向かったほか、地球でも同艦を指揮している。友軍MS部隊の戦術にも精通しているようで、スエッソンの動きが「北斗の七つ星の陣」だとすぐにわかった。



オペレーターA

Operator A

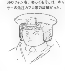
ミスルトゥの戦いで、アスピーテ2番艦の艦長席左に座っていたギンガナム軍のオペレーター。コロニーの破片が宇宙に散る中、敵のロランやキャンサーたちのMSがこちらの攻撃の死角になっていることを艦長に報告した。



オペレーターB

Operator B

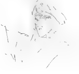
ミスルトゥ戦に参加したアスピーテ2番艦の乗員。艦長の右後席で、小惑星の破片の一つが月への軌道を取っていることに気づく。算出された落下地点は、月のノォン市。奇しくもそこは、キャンサーの先祖カフカ家の故郷だった。



ギンガナム軍 2番艦艦長

Second ship's captain

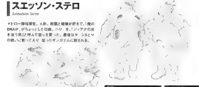
小惑星ミスルトゥの攻撃に向かった、アスピーテ2番艦の艦長。ミスルトゥが砕かれて戦局が混迷する中、ギンガナムから自分の采配で動くよう指示された。その中で、月に向かうコロニーの破片の存在を部下から知らされる。



スエッソン・ステロ

Sweatson Stero

マヒロー隊指揮官。大尉。殺戮と破壊が好きで、「俺のDNAが」がちょっとした口癖。ハリーを、「ディアナの尻を追う男」と呼んで怒りを買った。最後はターンXとVの戦いに割って入り、怒ったギンガナムに殺される。



平服

この姿で、月は重力のせいで体重を意識するから嫌だとぼやき、仕方ないと答えたシッキネンにボディブレスを食らわす。

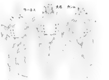
コクピット内

演習を積み重ねてきたとあって、[illegible]は無数に習得している。しかし[illegible]は演習は実戦と違うと[illegible]した。

ヨハネス・大名・カシム

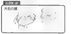
Johannes. Daimyo. Qasim

地球に向かったギンガナム艦隊の留守を預かる、同軍の月残留部隊。自分を「ワシ」と呼ぶ大名が司令で、その下はカシムとヨハネスの順列。ズサン隊で準備中のホエールズを狙うが、ハリーのスモーの返り討ちに遭う。



CLOSE UP

大名の顔



ギンガナム軍歩兵

Foot soldier

ギンガナム軍の歩兵。主に月面に駐留しているらしい。マヒロー隊がグエンたちを人質に取った際には、スエッソンの命令で街の有名菓子店サンミッシェル本店まで、彼の好物のケーキを買いに行かされる兵もいた。

CLOSE UP

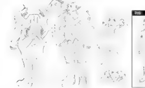
ヘルメット

ヘルメットのバイザーは開閉が可能。階級が低いギンガナム軍の歩兵たちには、士官や将校よりも簡単なプロテクターが与えられている。

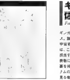
シッキネン

Stokkinen

スエッソンの部下のマヒロー隊員。小惑星ミスルトウでの任務で失敗してキャンサーたちに捕まり、さらにミノヤを通して自軍に身柄を返還された。汚名返上を図るが、一方で下品な上官のイジメに悩まされる。



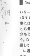
平服



ギンガナム軍佐官

Field officer

ギンガナム軍の佐官クラス。旗艦アスピーテ級の宇宙戦艦のパネル管制は、このクラスの軍人が担当する。佐官の中には、戦艦に訪れたリリの足の裏を持って掲げるギンガナムの図を、驚きの目で見る者もいた。

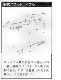


ギンガナム軍一般兵

Soldier

ハリーが旗艦にディアナ（Dキエル）を連れてきた際には、艦長、佐官とともに最敬礼で迎えたが、のちに銃鍬の反乱に従う。Dキエルを軟禁し監視していたところ、ハリーに言葉巧みに気をそらされ、KOされた。

制式アサルトライフル

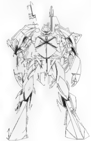


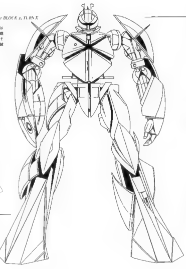
ギンガナム軍の歩兵や一般兵が持つ銃。銃弾がブラスター[illegible]で発射できる。ハリーは発砲[illegible]の兵を失神させ、この銃を奪った。

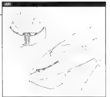
ターンX

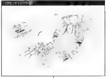
CONCEPT X6-1-2 PROJECT 6 DIVISION 1 BLOCK 2, TURN X

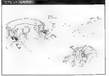
月で発掘されたMS。ギンガナム専用機にして、∀とは因縁浅からぬ関係。彼は、本機を∀の「監視役」「後継機」と呼ぶ一方で、「∀のお兄さん」とも称しており、その謎は数限りない。最大の武器は、右腕にある溶断破砕マニピュレーター＝シャイニングフィンガー。

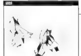


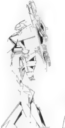


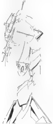

頭部

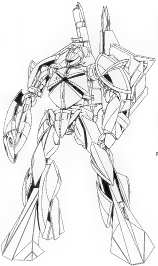

コクピット(シート部)

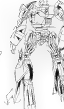

コクピット(操縦桿部)


脚部



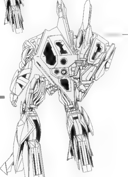




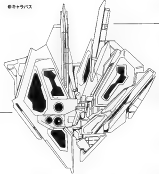


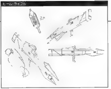
REMOVES

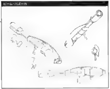
待機状態。あるケ [illegible] タイプMSの [illegible] ローク [illegible] X さまざまな武器をくっ [illegible] ト可能な背部のキャ [illegible] だが 元は左右対称で [illegible] すのかゆき戦 [illegible] の最終の中で現在の形状 [illegible] な [illegible] たと [illegible]。

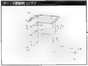


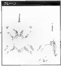
●キャラバス

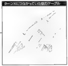


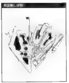

ビーム・ライフル

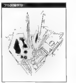

ビーム・バズーカ


ターンX格納用コンテナ


クレーン


ターンXにつながっていた動力ケーブル

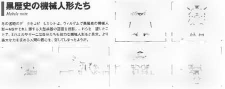

兵装無し状態

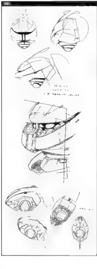

フル装備状態

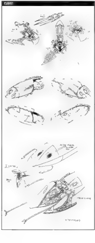
黒歴史の機械人形たち

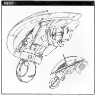
Mobile suits

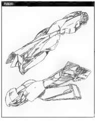
冬の宮殿のデータをコピーしたシドは、ウィルゲムで黒歴史の機械人形＝MSやそれに類する大型兵器の図面を撮影。これらを所望したことで、ミハエルやヤーニは自分たちも強力な機械人形をと要求。より強大な力を求める人間の悪心を、促してしまったようだ。

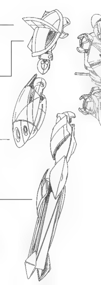


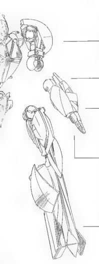

頭部


右腕部

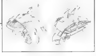

右肩部


右脚部

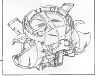




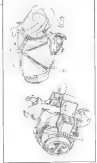
左肩部



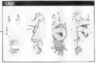
頭部



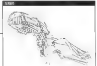
ボディパーツ

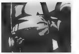


左腕部



左脚部

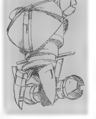




全身から離[illegible]各部が攻撃可能。頭部は「タ[illegible]ス ト[illegible]プ」と呼称されており「カイラスギ[illegible]」なる兵器のコントロールシステムを兼ねているらしい。

謎の胸部

胸部を開き∀頭部にかぶせ∀の性能を調べた。



バンデット

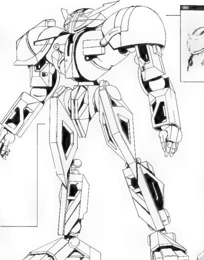
XM 0754 BANDIT

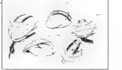
月面で発掘されたギンガナム軍のMS。対弾性能を高めるため、機体表面はナノマシンを滲み出すウージィ・アーマー（分泌装甲）で保護されている。さまざまな武装を背部パイロンに取り付け可能。専属搭乗者のメリーヘルは、2機以上の際に「バンデッツ」と複数形で呼ぶ。

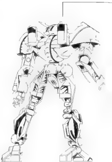
コクピットコンソール

コクピット

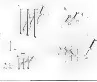
コクピットブロック

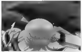



頭部



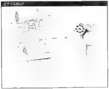
背部パイロン



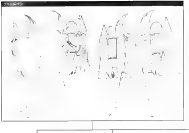


メ[illegible]ルま[illegible]復構[illegible]ス[illegible]ア[illegible]之機を無線で無人稼動させている[illegible]の要綱は忠実[illegible]の[illegible]戦闘との運動はやや。スキッズが悪い[illegible]た[illegible]みし[illegible]無人機はてヒルス[illegible]モビルウォ[illegible]にカ[illegible]ライズされる。

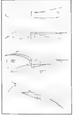
ミサイルポッド



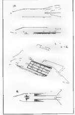
フル装備状態



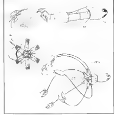
武器1



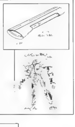
武器2



武器3



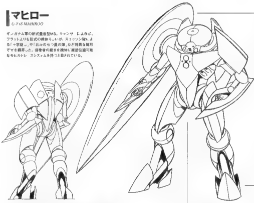
ビーム・サーベル

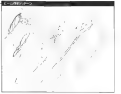


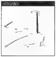
マヒロー

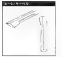
G-838 MAHIROO

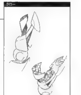
ギンガナム軍の新式量産型MS。キャンサーによれば、フラットよりも旧式の機体らしいが、スエッソン隊による「十字崩し」や「北斗の七つ星の陣」など特異な陣形で∀を翻弄した。搭乗者の動きを機体に直接伝達可能なモビルトレースシステムを持つと目されている。

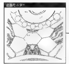


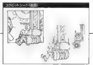


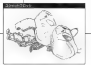


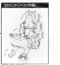







コクピットシート(背面)




コクピットシート(前面)

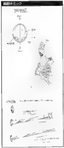
ズサン

G-M2F(AMX-002) ZSSAN

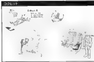
月から発掘されたMSで、特徴の胸部ランチャーは使い捨てである。ギンガナム軍の本隊が地球へ向かう一方、月に残留してロランやハリーらと交戦。最初に起動した6機のうち、4機が無人の自動操縦で稼動した。これらとは別個に、地球戦にも数機が投入されている。

操縦器

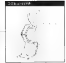
胸部ギミック



コクピット

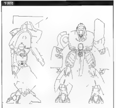


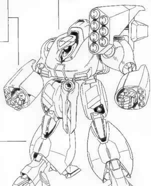
コクピットハッチ

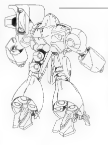


ディスプレイボード

予備図





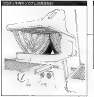


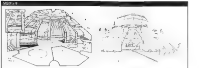
胸ランチャー ミサイル

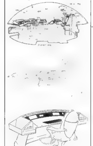
アスピーテ

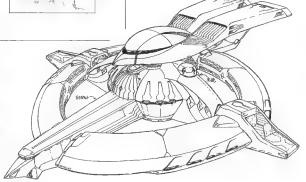
ASPITE

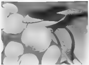
ギンガナム軍の艦隊旗艦。ボルジャーノンやカプルなどのモノアイレールを思わせる艦橋部分が特徴の一つ。ギンガナム艦で、ハリーがギンガナムに謁見した部屋（お立ち台）は過剰なまでにオリエンタルな装飾が施されている。MSの発進カタパルトは前部左右に伸び、多数のマヒローを発進させて陣形を組む。


MSデッキ内ギンガナムのお立ち台

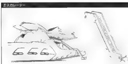

MSデッキ


ブリッジ

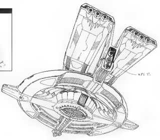


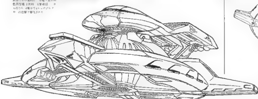


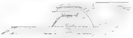
地球での最終戦い、本艦と黒の同色同型艦3隻は、6隻確認 わちのうち4隻がウォトックやアルマダの攻撃で撃沈された

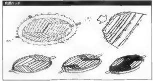


エスカレーター

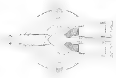


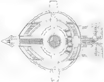






底部ハッチ

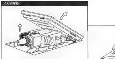




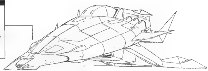
ジャンダルム

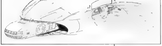
JANDRI M

ギンガナム軍の宇宙艦で、この艦でミトガルトがディアナを月へと連行した。最たる特徴の船尾に伸びた分離式ブースターが別名「羽衣船」の由来で、両部位のIフィールドにより大気圏内における空力制御を担う。この効能により、ハリー機からのビーム攻撃を緩衝させた。

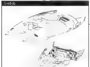


メカ部分図

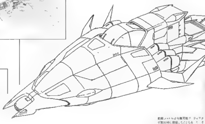


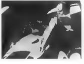


ブリッジ

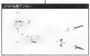


シャトル

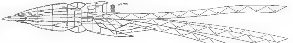


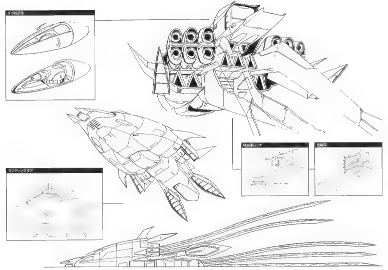


前部シャトルは分離可能でティアナが脱出時に搭乗したこともあった。その後、その宙域における戦いでミトガルドが乗り込んだときは前部に新しいシャトルが搭載されていなかった。



シャトル用アンカー

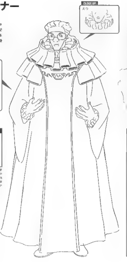


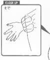

メガ粒子砲
格納庫ハッチ
格納庫
ランディングギア

アグリッパ・メンテナー

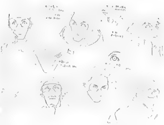
Agrippa Maintainer

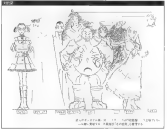
ディアナ不在の間、月を預かる最高位の行政官。代々ソレル家を補佐する家柄の末裔でもある。黒歴史の記録に触れており、ディアナの地球帰還は人類の闘争本能再発の萌芽だと予見。多くの裏工作を図るが、最後は大義を唱えるミドガルドに射殺される。





メンテナー家の家紋。ディアナの不在中に宮殿やその他の外壁にこの紋章が勝手に描かれ、ドディアナは不愉快に思う。



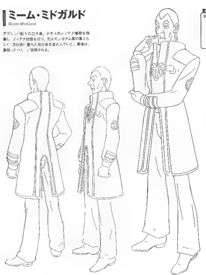


武人のギンガナム家に対し、アグリッパは行政監督という立場でもソレル家に貢献する。冬眠施設「冬の宮殿」も管理する。

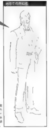
ミーム・ミドガルド

Meam MidGard

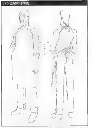
アグリッパ配下の工作員。テテスのディアナ暗殺を指揮し、ディアナ拉致も行う。元はギンガナム軍の軍人らしく、汚れ役に堕ちた我が身を哀れんでいた。最後は、激怒したハリーに排除される。



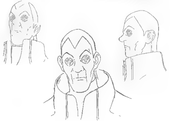
CLOSE UP
家マーク



↑ディアナ暗殺に失敗したテテスの跡を追ったときの服装。ディアナに利用価値があるとなったのちは、彼女を月へと連れていく。



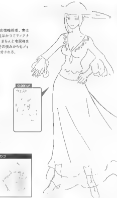
↑地球での潜伏先は、キースのパン工場の工場長として従事。同じ職場のテテスがディアナ暗殺任務を遂行するよう協力していた。



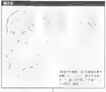
テテス・ハレ

Teteth Halleh

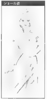
地球で、ディアナの命を狙い続ける女性暗殺者。実はアグリッパの配下の者で、彼女の先祖はかつてディアナが地球から月へ連れていったものの、きちんと市民権までを世話できなかった人々だった。その恨みからもディアナを狙うが、最後はミドガルドに処分される。

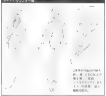

CLOSE UP
ウエスト

●2度目の作戦時の[illegible]旧知の[illegible]を[illegible]



1度目の作戦時、DCの建国式典を[illegible]

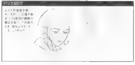



ディアナカウンター姿

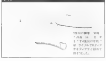
3度目の作戦時の姿。[illegible]DC兵士の服を[illegible]変装[illegible]ディアナ[illegible]の部隊・潜入[illegible]を図る。

カゴ

●最初の作戦時の姿。ウィル・ゲイムを[illegible]今後の計画の[illegible]を進める[illegible]ディアナを目撃[illegible]。

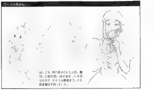


テテスの偽名[illegible]工場で働き、[illegible]の暗殺の機会を狙う。[illegible]



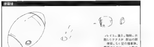
2度目の襲撃[illegible]使用。[illegible]4度目の作戦では、ライフルでキディア[illegible]ナをディアナと誤めて殺そうとした。

ワーニャちゃん



幼いころ、月で描かれた人形。離別した母の思い出が詰まった大切なもので、テテスは最期までこれを肌身離さず持っていた。

探査球

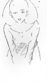


ソレイユに潜入し暗殺に失敗したテテスが脱出の際使用した小型の探査艇。前期のものは ジェット型のキャノピーも持っていた。

テテスの母

Teteth's mother

名前は、リンダ・ハレ。温厚で優しそうな女性。月の冬眠施設「冬の宮殿」で長い眠りに就いていた。ロランたちが月に着いた直後に冬眠から目覚め、もうこの世にはいない娘テテスの所在を尋ねてまわる。



トロイ

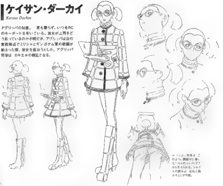
Troy

キースのパン工場で働くムーンレィスの帰還民。気が弱く優しい青年で、同僚のテイト（テテス）に真剣に恋していた。そのテイトに頼まれて勇気を振るい、ロランに詫びながら罠にかける。だが、そんな彼がやがて目にしたものは、またも暗殺に失敗し口封じで額を撃ち抜かれた愛する女性の亡骸だった。

ケイサン・ダーカイ

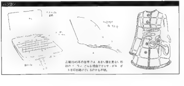
Keisan Darkai

アグリッパの秘書。 言も語らず、いつもPCのキーボードを叩いている。彼女が上司をどう思っているのか不明だが、アグリッパは白の宮殿周辺でミリシャとギンガナム軍の戦闘が始まった際、彼女を庇おうとした。アグリッパ死後は Dキエルの側近となる。



[illegible]本体は このように胴部分に巻いたベルトのシャフトで下から支えられる。シャフトの部分は 左右に動かすことが可能。

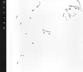
パソコン

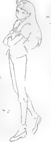


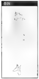
正暦2345年の世界では あまり類を見ない形状のパソコン。どんな理由でケイサン・ダーカイがキーボードを叩き続けているのかも不明。

ドナ
Donna

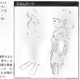
ロランの故郷（メイザム地区）と思しい月面下層の運河の街に暮らす運河人の少女。ハメットの姉。ロランとは旧知の関係で、彼は「ドナ姉さん」と呼んで慕う。ロラン、ソシエとともに、ディアナが密かに白の宮殿に向かうのに協力。のちには、ディアナの地球帰還にも貢献した。



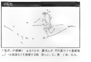




←ドナは 弟ハメットと友人セントとともに、戦艦ホエ ルスで地球まで同行した。 れは 地球降下後に 着た冬服。



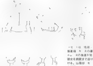
→運河人が愛用するウ ットス 、背中には人工エラ呼吸器を装備している。インナ の胸には 大事な仲間のイルカマ ク入り。



↑運河」の相棒と えるイルカ。運河人が 月の運河さえ重宝し ている金鉱などを捕獲する際 使われ、数 く扱いある。

セント
Cent

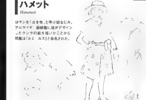
トナ＆ハメット姉弟の友人で、ロランとも旧知の仲。お忍びでディアナが来ていると知り、周囲に内緒だと言って触れ回った。



→セ トは 地球・到着直後 キ スの妻ヘ ルレ Rの角度予知 彼女を病院まで送り届ける。以降は キ スの周囲に かなり。

ハメット
Hammett

ロランを「泣き虫」と呼ぶ幼なじみ。アルマイヤ 級戦艦に、彼がデザインしたクジラの絵を描いたことから同艦は「ホエ ルス」と命名された。



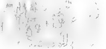
↑セント同様 後援アベルレ 犬をタンカに乗せて救急車で病院まで運ぶ。なお キ スアラ・と彼ら3人の 初の交友 は不明

クーエン一家
Kuen family

地球帰還作戦に参加した月の一般人。名前は、夫がクーエン ビラッドで妻がレーチェ。民生部の対応が不十分な中、レーチェは心労で母乳が出なくなる。ロランは赤ん坊リネのため、乳牛捜しに尽力するが、その流れで地球の人々に自分の正体を打ち明けてしまう。

ムーンレィス帰還民たち
Returned people of Moonrace

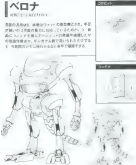
地球の指定居住区に暮らすムーンレィスの人々。前向きな理由で地球に来た人もいれば、アンダーな理由で月を離れた人もいるようだ。ミハイルは、彼らの中から宇宙船ウィルゲム発掘に役立ちそうな人材をスカウトした。



ベロナ

MRC [illegible] BELLONA

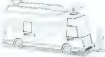
月面の汎用MS。本機はウァッドの原型機とされ、手足が細いのは月面の重力に対応しているためという。背面にコンテナを積んで∀の発掘や回収した∀の改造作業ほか、ギンガナム側で用いられただけでなく、市民間のデモに使われるなど各所で確認できる



フランのTV中継車

Broadcasting car

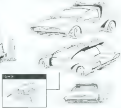
月でグエンがギンガナムと結託する中、ロランたちは大型トレーラー（P113参照）で持てるMSを輸送。そんな一行を追いかけるため、フランが使ったのがこの車である。大型トレーラーと並走しつつ、フランはディアナに面会を申し出て、ギンガナムの凶行を伝える



宮庭警護車

Court's patrol car

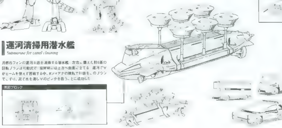
ディアナの宮廷で使われる公用車。本来は図示されたようなプレーンなボンネット部分だが、アグリッパが自家の紋章を勝手に記したため、ディアナはこれに眉をひそめる。電気自動車の一種だが、ロランはどのような機構で走るのかが気になっていた様子である



運河清掃用潜水艦

Submarine for canal cleaning

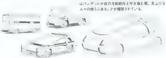
月都市フォンの運河川底を清掃する潜水艦。左右に備えた計6基の回転ブラシは可動式で、接岸時には上方へ垂直に立てる。運河で∀がビームを使えず苦戦する中、ディアナの機転で川底をこのブラシでこすり、泥で水を濁し∀のピンチを救うことに成功した



ムーンレィスの街の車

Moon race's car

多様なムーンレィスの一般車。左のマイクロバスタイプは、冬眠カプセル帰りの人々を乗せて街を訪れた車両で、その中にはテテスの母の姿もあった。また、他の車はバンデットが夜の月面都市上空を飛ぶ際、見上げる人々の傍らにあることが確認されている。



富野由悠季

Tomino Yoshiyuki
総監督

カ・ダム監督作品
『機動戦士ガンダム』（79年）、『機動戦士Ζガンダム』（85年）、
『機動戦士ガンダムΖΖ』（86年）、『機動戦士ガンダム 逆襲のシャア』（88年）、
『機動戦[illegible]』（9[illegible]年）、『[illegible]』（93年）

その他のまな代表作
『海のトリトン』（72年）、『ブレンパワード』（98年）、
『OVERMAN キングゲイナー』（02年）、『[illegible]の翼』（06年）

黒歴史という課題

番組終了から1年が過ぎたわけですが、当時思っていらっしゃったことと、今考えていらっしゃることをお聞きしたいと思います。まず、当時の感想からお願いしたいのですが『ブレンパワード』で新しいディレクションの在り方を模索されて、その手応えをフィードバックされたのが『∀ガンダム』だと思うのですが、ディレクションが成功した最後の50話に渡る冒険活劇アニメとして捉えてかまわないでしょうか？

そういう総括[illegible]「成功」[illegible]成功かどうかはわかりません（笑）。

[illegible]根本で間違えたのじゃないかな、ということでした。なんであそこまで、敵の範囲を狭くしてしまったのかな[illegible]

[illegible]

大きさですね。なんだかんだ言っても、『∀ガンダム』は大きな宿題を提示された作品でした。20周年記念[illegible]

[illegible]インメントなんだから、もっと気楽にやったら良かった[illegible]作品だと、『パイレーツ・オブ・カリビアン』※1ですね。[illegible]

[illegible]らいあいまいだったことが、かえって原点に帰っているんじゃないかと思うのですが？

あのね、あいまいさの問題はいいのよ。活劇とか[illegible]んですよ。

[illegible]

※1 [illegible]・オブ・カリビアン
[illegible]2007年[illegible]現在、3作まで制作されており、3作とも主演はジョニー・デップ、監督はゴア・ヴァービンスキー。[illegible]2007年[illegible]2003年[illegible]2006年[illegible]2007年[illegible]

自分で作った作品なんだから『∀』は全部気に入[illegible]

あの時期に装飾過剰のガンダムが増えた意識があります[illegible]タイプの概念も描かずに超人的な動きを出していくのかなと思っていたところなので、原点に帰った『∀ガンダム』は、ストーリーに集中できて好きでした

[illegible]個人的[illegible]ら、僕の中では特異な位置づけにある、とっても好きな作品[illegible]

もともと同じ人類だった人同士が、立場上別れているけれど、敵味方という単純な図式でもない。ロランの立場がまさにそれで、地球側でも月側でもない。理不尽な戦乱に巻き込まれた人々を守りたいと主張したキャラクターですね

それは、本来めざすところなんですね。それこそ映画『300 スリーハンドレッド』[illegible]作るのが、エンターテインメントの基本じゃないかと思う

ですから、いろいろおっしゃっていますが、富野監督を見ていると、∀ガンダムが大好きだと感じますね。

そりゃ好きですよ。図抜けて好きですよ。だけどね[illegible]れてもだめなんです。『SEED』とか『DESTINY』以[illegible]

商業主義に迎合するとかではなくて、出版業界も[illegible]製作物は[illegible]ならなかったにしろ、投下した資金が十分に[illegible]いる時点でだめなの。サンライズとしては、それで[illegible]です

ガンダムでオスカーを取る

年に何度かの家族そろっての劇場アニメと、毎週楽しみに観るテレビアニメでは、楽しみ方に違いがあると思いますが

それはそうですよ。自分の主観では気に入ってる[illegible]

宮崎さんと僕では立場が違うから、とケロケロと[illegible]オスカー[illegible]らい悔しいよね。これを読んで「富野はばかだ」[illegible]

ただ、宮崎さんと富野さんの違いは、鈴木敏夫[4]さんがいるか否かだけだと思うのですが。

[illegible]うな人が、僕のそばに来てくれるように振る舞わないといけないんでしょうね……と言っちゃうから、[illegible](笑)。だけど、そういうことなんだと思う。日本人に[illegible]える仕事を作っていったのは間違いないわけですからね。その日本人離れした才能は認めます。でも、[illegible]あるなら、逆に誰でも見ることが可能という部分を生かして、「ガンダムでオスカーを取る」くらい言ってほしい[illegible]

『∀ガンダム』の製作時期は、ちょうどアニメ制作の過渡期でした。それこそ、CGのむだ使いの

© 2007 WARNER BROS. ENTERTAINMENT INC.

※2 300
[illegible]

※3 オスカー
[illegible]2002年[illegible]

※4 鈴木敏夫
スタジオジブリ代表取締役。「魔女の宅急便」1989年 以降のス[illegible]

ような作品が乱立したのですが、∀ではバランス良く使われたと思います

[illegible]思っています。作品に必要だと思う部分に[illegible]た結果が、[illegible]の狙いがなか[illegible]

モビルスーツについて

"∀ガンダム"では、ご自分が監督された"U.C.ガンダム"だけでなく、すべての"ガンダム"という作品を全部肯定して、同時に否定すると考えておられたようですね。つまり、これから"ガンダム"を作る人間を過去の束縛から解放するという目的は、うまくいったとお考えでしょうか？

[illegible]で、かなり悪くならない限りは[illegible]

困ったことと[illegible]

ったスタッフもいるわけで、思い入れが違うのです。カプル（外見は『機動戦士ガンダムZZ』に登場するネオ・ジオンの水陸両用MS"カプール"だが、機体のサイズが異なる）というメカが登場しますが、あれは困りましたね。世代のギャップと趣味の違いでしょうけど、この人たちはここまで僕のわからないものを[illegible]

[illegible]ミードデザインについて一言お願いします

[illegible]ガンプラのマスターグレード100体目のモビルスーツが∀ガンダム[illegible]んです。僕はこれ、[illegible]の発表[illegible]

シド・ミードのデザインは、ちゃんと動かすことが可能ですよね。古い人ほど、∀のデザインを「シド・ミードは古い」と反応したようなのですが、工業デザインとしては優れていると思います

あのデザインは、古くなりません。7年経ったから[illegible]せん。それこそ、大手出版社の編集長レベルからさんざん言われましたからね。モビルスーツのプラ[illegible]

[illegible]画監督でもないためにオスカー取りにはいけなかっ[illegible]

[illegible]くのか、コンセプトを構築していけるのかはわからないのですが、僕にとっての空想科学映画というで[illegible]

[illegible]

確かに「∀」は僕にとって過負荷がかかった作[illegible]事ができていないのが悔しいなと思います

コレン・ナンダーが黒歴史を思い出した瞬間の映像[illegible]が、ウイングガンダムゼロカスタムなのにも意味があるのでしょうか？

[illegible]あの絵には気がつかなかったのよ。だけど、結果論[illegible]

でも、作品作りという作業は怖いです。世代の違[illegible]

[illegible]名作劇場[illegible]いるときにも感じました。監督さんや作画監督さん[illegible]にスタジオに行って打ち合わせした瞬間に「あっ。この人はこう思っているんだ」と根性が見えてしまう[illegible]んですけど、「名作劇場」だと"気を抜いて作ってい[illegible]

[illegible]期前なのに、オンエアされて、僕のコ[illegible]良い画に上がっているってときもありました。そのとき[illegible]

[illegible]マスターグレード[illegible]ス号のこと。本シリーズ100体目の商品化（2007年8月発売）に選ばれたのが[illegible]

[illegible]黒歴史を思い出した[illegible]第49話[illegible]

ロボットもの。多少はメッセ[illegible]持たせ[illegible][illegible]「W」まで包み込むのは抵抗がありました。でも、ほか[illegible]ガンダム[illegible][illegible]絶対[illegible]

すべての「ガンダム」が包括されたのが「∀」だったという意味では「ファースト」の雰囲気を一番持っていたのが「W」の1クール目ですから、それを「∀」に入れたのは正解だったように思います。これからは、何をやっても「ガンダム」としてOK、というハンコが押された感じに受け取りました。

[illegible]たいへんありがたいですね。[illegible]

[illegible]んですよ。「ガンダム」というシリーズものの[illegible]「∀ ED」です。それを含めて、[illegible]

[illegible]よね（笑）

人の絵とCGの違い

池田繁美さんの美術ボードを、今回70枚以上載録するんですが、池田さんの絵について何か一言お願い致します。

池田さんも、苦労してくれたなって思います。「∀」[illegible]

[illegible]絵は怖いですよね。そのときの体調が出てしまいま[illegible]

[illegible]新海誠監督[8][illegible]後の作品が「∀」だったと思います。自然物を、スケ[illegible]微妙な時期[illegible]

僕は、自然をCGで作るのには飽きている人なんです。最近は、絵でも写真でも解像度がどうのという[illegible]が大切だと思うんですよね。リアリズムの絵より、印象[illegible]解像度の絵[illegible]はり気持ちが悪いですから。

今はCGで何でも作れてしまう映像過渡期だと思います。だからこそ、人間が悪戦苦闘して作りあげた池田さんの絵の人間臭さが、存在価値があるん[illegible]

月に吠える

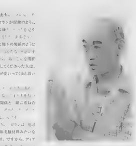
最後に、ロランとディアナのラストシーン[9]について一言お願いします。

[illegible]わけですが、それでも当時「ロランが奴隷のよう」[illegible]男と女の関係であるとか上司と部下の関係のように[illegible]もあるんだなと多少でも理解してくださった人は、今後の人間関係で人を見る目が変わってくると思います。

[illegible]ようになったころに、他の人間関係と一緒に重ね合[illegible]それでかまわない[illegible]

[illegible]送り込まれる実質以前の生体実験材料みたいなことを命令されているわけです。ですから、ディア[illegible]ーンです。それを、ああいう風に受け入れられるロラン君だった。物語の世界構造の中で、人との関

[9]「ロランとディアナのラストシーン」
第50話「黄金の秋」



係性を見つめる目を持っているロラン君が[illegible]

やはり「∀ガンダム」がお好きなんですね

[illegible]あげるね。年に何度かは今もやってるんです。今日[illegible]「ディアナ様ーっ」て叫ぶんですよ。僕（笑）。[illegible]しいんです。僕は、「∀ガンダム」が[illegible]ですよ。

[illegible]

[8] 新海誠監督
2002年、発表されたフルデジタルアニメ「ほしのこえ」は、監督・脚本[illegible]

∀GUNDAM CAST & STAFF LIST

MAIN STAFF

総監督	富野由悠季
企画	サンライズ
原作	矢立肇 富野由悠季
キャラクター原案	安田朗
キャラクター設定	菱沼義仁
メカニカルデザイン	シド・ミード／大河原邦男 重田敦司 沙倉拓実
[illegible]	池田繁美
美術ボード	丸山由紀子 アトリエムサ
色彩設定	西尾美代子
色彩設定補佐	佐藤真由紀 エムアイ
仕上	エムアイ
仕上検査	岩林文恵
タイトルリスワーク	マキ・プロ
特殊効果	長谷川敏生 マリックス
デジタルエフェクト	サンライズ デジタル映像開発部
撮影監督	大神洋一
[illegible]	旭プロダクション
編集	山森重之 松尾真宏 ジェイ フィルム
音楽	菅野よう子
[illegible]	[illegible]
サウンドデザイン	若林和弘
フォーリー	森川永子
録音調整	[illegible] アバコクリエイティブスタジオ
音響制作	東北新社／杉山好美
音楽制作	太田敏明 ボーダーライン
現像	東京現像所
ビデオ編集	キューテック
メカニカルデザイン協力	宮城ノぼる／宮尾岳／石垣純哉 柳田義明 土屋英司 宮武一貴 篁雲龍史／山根公利
[illegible]	森田繁 スタジオぬえ
メインタイトルロゴデザイン	高野千穂
広報担当	鳥永友和 フジテレビ 浅井宣 サンライズ
[illegible]	堀口滋 河口佳高
制作デスク	武辺洋
文芸	高橋哲子
設定制作	坂口尚司
設定事務	山本道子
演出助手	東田正和 鳥羽聡
制作協力	ASATSU-DK／創通エージェンシー
プロデューサー	鈴木吉弘 フジテレビ 富岡秀行 サンライズ
制作	フジテレビ サンライズ

[illegible]
「月に吠える」

脚本	星山博之
演出	渡邉哲哉
絵コンテ	斧谷稔
作画監督	土器手司
作画協力	菱沼義仁
原画	中谷誠一／森利夫 森悦史 新井浩一／清水健一 山本勝久／滝幡佳明／金剛寺弾／竹上貴夫／吉田徹／坂本力
動画チェック	平田有加子
動画	冨永和代／阿武恵子／竹之内節子 渡辺妙子 草文化 富田英穂／スタジオキューピット 中村プロダクション／スタジオ九魔／スタジオダブ
色指定	佐藤真由紀
背景	アトリエムサ

第2話
「成人式」

脚本	千葉克彦
演出	森邦宏
絵コンテ	斧谷稔
作画監督	佐久間信一
原画	スタジオダブ 根本律紀／高橋英／石川哲也 酒井道夫 日野和寛／田中智／李政田 ウルダブ 重田敦司 森利夫／川原智弘
動画チェック	大谷英樹
動画	スタジオダブ
色指定	中尾総子
背景	ほわいとまっぷ

第3話
「祭の後」

脚本	浅川美也
演出	西森章
絵コンテ	斧谷稔
作画監督	鈴木藤雄
原画	スタジオディーボルト 石井久志／池田裕治 坂本修司 高橋英樹 田中智子 浜崎賢 滝神良夫／片貝聡 工藤みき 松尾慎 浜田邦彦／島田大勤／田中諒輔
動画チェック	平田有加子
動画	冨永和代／阿武恵子／渡辺妙子 富田英穂／アニメアール スペック スタジオダブ
色指定	長尾朱美
背景	アトリエムサ

第4話
「ふるさとの軍人」

脚本	高橋哲子
演出 絵コンテ	西森章
作画監督	佐久間信一
原画	スタジオダブ 根本律紀 高橋英 石川哲也／酒井道夫／日野和寛 田中智 李政田 ウルダブ／森利夫／津野健悟
動画チェック	大谷英樹
動画	スタジオダブ
色指定	築地和子
背景	京都アニメーション

第5話
「ディアナ降臨」

脚本	星山博之
演出	岩崎良明
絵コンテ	斧谷稔 関田広和
作画監督	戸部敦夫
原画	中谷誠一／細尾都博／森悦史／新井浩一 新野利明／金剛寺弾／永島明子 池原百合子 中村和代／竹上貴夫／前澤弘美 山本勝久
動画チェック	大谷英樹
動画	冨永和代 竹之内節子 阿武恵子／渡辺妙子／草文化／富田英穂 アニメアール／すたじおカメレオン／スタジオディーンFA／スタジオダブ
色指定	中尾総子
背景	ほわいとまっぷ

[illegible]
「忘れられた過去」

脚本	千葉克彦
演出	池端隆史
絵コンテ	横山彰利
作画監督	しんぼたくろう／中岡寛志
原画	中村プロダクション 杉本和弘／光山浩平／松永秀 高橋真 堀富さ 冨永明央／福本誠／宮下慎さ 中澤勇雄 鈴木雅史
動画チェック	福田純
動画	中村プロダクション／スタジオダブ 京都アニメーション アニメアール／すたじおカメレオン／冨永和代／山本みどり
色指定	長尾朱美
背景	アトリエムサ

第7話
「貴婦人修行」

脚本	浅川美也
演出 絵コンテ	森邦宏
作画監督	佐久間信一
原画	スタジオダブ 根本律紀 高橋英 石川哲也 酒井道夫／日野和寛／田中智 李政田 ウルダブ／森利夫／金剛寺弾
動画チェック	大谷英樹
動画	片桐／斎藤昇治／横山雅広／本島康美 駒若智広 安孫子望／大竹和子／高橋篤志／ウルダブ 上海ダブ
色指定	築地和子
背景	ほわいとまっぷ

第8話
「ローラの牛」

脚本	高橋哲子
演出	渡邉哲哉
絵コンテ	横田和
作画監督	鈴木藤雄
原画	スタジオディーボルト 石井久志・池田裕治／坂本修司／高橋英樹 田中智子 浜崎賢 ／滝神良夫／片貝聡／松尾慎 ／浜田邦彦 金子和男
動画チェック	平田有加子
動画	冨永和代 阿武恵子 竹之内節子／渡辺妙子／スタジオダブ
色指定	中尾総子
背景	京都アニメーション

第9話
「コレン、ガンダムと叫ぶ」

脚本	星山博之
演出・絵コンテ	西森章
作画監督	佐久間信一
原画	津野田勝敏／原恒史／吉田徹／山本勝久／津野田勝敏／原恒史／木下博喜／李炫周 スタジオダブ
動画チェック	大谷美樹
動画	スタジオダブ
色指定	長尾朱美
背景	アトリエムサ

第10話
「墓参り」

脚本	高山治郎
演出	山口美浩
絵コンテ	斧谷稔／菱田正和
作画監督	しんぼたくろう／中田栄治
原画	中村プロダクション／飯倉和弘／高橋晃一／松永英／森賢之／友岡新平／橋本誠／冨永剛央／宮下雄次／橋本祐之／小松崎純子
動画チェック	塚田明
動画	中村プロダクション
色指定	菊地和子
背景	ほわいとまっぷ

第11話
「ノックス崩壊」

脚本	千葉克彦
演出	池端隆史
絵コンテ	川瀬敏文
作画監督	佐久間信一
原画	森利夫／中谷誠一／佐藤陵巳／金剛寺弾／重田智弘／竹上貴雄／スタジオダブ／橋本勝紀／高橋晃／石川哲也／酒井直之／小野和寛／田澤智／李炫周／ノウルダブ
動画チェック	大谷美樹
動画	スタジオダブ
色指定	中尾総子
背景	アトリエムサ

第12話
「地下回廊」

脚本	星山博之
演出	松尾衡
絵コンテ	横田和
作画監督	うのまこと
原画	森比呂／岩崎忍／加藤初恵／佐藤雅史／森宮幸恵／鈴田明角／高見明男／高橋香織／中島利洋／渡辺久子／大城敏史／浅岡康弘／伊藤靖子／うのまこと／スタジオダブ／石川哲也／小野和寛／田澤智／ノウルダブ
動画チェック	鈴木あゆみ
動画	高橋由希子／鳩田ゆみ／加藤雅之／茂木道映／菅原舞／宮原由里／飯塚明子／高畠寿枝／清水佳典／久保田響／安藤由子／仙田貴明／村田貴彰／吉田花苗／稲留和美／増田陽子／島袋里成／技映／ソウルダブ／上海ダブ
色指定	長尾朱美
背景	京都アニメーション
制作協力	・ケ

第13話
「年上のひと」

脚本	浅川美也
演出	鰐淵良宏
絵コンテ	斧谷稔／横山彰利
作画監督	菱沼義仁／戸部敦夫
原画	横山彰利／吉田徹／森俊史／山本勝久／津野田勝敏／津野田勝敏／佐藤陵巳／東海林康和／池田百合子／木下博喜／スタジオダブ
動画チェック	平出真知子
動画	冨永和代／渡辺妙子／竹之内節子／森文代／アニメアール／すたじおカッシュ／スタジオたくらんけ／プロダクション鶉／スタジオダブ
色指定	菊地和子
背景	ほわいとまっぷ

第14話
「別離 再び」

脚本	高山治郎
演出・絵コンテ	西森章
作画監督	しんぼたくろう／中田栄治
原画	中村プロダクション・飯倉和弘／才山亜子／松永英／高橋晃一／森賢之／橋本誠／冨永剛央／宮下雄次／中澤英雄／鈴木健史
動画チェック	塚田明
動画	中村プロダクション／冨永和代、森文代／スタジオダブ
色指定	中尾総子
背景	アトリエムサ

第15話
「思い出は消えて」

脚本	高橋哲子
演出	渡邊哲哉
絵コンテ	斧谷稔
作画監督	佐久間信一
原画	森利夫／佐藤陵巳／金剛寺弾／森俊史／重田智弘／竹上貴雄／スタジオダブ／橋本勝紀／高橋晃／石川哲也／酒井直之／小野和寛／田澤智／李炫周／ノウルダブ
動画チェック	大谷美樹
動画	スタジオダブ
色指定	長尾朱美
背景	ほわいとまっぷ

第16話
「∀のすべて」

※総集編のため
エンディングクレジットなし

第17話
「難民のダストブロー！」

脚本	浅川美也
演出・絵コンテ	森邦宏
作画監督	鈴木藤雄
原画	スタジオファンタジア／辻村昌一／高橋英樹／吉田松治／岩本勝司／石寺久志／田中智子／斧谷稔／吉田隆彦／平本亨／北澤聡／山田誠／木崎文智／室井ふみえ／中谷誠一／横山彰利／阿部伸司／飯田キヨ／石川哲也／スタジオダブ
動画チェック	平出真知子
動画	宮岡美穂／冨永和代／京都アニメーション／スタジオコクピット／スタジオダブ
色指定	菊地和子
背景	京都アニメーション

第18話
「キエルとディアナ」

脚本	高山治郎
演出	山口美浩
絵コンテ	菱田正和／斧谷稔
作画監督	佐久間信一
原画	森利夫／吉田徹／津野田勝敏／津野田勝敏／山本勝久／佐藤陵巳／スタジオダブ／橋本勝紀／高橋晃／石川哲也／小野和寛／田澤智／李炫周／ノウルダブ
動画チェック	大谷美樹
動画	スタジオダブ
色指定	中尾総子
背景	アトリエムサ

第19話
「ソシエの戦争」

脚本	星山博之
演出	北村正人
絵コンテ	斧谷稔／川瀬敏文
作画監督	杉光登
原画	向井伸明／日向正樹／工藤昌史／小沢尚子／加藤義貴／川口奈央／小林多恵子／相坂直紀／川添政和／ながた正賢／中谷誠一／森俊史／原恒史／スタジオダブ
動画チェック	小久保冬樹
動画	スタジオダブ／アートランド／FAIインターナショナル
色指定	長尾朱美
背景	ほわいとまっぷ

第20話
「アース・パワー」

脚本	高橋哲子
演出・絵コンテ	西森章
作画監督	しんぼたくろう／中田栄治
原画	中村プロダクション・飯倉和弘／才山亜子／松永英／高橋晃一／森賢之／橋本誠／冨永剛央／宮下雄次／橋本祐之／小松崎純子
動画チェック	塚田明／冨永和代
動画	中村プロダクション／渡辺妙子／森文代／京都アニメーション／スタジオたくらんけ／スタジオムー／アニメアール
色指定	菊地和子
背景	アトリエムサ

第21話
「ディアナ奮戦」

脚本	星山博之
演出	渡邊哲哉
絵コンテ	横田和
作画監督	佐久間信一
原画	スタジオダブ／橋本勝紀／高橋晃／石川哲也／小野和寛／田澤智／李炫周／ノウルダブ／森利夫／佐藤陵巳
動画チェック	大谷美樹
動画	スタジオダブ
色指定	中尾総子
背景	京都アニメーション

第22話
「ハリーの災難」

脚本	高山治郎
演出・絵コンテ	森邦宏
作画監督	戸部敦夫
原画	菊地康仁／山田起生／前澤弘美／中村和代／津野田勝敏／山本勝久／山口智／横山彰利／浅井義之／金剛寺弾／竹上貴雄／重田智弘／菱沼義仁
動画チェック	平出真知子
動画	渡辺妙子／冨永和代／スタジオたくらんけ／スタジオムー／スタジオダブ／FAIインターナショナル
色指定	長尾朱美
背景	ほわいとまっぷ

第23話
「テテスの遺言」

脚本	大河内一楼
演出	山口美浩
絵コンテ	斧谷稔／工藤昌史
作画監督	佐久間信一
原画	スタジオダブ／橋本勝紀／高橋晃／石川哲也／小野和寛／田澤智／李炫周／ノウルダブ／森利夫／中谷誠一／森俊史／吉田徹／津野田勝敏
動画チェック	大谷美樹
動画	スタジオダブ
色指定	菊地和子
背景	アトリエムサ

第24話
「ローラの涙笑え」

脚本 高橋哲子
演出 森邦宏
絵コンテ 斧谷稔／金剛寺弾
作画監督 しんぼたくろう／中田栄治
原画 中村プロダクション（桜井和弘／米山浩平／高橋真人／森賢之／橋本誠／冨永剛夫／宮下雄次／鈴木俊史／橋本敬之）／渡辺誠
動画チェック 福田純／冨永和代
動画 中村プロダクション／冨永和代／竹之内節子／スタジオキャット／アニメアール／スタジオたくらんけ／スタジオダブ
色指定 中尾総子
背景 ほわいとまっぷ

第25話
「ウィルゲム離陸」

脚本 太田愛
演出 北川正人
絵コンテ 斧谷稔／高羽彩
作画監督 [illegible]
原画 白井博明／工藤昌史／[illegible]／小林冬彦／[illegible]／相坂嘉紀／[illegible]／安尾英章／伊藤香織／小関雅／小久保千愛／山田唯／森利夫／スタジオダブ（坂本勝紀／石川哲也／小野和寛／田澤智／李炫周／ウルダブ）
動画チェック 小久保千愛
動画 スタジオダブ／アートランド／Fai・ウ・キョナル
色指定 長尾朱美
背景 京都アニメーション
制作協力 アートランド

第26話
「祈りの戦い」

脚本 高山治郎
演出 渡部和成
絵コンテ アミノテツロー
作画監督 佐久間信一
原画 スタジオダブ（坂本勝紀／石川哲也／田澤智／小野和寛／李炫周／ウルダブ）／津野田勝敏／豊田敦司
動画チェック 斎藤玲子
動画 スタジオダブ
色指定 菊地和子
背景 アトリエムサ

第27話
「夜中の夜明け」

脚本 高山治郎
演出 森邦宏／高羽彩
絵コンテ 斧谷稔
作画監督 菱沼義仁／後藤雅巳
原画 中谷誠一／森悦史／津幡佳明／前澤弘美／金剛寺弾／竹上貴雄／山本勝久／吉田健／高橋直人／後藤雅巳／戸部敦夫／スタジオ・ボルト（谷口淳一郎／岩本晴彦／石井久志／田中賢子／斉藤和也／吉田隆彦／朱本季／工房）
動画チェック 平山由加子
動画 冨永和代／藤森まや／竹之内節子／渡辺妙子／京都アニメーション／スタジオたくらんけ／アニメアール／すたじおカッシュ／スタジオダブ
色指定 中尾総子
背景 ほわいとまっぷ

第28話
「託されたもの」

脚本 星山博之
演出・絵コンテ 西森章
作画監督 しんぼたくろう／中田栄治
原画 中村プロダクション（米山浩平／高橋真人／桜井和弘／森賢之／橋本誠／井村学／池田有／冨永剛夫／宮下雄次／鈴木俊史）
動画チェック 福田純／冨永和代
動画 中村プロダクション／竹之内節子／平出美知子／藤森まや／渡辺妙子／アニメアール／スタジオたくらんけ／スタジオダブ
色指定 長尾朱美
背景 アトリエムサ

第29話
「ソレイユのふたり」

脚本 星山博之
演出 山口美浩
絵コンテ 斧谷稔／横田和
作画監督 佐久間信一
原画 スタジオダブ（坂本勝紀／石川哲也／田澤智／小野和寛／李炫周／ウルダブ）／森利夫／豊田敦司
動画チェック 大谷美樹
動画 スタジオダブ
色指定 菊地和子／エムアイ
背景 京都アニメーション

第30話
「胸に抱えて」

脚本 浅川美也
演出 北川正人
絵コンテ 斧谷稔／工藤昌史
作画監督 [illegible]
原画 [illegible]／工藤昌史／[illegible]／相坂嘉紀／[illegible]／安尾英章／伊藤香織／小関雅／小久保千愛／山田唯／豊田敦司／[illegible]／山本勝久／中村プロダクション（桜井和弘／冨永剛夫／森賢之／橋本誠／井村学）／スタジオダブ
動画チェック 小久保千愛
動画 スタジオダブ／アートランド／Fai・ウ・キョナル
色指定 中尾総子
背景 ほわいとまっぷ

第31話
「追撃　泣き虫ポゥ」

脚本 高橋哲子
演出 森邦宏
絵コンテ 斧谷稔／森邦宏
作画監督 佐久間信一
原画 スタジオダブ（坂本勝紀／石川哲也／小野和寛／田澤智／李炫周／ウルダブ）／森利夫／豊田敦司
動画チェック 大谷美樹
動画 スタジオダブ
色指定 長尾朱美
背景 アトリエムサ

第32話
「神話の王」

脚本 太田愛
演出 池端隆史
絵コンテ 横山彰利
作画監督 しんぼたくろう／中田栄治
原画 中村プロダクション（米山浩平／高橋真人／桜井和弘／森賢之／橋本誠／井村学／池田有／冨永剛夫／宮下雄次／鈴木俊史）
動画チェック 福田純／冨永和代
動画 竹之内節子／平出美知子／すたじおカッシュ／メワ・ヒト大阪／スタジオキャット／スタジオたくらんけ／スタジオダブ
色指定 菊地和子
背景 ほわいとまっぷ

第33話
「マニューピチ攻略」

脚本 太田愛
演出 森邦宏
絵コンテ 西本由紀夫／森邦宏／斧谷稔
作画監督 戸部敦夫
原画 前澤弘美／中谷誠一／森悦史／津幡佳明／金剛寺弾／山本勝久／中村和久／竹上貴雄／後藤雅巳／大森英敏／前澤弘美／吉田隆彦／北島信幸／吉田健一／菊口弘
動画チェック 平山由加子
動画 冨永和代／森文代／竹之内節子／藤森まや／アニメアール／スタジオたくらんけ／京都アニメーション／ノーヘック／スタジオボギー／スタジオダブ
色指定 長尾朱美
背景 京都アニメーション

第34話
「飛べ　成層圏」

脚本 高山治郎
演出 山口美浩
絵コンテ 川瀬敏文
作画監督 佐久間信一
原画 スタジオダブ（坂本勝紀／石川哲也／小野和寛／田澤智／李炫周／ウルダブ）／森利夫／豊田敦司
動画チェック 大谷美樹
動画 スタジオダブ
色指定 菊地和子
背景 アトリエムサ

第35話
「ザックトレーガー」

脚本 星山博之／斧谷稔
演出 西森章
絵コンテ 西森章／斧谷稔
作画監督 しんぼたくろう／中田栄治
原画 中村プロダクション（米山浩平／高橋真人／桜井和弘／森賢之／橋本誠／宮下雄次／冨永剛夫／鈴木俊史／橋本敬之）
動画チェック 福田純／冨永和代
動画 中村プロダクション／森文代／冨岡英徳／スタジオボギー／スタジオダブ／スタジオライブ／すたじおカッシュ
色指定 中尾総子
背景 ほわいとまっぷ

第36話
「ミリシャ宇宙決戦」

脚本 大河内一楼
演出・絵コンテ 森邦宏
作画監督 佐久間信一
原画 スタジオダブ（坂本勝紀／石川哲也／小野和寛／田澤智／李炫周／ウルダブ）／森利夫／津幡佳明／大森英敏／後藤雅巳
動画チェック 斎藤玲子
動画 スタジオダブ
色指定 長尾朱美
背景 アトリエムサ

第37話
「月世界の門」

脚本 高橋哲子
演出 池端隆史
絵コンテ 横山彰利
作画監督 佐久間信一
原画 土屋幸司／豊田敦司／伊藤佳明／森悦史／吉田健／前澤弘美／中谷誠一／山本勝久／塚本弘／[illegible]／スタジオダブ（坂本勝紀／石川哲也／小野和寛／田澤智／李炫周／ウルダブ）
動画チェック 斎藤玲子
動画 スタジオダブ
色指定 菊地和子
背景 京都アニメーション

第38話
「戦闘神ギンガナム」

脚本	浅川美也
演出	森邦宏
絵コンテ	島田誠治
作画監督	しんぼたくろう 中田栄治
原画	中村プロダクション 米山浩平 高橋真 松本昇 後藤和弘 森賢之 橋本誠 宮下雄次 富永剛志 高瀬健一 鴨谷健一 後藤雅巳 鎌田敦司 大森英敏／植山幸利 新房誠 竹上貴央／津野田勝敏／高橋晴行 池田晶子 星野
動画チェック	福田紀
動画	中村プロダクション
色指定	中尾総子
背景	ほわいとまっぷ

第39話
「小惑星爆烈」

脚本	星山博之
演出	山口祐司
絵コンテ	島田誠治
作画監督	佐久間信子
原画	スタジオダブ 根本勝紀／石川雅也 小野和寛 田澤智 李炫周／ノウルタブ 豊田敦司 森利夫 山本勝久
動画チェック	斉藤玲子
動画	スタジオダブ
色指定	長尾朱美
背景	アトリエムサ

第40話
「月面の海戦」

脚本	大河内一楼
演出	渡邊哲哉
絵コンテ	アミノテツロー
作画監督	菱沼義仁 戸部敦夫
原画	後藤雅巳／森悦史 北島一輝 吉田健 津野田勝敏／中谷誠 山本勝久 新房誠 津幡佳明／下條智弘 前澤弘美 大森英敏／永島明子／富永和代／戸部敦夫 スタジオダブ
動画チェック	早出由紀子
動画	竹之内節子 渡辺妙子／富永和代 福島まや スタジオダブ スタジオムーヴ アニメアール すたじおガッシュ／スタジオボギー／T.A.Iインターナショナル
色指定	篠崎和子
背景	ほわいとまっぷ

第41話
「戦いの決断」

脚本	星山博之
演出・絵コンテ	西森章
作画監督	佐久間信子
原画	スタジオダブ 根本勝紀 石川雅也／小野和寛／田澤智／李炫周／ノウルタブ 豊田敦司 森利夫 吉田徹 津野田勝敏
動画チェック	斉藤玲子
動画	スタジオダブ
色指定	中尾総子
背景	京都アニメーション

第42話
「ターンX起動」

脚本	浅川美也
演出	南康宏
絵コンテ	島田誠治
作画監督	しんぼたくろう／中田栄治
原画	中村プロダクション 米山浩平 高橋真／松本昇／後藤和弘 森賢之 橋本誠／宮下雄次／富永剛志 高瀬健一 鴨谷健一
動画チェック	福田紀 富永和代
動画	中村プロダクション 竹之内節子 福島まや 渡辺妙子 森文代／スタジオダブ／スタジオムーヴ メディ エ／すたじおむらまつ
色指定	長尾朱美
背景	アトリエムサ

第43話
「衝撃の黒歴史」

脚本	高橋哲子
演出	池田重隆
絵コンテ	[illegible]
作画監督	佐久間信子
原画	スタジオダブ 根本勝紀 石川雅也 小野和寛 田澤智 李炫周 ノウルタブ 豊田敦司 森利夫／後藤雅巳 竹上貴央
動画チェック	大谷景樹
動画	スタジオダブ
色指定	篠崎和子
背景	ほわいとまっぷ

第44話
「敵、新たなり」

脚本	星山博之
演出	森邦宏
絵コンテ	日高政光
作画監督	戸部敦夫
原画	津幡佳明／永島明子 津野田勝敏 中谷誠／森悦史／前澤弘美 中村和代 吉田徹 植田洋／大森英敏 北島一輝 新房誠 下條智弘／山本勝久／戸部敦夫
動画チェック	早出由紀子
動画	富永和代／渡辺妙子／竹之内節子／富岡美穂 スタジオむらまつ アニメアール 京都アニメーション すたじおガッシュ スタジオアド スタジオボギー
色指定	中尾総子
背景	アトリエムサ

第45話
「裏切りのグエン」

脚本	大河内一楼
演出	森邦宏
絵コンテ	島田誠治
作画監督	佐久間信子
原画	スタジオダブ 根本勝紀 石川雅也／小野和寛 田澤智／李炫周／ノウルタブ 豊田敦司 森利夫 吉田健／津野田勝敏
動画チェック	大谷景樹
動画	スタジオダブ
色指定	長尾朱美
背景	京都アニメーション

第46話
「再び地球へ」

脚本	星山博之
演出	渡邊哲哉
絵コンテ	島田誠治／斧谷稔
作画監督	しんぼたくろう 中田栄治
原画	中村プロダクション 米山浩平 高橋真 松本昇 後藤和弘／森賢之 橋本誠 宮下雄次 富永剛志 高瀬健一／鴨谷健一／豊田敦司 後藤雅巳 山本勝久 森利夫 星野
動画チェック	福田紀 富永和代
動画	竹之内節子 福島まや／スタジオダブ スタジオアド アニメアール スタジオムーヴ／中村プロダクション
色指定	篠崎和子
背景	ほわいとまっぷ

第47話
「ギンガナム襲来」

脚本	高橋哲子
演出	池田重隆
絵コンテ	西森章／斧谷稔
作画監督	佐久間信子
原画	スタジオダブ 石川雅也 小野和寛 田澤智 李炫周 ノウルタブ／上海タブ 森利夫 豊田敦司 竹上貴央 後藤雅巳／福島大介 石川雅也
動画チェック	斉藤玲子
動画	スタジオダブ
色指定	中尾総子
背景	アトリエムサ

第48話
「ディアナ帰還」

脚本	星山博之
演出	南康宏
絵コンテ	島田誠治 斧谷稔
作画監督	佐久間信子
原画	後藤雅巳／中谷誠 津幡佳明 北島一輝 森悦史／大森英敏 吉田健 前澤弘美／吉田徹／津幡佳明 新房誠 豊田敦司／スタジオダブ 石川雅也 小野和寛／田澤智／李炫周 ノウルタブ／上海タブ
動画チェック	斉藤玲子
動画	スタジオダブ
色指定	長尾朱美
背景	ほわいとまっぷ

第49話
「月光蝶」

脚本	星山博之
演出	池田重隆
絵コンテ	横山彰利 斧谷稔
作画監督	しんぼたくろう 中田栄治
作監協力	豊田敦司
原画	中村プロダクション 米山浩平 森賢之 橋本誠 富永剛志／宮下雄次 高瀬健一 鴨谷健一／鈴木健 森利夫 土器手真 植山幸利／津野田勝敏 山本勝久
動画チェック	福田紀／富永和代
動画	中村プロダクション
色指定	篠崎和子
背景	京都アニメーション

第50話
「黄金の秋」

脚本	浅川美也
演出	森邦宏
絵コンテ	川瀬敏文／斧谷稔
作画監督	菱沼義仁 後藤雅巳
原画	戸部敦夫 大森英敏 津野田勝敏／永島明子 森悦史 前澤弘美／竹上貴央 津幡佳明 新房誠 吉田健 前澤弘美 中谷誠 吉田徹 山本勝久 永島明子／鴨谷健司 石川雅也 福島大介／新井義信／後藤雅巳 土器手真 豊田敦司
動画チェック	早出由紀子
動画	渡辺妙子 富永和代／竹之内節子／大塚美穂 森文代／富岡美穂／すたじおガッシュ アニメアール／スタジオムーヴ／スタジオ たくらんけ／スタジオダブ スタジオボギー
色指定	中尾総子
背景	アトリエムサ

オープニング作画
安田朗 菱沼義仁 後藤雅巳

オープニング写真提供
白尾克明
宇宙航空 スカイウォーカー

エンディング作画
そえたかずひろ

オープニングテーマ「ターンAターン」

作詞	井荻麟
作曲	小林亜星
編曲	矢田部正
歌	西城秀樹

エンディングテーマ「AURA」

作詞 作曲 歌	谷村新司
編曲	菅野よう子

新オープニング作画
嶋山(?) 菱沼義仁 新房誠
後藤雅巳

新エンディング作画
[illegible]

オープニングテーマ「CENTURY COLOR」

作詞	井荻麟 売野雅勇
作曲	大口俊輔
編曲	RAY-GUNS
歌	RAY-GUNS

エンディングテーマ「月の繭」

作詞	井荻麟
作曲 編曲	菅野よう子
歌	奥井亜紀

最終話のみエンディングテーマ
「限りなき旅路」

作詞	[illegible]
作曲 編曲	菅野よう子
歌	奥井亜紀

ターンエー

∀ガンダム・アートワークス

∀ GUNDAM ART WORKS

2007年9月10日　初版第1刷発行

発行人	藤岡 功
発行	株式会社エムディエヌコーポレーション 〒150-0001　東京都渋谷区神宮前6-27-8
発売	株式会社インプレスコミュニケーションズ 〒102-0075　東京都千代田区三番町20 出版営業　電話03-5275-2442　fax 03-5275-2444
カバーイラスト	安田 朗
企画・編集	中嶋安貴彦、藤原邦彦
編集	島津英敏・平野明津美・山本友美（ヴァーンフリード）
執筆	小牧雅伸 酒井由人 坂井直人 加茂真吾
アートディレクション	木村裕一
DTP	木村裕一・野村拓彦・曽根 歩（SICKLEBILL DESIGN）
写真撮影	荒木克幸（フレックス・メディア）
協力	サンライズ アトリエ・ムサ
印刷・製本	図書印刷株式会社

Printed in Japan　©SOTSU・SUNRISE

本書の内容を無断で転記、記載することを禁じます。

【エムディエヌカスタマーセンター】

●造本には万全を期しておりますが、万一、乱丁、落丁などがございましたら、送料小社負担にてお取り替えいたします。
お手数ですが、エムディエヌカスタマーセンターまでご返送ください。

●本書の内容に関するご質問は、エムディエヌカスタマーセンターまでEメールまたはFAXにてお願いします。
メールの件名は「ターンAガンダム質問係」。電話でのご質問にはお答えできません。
ご質問の内容によりましては、しばらくお時間をいただく場合がございます。
また、本書の範囲を超える質問に関しては応じられませんので、あらかじめご了承ください。

乱丁、落丁本などのご返送先：
〒150-0001　東京都渋谷区神宮前6-27-8
株式会社エムディエヌコーポレーション　カスタマーセンター
電話03-5803-5139　fax 03-5778-4616

内容に関するお問い合わせ：info@MdN.co.jp

©SOTSU·SUNR

9784844359388
1920076036002
ISBN978-4-8443-5938-8
C0076 ¥3600E
impress
MdN
発行 エムディエヌコーポレーション
発売 インプレスコミュニケーションズ
定価 本体3,600円+税
©SOTSU・SUNRISE

アートボードで見せるストーリー紹介

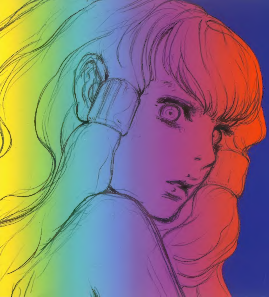
大きく取りあげられたことはなかったガンダム背景美術に興味ある方必携です。

秘蔵の設定資料を一挙公開

機械人形やメインキャラクターに加え、飛行機や車など∀の世界を彩る注目のわき役らにもスポットをあてました。

富野由悠季・総監督インタビュー

富野監督をはじめ、キャラクター原案の安田氏（カバー描き下ろし）、メカデザインの重田氏ほか、充実したインタビューを掲載しています。



9784844359388

1920076036002

ISBN978-4-8443-5938-8
C0076 ¥3600E

発行 エムディエヌコーポレーション
発売 インプレスコミュニケーションズ
定価 本体3,600円+税

©BOTSU・SUNRISE